

Research report on a study of volunteers
at KOBE MARATHON 2023

『神戸マラソン 2023』
ボランティアに関する調査報告書

2024年1月

兵庫体育・スポーツ科学学会
ひょうご地域スポーツ振興プロジェクト
『神戸マラソン 2023 ボランティア調査グループ』

神戸マラソン実行委員会事務局

『神戸マラソン 2023』 ボランティアに関する調査報告書

概要

1. 目的

本調査は、「神戸マラソン 2023」におけるボランティア参加者の意識と活動状況を分析することを目的としている。特に、参加動機、参加の阻害要因、来年の大会へのボランティア参加意図などを中心に分析を行い、今後のボランティアマネジメントに役立つ基礎資料とする。

2. 内容

- 1) 属性：性別、年齢、職業、居住地
- 2) 本大会におけるボランティア活動について：
応募形態、担当業務、情報源、応募のきっかけ、参加動機、参加の阻害要因、ボランティア参加後の全体的な満足度
- 3) 参加意図とこれまでの活動状況：
来年の神戸マラソンへのボランティア参加意図、これまでの神戸マラソンボランティア活動の経験
- 4) 全体的な満足度のクロス集計結果：
性別、年齢区分、応募形態、活動場所、参加回数、来年の神戸マラソンへのボランティア参加意図
- 5) 再参加意図のクロス集計結果：
性別、年齢区分、応募形態、活動場所、参加回数
- 6) 参加動機と再参加意図
- 7) 参加の阻害要因と再参加意図
- 8) 満足度の理由、再参加意図の理由、神戸マラソンを盛り上げるアイデア：自由記述

調 査 項 目

要因群	項目	カテゴリー
属 性	回答者の属性	1.性別 2.年齢 3.職業 4.居住地
応募形態と 担当業務	応募形態	1.個人ボランティア 2.団体ボランティア(高校) 3.団体ボランティア(大学) 4.団体ボランティア(一般) 5.オフィシャルスポンサー
	担当業務	1.コース沿道整理 2.給水・給食 3.手荷物預かり・返却 4.給水・給食サービス(スタート) 5.更衣所管理 6.インフォメーション 7.ランナーサポート 8.案内誘導 9.ランナーサービス
参加状況	情報源	1.友人 2.職場 3.学校 4.職場・学校以外の団体 5.新聞・雑誌 6.テレビ・ラジオ 7.地域の広報誌 8.ポスター・ちらし 9.神戸マラソンホームページ 10.SNS 11.その他
	応募のきっかけ	1.自分の意志 2.身近な人のすすめ 3.学校 4.学校以外の所属団体 5.その他
動 機	ボランティア参加の 動機(20項目)	1.当てはまらない 2.あまり当てはまらない 3.まあ当てはまる 4.非常に当てはまる
阻害要因	ボランティア参加の 阻害要因(19項目)	1.全く妨げにならない 2.妨げならない 3.やや妨げになる 4.非常に妨げになる
満 足	全体的な満足	1.満足していない 2.あまり満足していない 3.まあ満足している 4.非常に満足している
来年の参加意図	ボランティア参加	1.参加したい 2.参加したくない 3.わからない
これまでの参加状況	ボランティア参加	1.初めて 2.2回目 3.3回目 4.4回目 5.5回目 6.6回目 7.7回目 8.8回目 9.9回目 10.10回目 11.11回目
活動後の感想	1.満足度の理由 2.再参加意図の理由 3.神戸マラソンを盛り 上げるアイデア	自由記述

3. 対象

母集団：「神戸マラソン 2023」において活動した登録ボランティア

登録ボランティア数：6,105名（エリアリーダー・個人リーダー42名、団体ボランティア4,628名、個人ボランティア1,095名）

※上記以外にも救護ボランティア、競技役員補助等474名が登録。したがって、今大会のボランティア総数は、6,579名（炊き出しボランティアは除く）

4. 回収方法

当日活動したボランティア4,571名に対して、活動終了後にアンケートフォームへの入力を依頼し、1週間後を期限に回答を得た。（オフィシャルスポンサーのみ後日回収）。

5. 回収結果

有効回答数：1,016票

個人ボランティア（1名または4名以下）：167票

団体ボランティア（高校）：155票、（大学）：296票、（一般）：242票

オフィシャルスポンサー：156票

6. 分析方法

データの分析は単純集計とクロス集計を行い、有意差検定には χ^2 検定およびF検定を実施した。なお、グラフ等に表記した数値は小数点以下などを四捨五入しているため、内訳を足しても合計と一致しない場合がある。

7. 研究組織

1) 組織

兵庫体育・スポーツ科学学会 ひょうご地域スポーツ振興プロジェクト

2) 『神戸マラソン 2023 ボランティア調査グループ』メンバー

常行泰子（神戸市外国語大学）、松村浩貴、土肥隆、伊藤克広（以上：兵庫県立大学）、
船越達也（京都光華女子大学）、山口志郎（流通科学大学）、谷めぐみ（摂南大学）、
與那覇秀勲（公益財団法人兵庫県スポーツ協会）

3) 連絡先

〒651-2187 神戸市西区学園東町9-1

神戸市外国語大学 常行泰子研究室

E-mail：tsuneyuki@inst.kobe-cufs.ac.jp

8. 調査協力

神戸マラソン実行委員会事務局

結果の要約

1. 性別は、女性の割合が高かった。年齢層は、10歳代から20歳代の若年層が過半数を占め、50歳以上の中老年層は3割弱であった。職業は、「学生」が最も多かった。居住地は、過半数が神戸市在住であり、9割以上が兵庫県在住の参加者であった。
2. 応募形態は、「団体ボランティア（大学）」が最も多く、次いで「団体ボランティア（一般）」「個人ボランティア」「団体ボランティア（高校）」「オフィシャルスポンサー」の順であった。
3. 担当業務は、「手荷物預かり・返却」が最も多く、次いで「給水・給食」「コース沿道整理」の順であった。
4. 情報源は、「学校」が最も多く、次いで「職場」「職場・学校以外の団体」「友人」の順であった。情報源の割合は例年とほぼ同じであり、学校や職場、団体からの情報が多くなっている。マスコミによる情報よりも、学校や職場からの呼びかけや口コミでの情報が多かった。
5. 応募のきっかけは、「自分の意志」が最も多く、次いで「学校」「身近な人」「学校以外の所属団体」の順であった。ボランティアの半数近くが自発的な参加者であり、周囲からの勧めがきっかけとなり参加している人が5割強であった。
6. ボランティアの参加動機は、「人のために役立つ」と「日常では得られない経験」が最も高く、「地域に貢献できる」「ボランティアに興味」が続いた。「非日常」「貢献」など、日常では味わえない経験ができること、ボランティアへの興味があり、人の役に立ちたい、社会や地域に貢献したいといった動機により参加している傾向が伺える。一方、キャリアや自分を高めるといった自己啓発に基づく動機によって参加している人は少なかった。
7. ボランティア参加の阻害要因は、「長い活動時間」が最も高く、次いで「活動場所の清潔感」「トイレの数」「活動場所までの移動時間」が続いた。活動場所の衛生面や活動場所へかかる移動時間、トイレの数などがボランティアの参加を妨げる要因になっていた。
8. ボランティア全体を通しての満足度は、「非常に満足している」と「まあ満足している」を足した値が9割以上であったことから、ボランティア参加者は概ね満足しているという結果が示された。
9. 来年の神戸マラソンボランティアへの参加意図をもつ人は、約6割弱であった。
10. 神戸マラソンボランティア活動の経験は、初めての参加者が65.5%、複数回の参加者が34.5%であった。
11. 「全体的満足のカロス集計」
 - 1) 満足と性別は、回答しないと回答した参加者と男性と比較して、女性の全体的な満足度が高かった。
 - 2) 満足と年齢区分は、高齢層よりも若年層の方が満足度が高いことが明らかになった。
 - 3) 満足と応募形態は、「オフィシャルスポンサー」と「団体ボランティア（大学）」において満足度が高いことが明らかになった。
 - 4) 満足と活動場所は、活動場所を「コース沿道」と「コース沿道以外」に分けた場合、「コース沿道」の方が満足度は高かった。
 - 5) 満足と参加回数は、「初めて」の参加者は非常に満足している人は多いが、不満足に感じている人も一定数いた。「2-4回」と「5回以上」の参加者も概ね満足している割合は高いことが明らかになった。

6) 満足と再参加意図は、次も参加したいと考えている参加者は満足度も高く、再参加意図のない者は満足度も低い傾向が明らかになった。

12. 「再参加意図のクロス集計」

- 1) 再参加意図と性別は、女性の再参加意図は高い傾向にあった。
- 2) 再参加意図と年齢区分は、年齢の高い層が年齢の低い層より次年度も参加したいと思っている人が多いことが明らかになった。
- 3) 再参加意図と応募形態は、「オフィシャルスポンサー」「団体ボランティア（一般）」「個人ボランティア」の順に再参加意図をもった人の多い点明らかとなった。一方、「団体ボランティア（高校）」は再参加意図をもった人が少ないことが示された。
- 4) 再参加意図と活動場所は、「コース沿道」が「コース沿道以外」より再参加意図の高い傾向が示された。
- 5) 再参加意図と参加回数は、参加回数が多くなるにつれて、再参加意図の割合が高いことが明らかになった。特に、「5回以上」の参加者の再参加意図は顕著に高く、参加回数の多い参加者は次回も参加する意志が強い点が示された。

13. 「参加動機と再参加意図」

次回も参加したいと思っている参加者は、どのような動機をもって参加しているのかを調べるために、参加動機と再参加意図を集計した。「参加したい」と「参加したくない」で顕著な差がみられた項目は、「ボランティアに興味がある」「地域に貢献」「神戸マラソンの成功に役立つ」「社会に貢献」「他人と協力して目的達成」であった。再びボランティアに参加したいと思っている人の動機の特徴は、ボランティア活動に興味があり、地域社会に貢献したいと思っている人、また神戸マラソンの成功を願っている人も、再参加意図をもつ参加者の特徴であると思われる。

14. 「阻害要因と再参加意図」

次回も参加したいと思っている人と参加したくないと思っている人が、ボランティア参加の阻害要因にどのような違いがあるのかを調べるために集計を行った。「参加したい」と「参加したくない」で顕著な差がみられた項目は、「自身の神戸マラソンボランティアへの関心の低さ」「長い活動時間」「少ない休憩時間」「ボランティアに必要な能力への不安」「希望する活動内容との一致」であった。参加したくない人は、関心の低さや活動に関すること（活動時間・休憩時間・活動内容）等の要因が参加の妨げになっていることが明らかになった。

1. サンプルの属性

1) 性別

性別は、「男性」が36.5%、「女性」が60.1%であり、女性の割合が高かった（図1）。

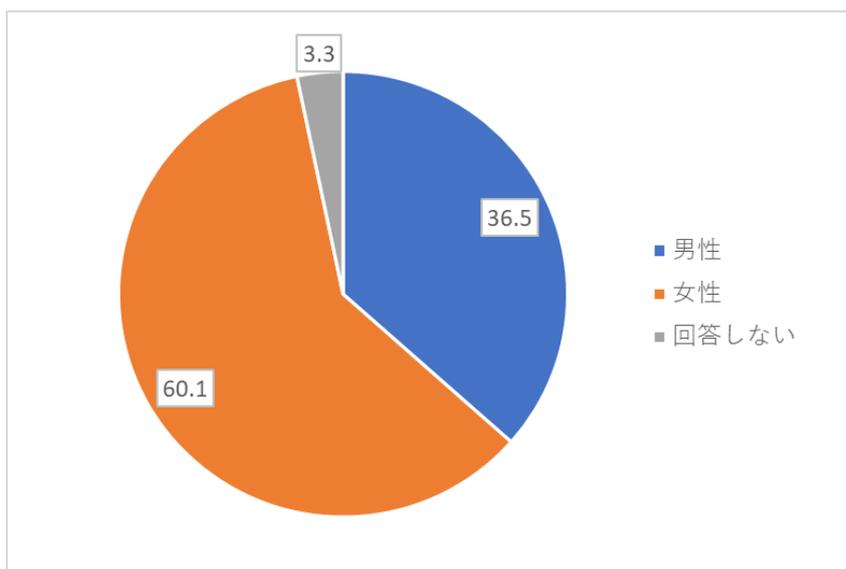


図1 性別 (n=1,016)

2) 年齢構成

年齢構成は、「20歳未満」が34.7%と最も多く、次いで「20-29歳」が20.5%、「50歳代」が17.4%の順であった（図2）。また、10歳代～20歳代の若年層が過半数（55.2%）を占めていた。一方、50歳以上の中高年層は3割弱（29.4%）であった。

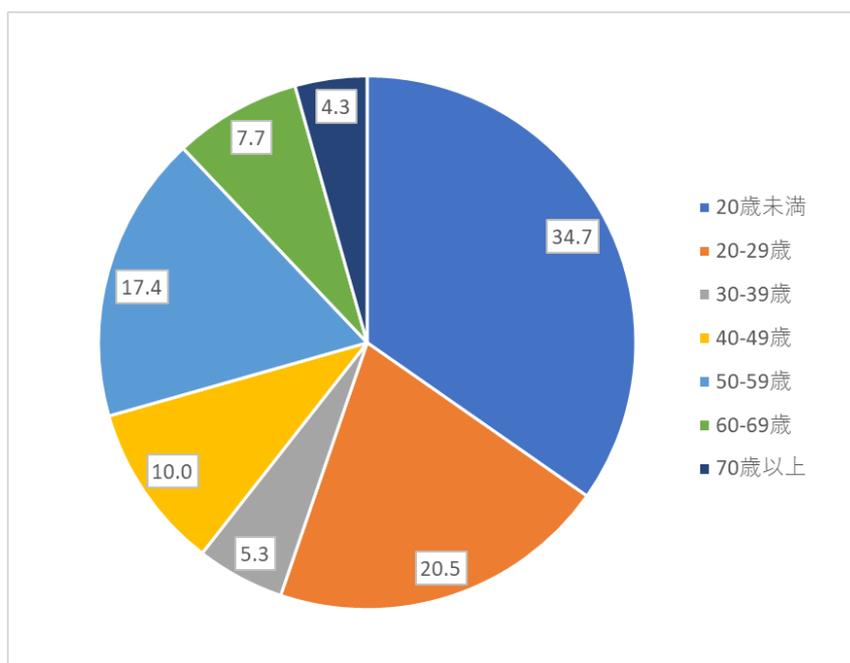


図2 年齢構成 (n=1,015)

3) 職業

職業は、「学生」が49.7%と最も多く、次いで「会社員」が30.0%であった（図3）。高校、大学、大学院からの学生ボランティアの参加者は全体の半数近くを占めていた。

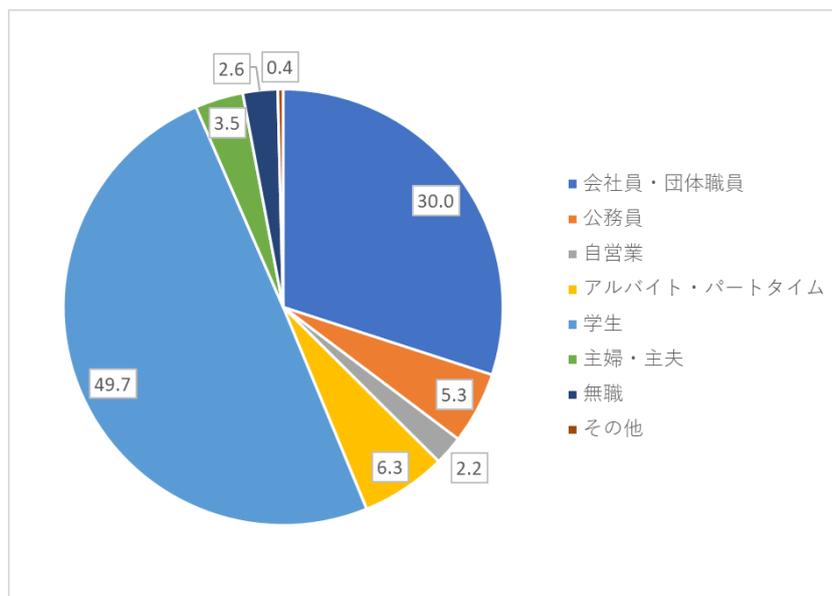


図3 職業 (n=1,016)

4) 居住地

居住地は、「神戸市内」が51.5%と最も多く、次いで「神戸市以外の兵庫県」が38.9%、「兵庫県外」が9.6%であった（図4）。過半数は神戸市在住であり、9割以上（90.4%）は兵庫県在住の参加者であった。

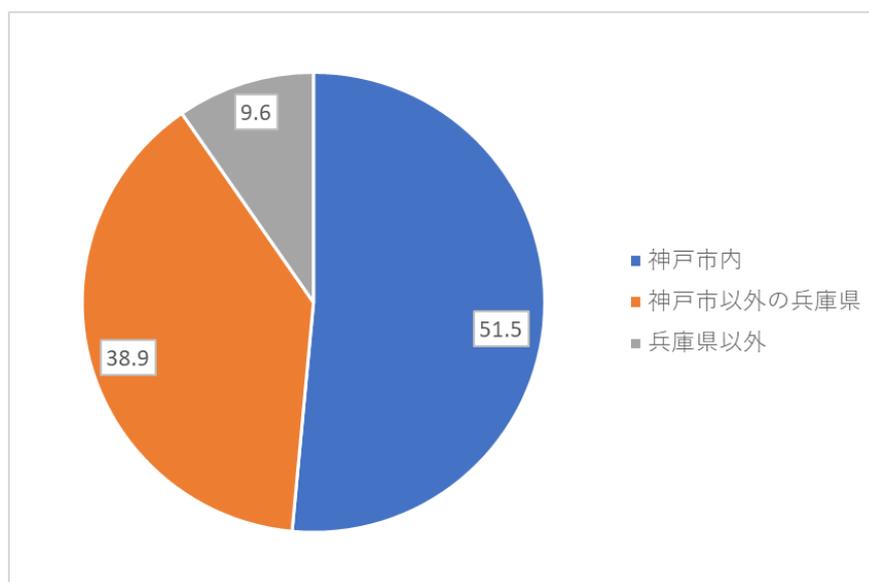


図4 居住地 (n=1,016)

2. 本大会におけるボランティア活動について

1) 応募形態

応募形態は、「団体ボランティア（大学）」が30.1%と最も多く、次いで「団体ボランティア（一般）」が26.6%、「個人ボランティア」16.6%、「団体ボランティア（高校）」15.3%、「オフィシャルスポンサー」11.4%の順であった。

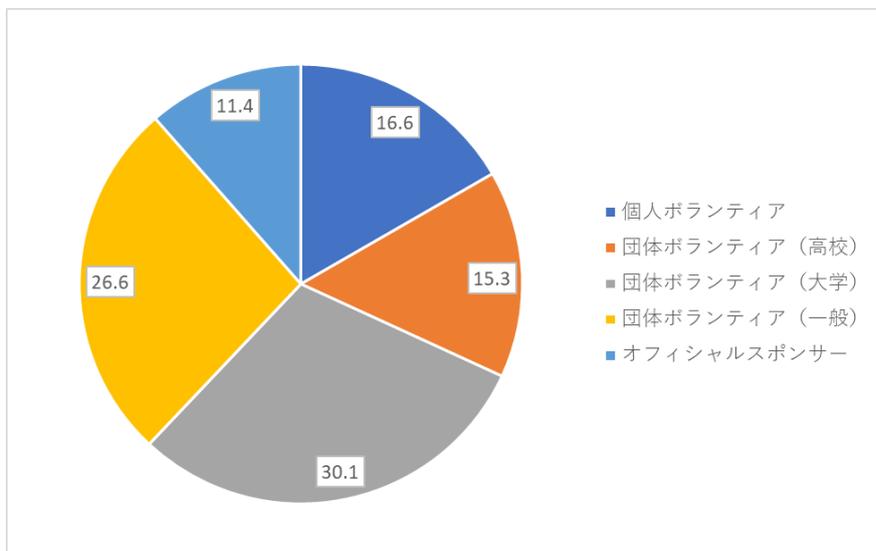


図5 応募形態 (n=1,016)

2) 担当業務

担当業務は、「手荷物預かり・返却」が28.5%と最も多く、次いで「給水・給食」が28.0%、「コース沿道整理」26.1%の順であった（図6）。マラソンボランティアの活動場所は「コース沿道での活動」と「コース以外での活動」に大別される。「コース沿道での活動」は54.1%、「コース以外での活動」は45.9%であり、「コース沿道での活動」の割合が過半数を占めていた。

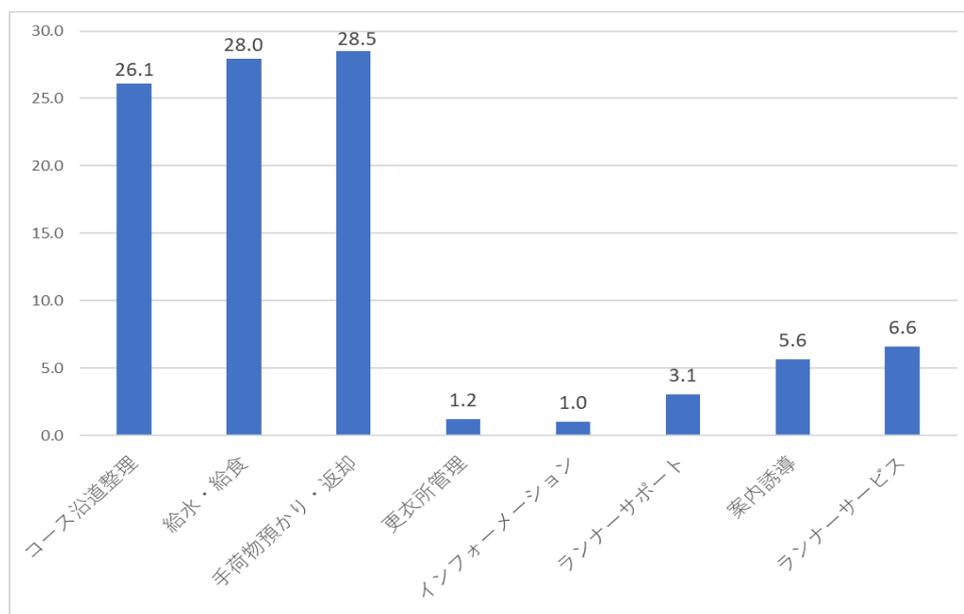


図6 担当業務 (n=1,016)

3) 情報源

ボランティアの募集情報における手段・方法（複数回答）については、情報源が「学校」と回答した割合が41.0%と最も多く、次いで「職場」18.5%、「職場・学校以外の団体」13.7%、「友人」9.9%であった（図7）。情報源の割合は例年とほぼ同じであり、学校や職場、団体からの情報が多くなっている。新聞・雑誌、広報誌、テレビ・ラジオ、インターネットなどのマスコミによる情報が少なかったことから、これらのマスコミによる情報よりも、学校や職場からの呼びかけや口コミでの情報が多かったことがうかがえる。

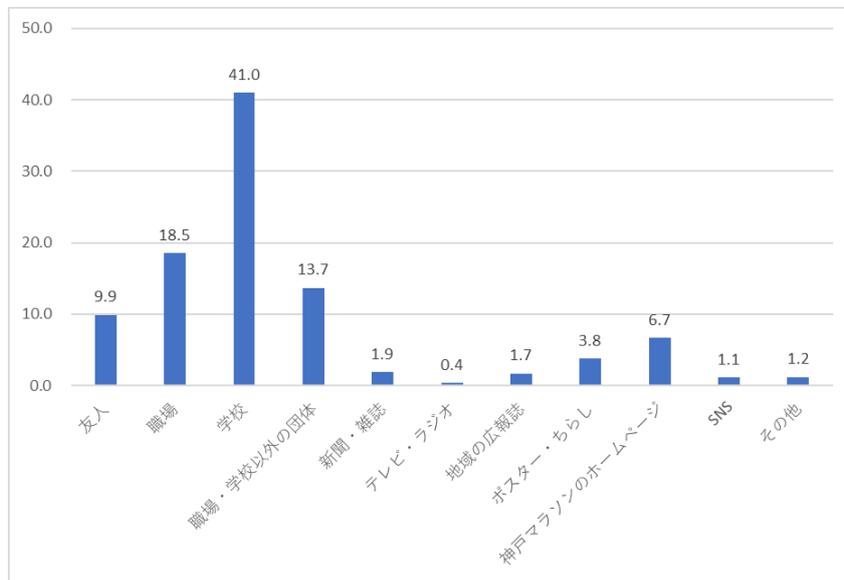


図7 情報源 (n=1,016)

4) 応募のきっかけ

ボランティアの応募のきっかけについては、「自分の意志」が最も多く46.8%を占め、次いで「学校」が27.0%、「身近な人のすすめ」が13.0%、「学校以外の所属団体」が12.0%の順であった（図8）。ボランティアの半数近くは自発的な参加者であり、周囲からの勧めがきっかけとなり参加している人が6割弱であった。

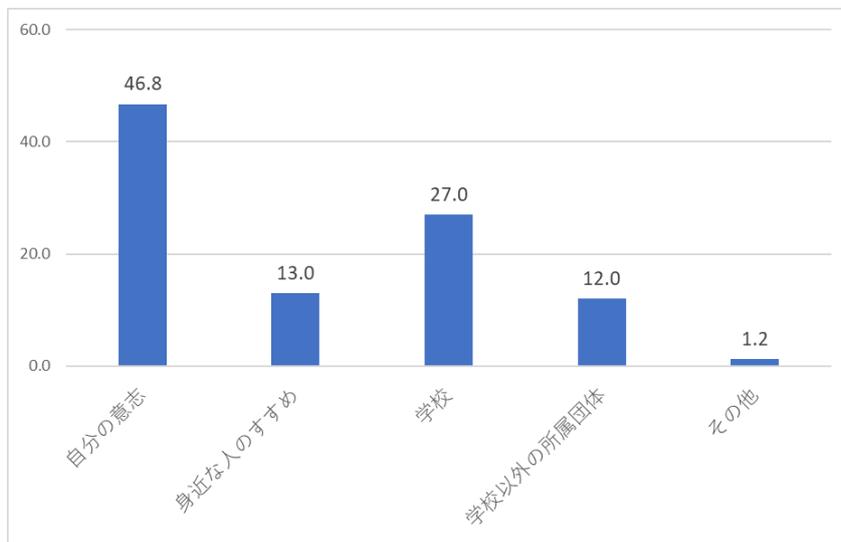


図8 応募のきっかけ (n=1,016)

5) ボランティア参加の動機

ボランティア参加の動機 20 項目を「1.当てはまらない 2.あまり当てはまらない 3.まあ当てはまる 4.非常に当てはまる」の 4 つの中から回答してもらった。平均値が最も高かったのは「人のために役立つ」と「日常では得られない経験ができる」が 3.41 であり、次いで「地域に貢献」が 3.31、「ボランティアに興味」が 3.27 と続いた。一方、「知人や友人からの勧誘・紹介」が 2.67、「キャリアアップにつながる」が 2.77 と低い値を示した。これらの結果から、参加動機のキーワードは、「役立つ」「非日常」「興味」等が挙げられる。神戸マラソンのボランティア参加者は、人の役に立ちたい、非日常の経験ができること、社会や地域に貢献したいという項目の得点が高い値を示した。一方で、キャリアや自分を高める自己啓発に関する項目は低い値を示した。

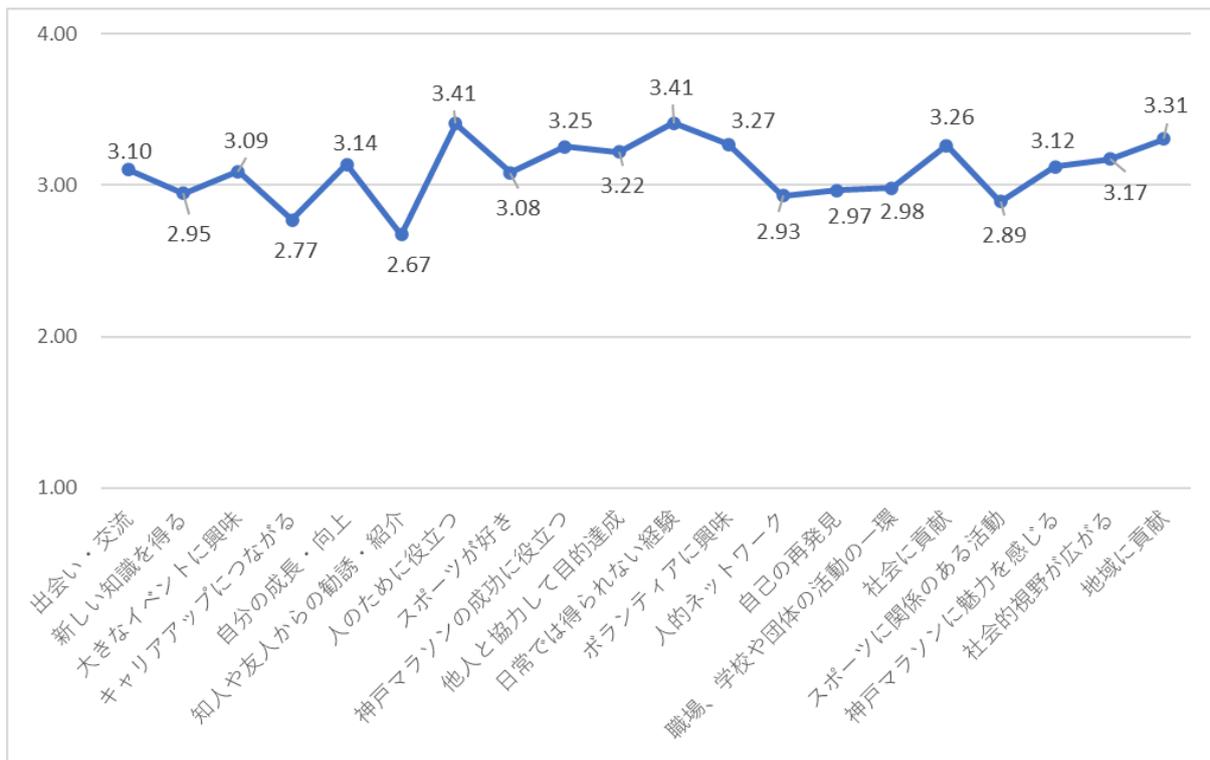


図9 ボランティア参加の動機

6) ボランティア参加の阻害要因

ボランティア参加の阻害要因 19 項目について「1.当てはまらない 2.あまり当てはまらない 3.まあ当てはまる 4.非常に当てはまる」の 4 つの中から回答してもらった。参加の阻害要因として平均値が最も高かったのは「長い活動時間」2.11 であり、次いで「活動場所の清潔感」「トイレの数」「活動場所までの移動時間」が 2.02 であった。一方、「家族友人からの反対」は 1.70 と最も低い値を示した（図 10）。この結果から、活動場所の衛生面や活動場所へかかる移動時間、トイレの数などが、ボランティアの参加を妨げる要因になっていることが示唆される。

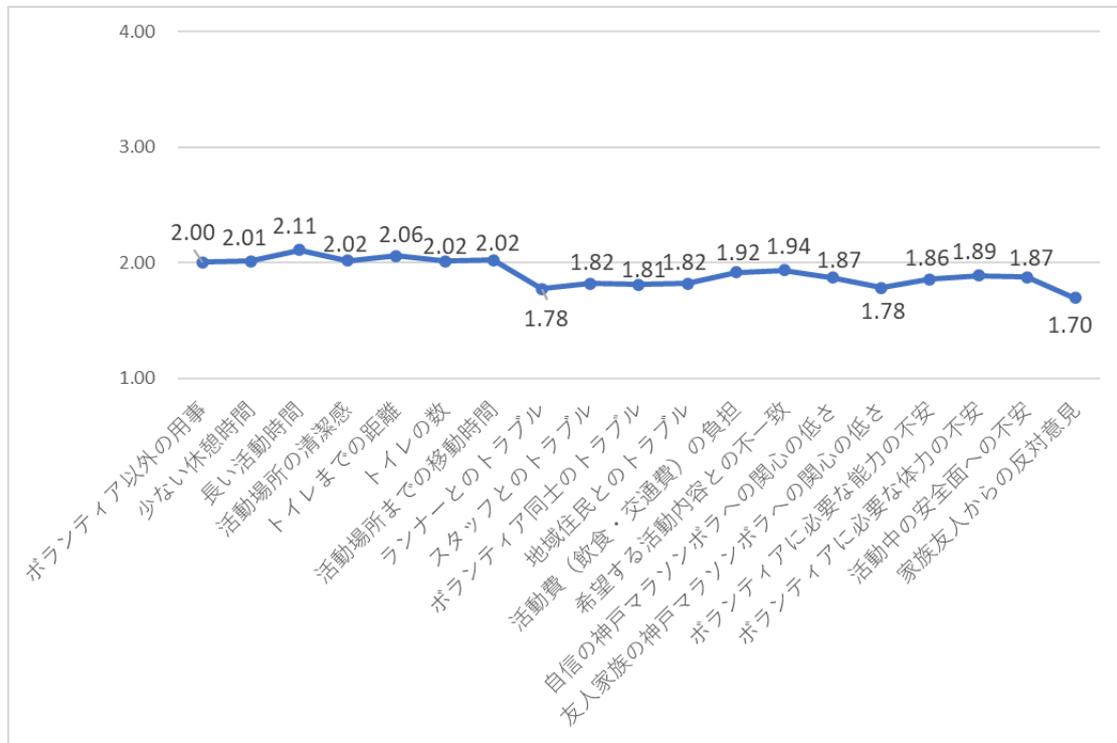


図 10 ボランティア参加の阻害要因

7) 全体的な満足度

今回のボランティア全体を通しての満足度を「非常に満足している」「まあ満足している」「あまり満足していない」「満足していない」の4つの中から回答してもらった。「非常に満足している」が43.5%、「まあ満足している」が49.7%、「あまり満足していない」が5.8%、「満足していない」が1.0%であった(図11)。「非常に満足している」と「まあ満足している」を足した値が93.2%であったことから、ボランティア参加者は概ね満足していると考えられる。

この問いには満足度に対し、それぞれ自由記述で理由を聞く欄を設けた。「非常に満足」「まあ満足」と答えた人は、「楽しかった」「感謝されて嬉しく思えたから」「いろいろな人と交流できること」などの意見が多かった。「あまり満足していない」「満足していない」と答えた人は少数であるが、拘束時間の長さや運営に関する意見がみられた。

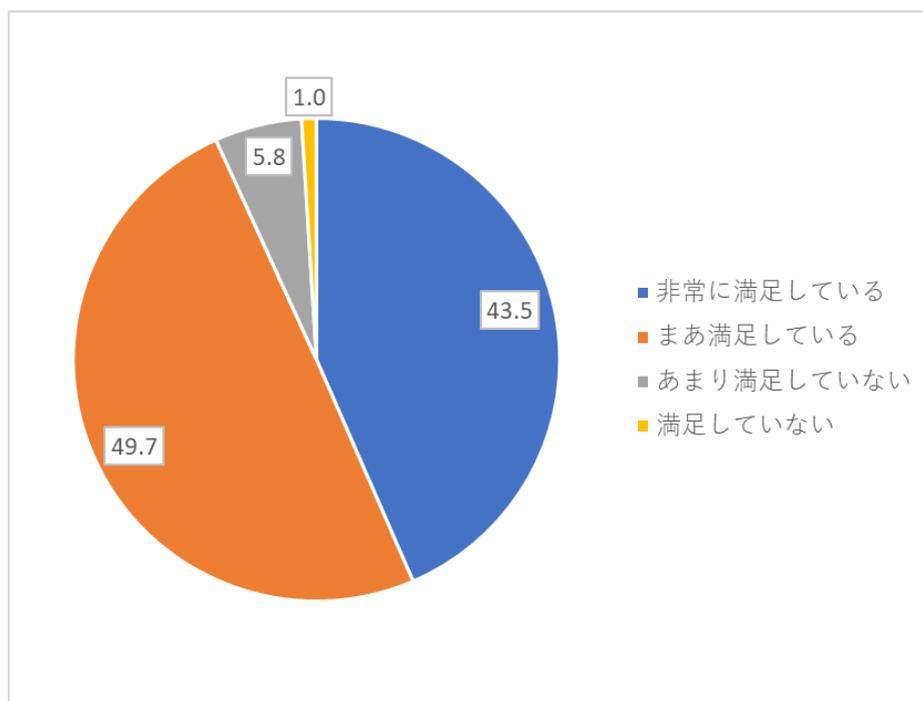


図11 全体的な満足度 (n=1,016)

3. 次回大会への参加意図とこれまでの活動状況

1) 来年の神戸マラソンボランティアへの参加意図

来年の神戸マラソンボランティアへの参加意図を「1.参加したい 2.参加したくない 3.わからない」の3つの中から回答してもらった。「参加したい」が56.7%、「参加したくない」が6.4%、「わからない」が36.9%であった（図12）。

この問いには参加意図に対し、それぞれ自由記述で理由を聞く欄を設けた。「来年も参加したい」と答えた人は、「楽しかったから」「良い経験をしたから」「体力と相談しながら、お役に立てるなら、協力したい」などの意見がみられた。「参加したくない」は少数であるが、仕事内容や指示等に関する意見が示された。「わからない」は「体調の具合」「仕事の詰まり具合」など不確定要素に関する記述が多く、「ランナーとして走りたい」など、役割を変えて継続的な神戸マラソンへの関わりを希望している意見もみられた。

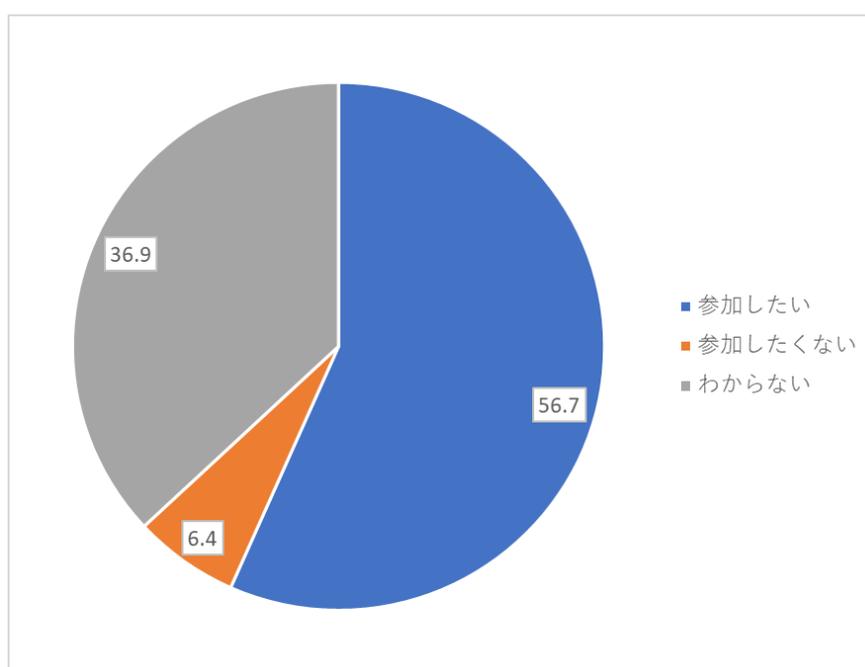


図12 来年のボランティアへの参加意図 (n=1,016)

2) 神戸マラソンボランティア活動の経験

神戸マラソンボランティアの活動回数を「1. 今回が初めて 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目 5. 5回目 6. 6回目 7. 7回目 8. 8回目 9. 9回目 10. 10回目 11. 11回目」で回答を求めた。今回が初めての参加であった人が65.5%、2回目が14.2%、3回目が3.6%、4回目が3.1%、5回目が2.7%、6回目が2.0%、7回目が1.4%、8回目が1.8%、9回目が1.3%、10回目が2.1%、11回目が2.5%であった（図13）。複数回参加者は、その経験などからボランティアの質を高めることにも繋がりやすいと推察され、ボランティアマネジメントという観点から複数回参加者の増加は重要であると考えられる。継続意欲が高まるように、活動内容を充実させていくことが重要である。

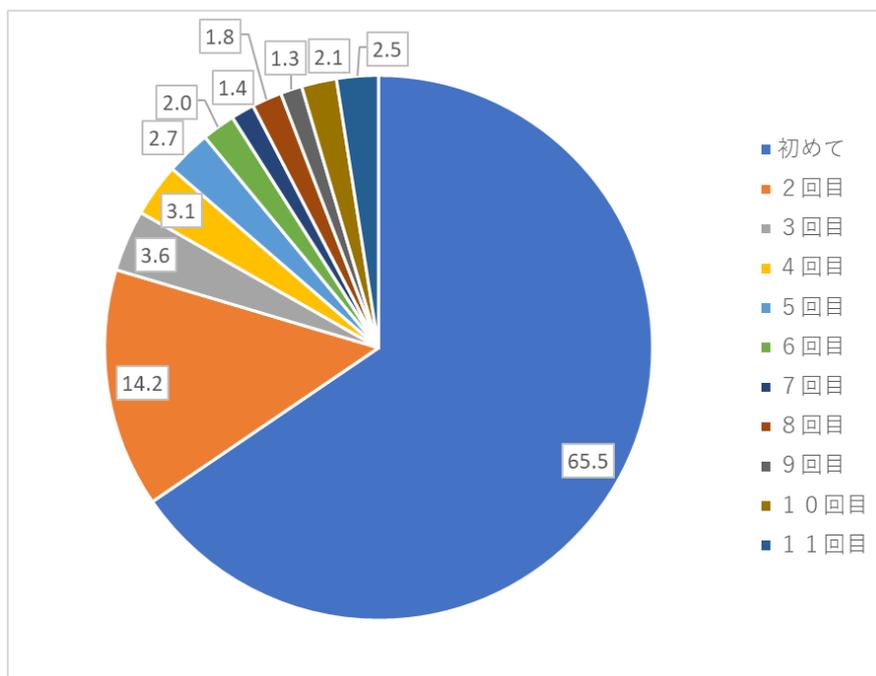


図13 神戸マラソンボランティア活動の経験 (n=1,016)

4. 全体的な満足度のクロス集計結果

1) 満足と性別

図 14 には、全体的な満足度を性別でクロス集計した結果を示した。その結果、「非常に満足している」は男性が 37.7%であり、女性は 47.3%であった。「まあ満足している」は男性が 53.1%であり、女性は 48.0%であった。また、「非常に満足している」と「まあ満足している」を足した値は男性が 90.8%、女性が 95.3%と女性の方が高い値を示した。このことから、全体的な満足度は女性が最も高いと考えられる。

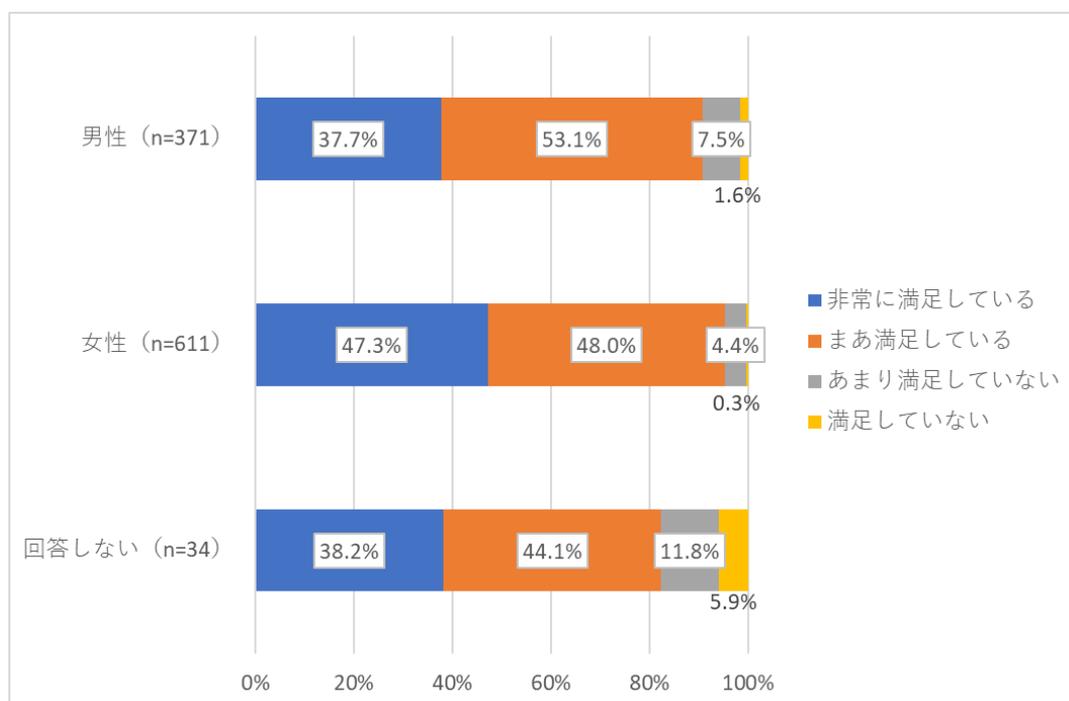


図 14 全体満足と性別 ($\chi^2=25.045, p<.001$)

2) 満足と年齢区分

図 15 には、全体的な満足度を年齢区分でクロス集計した結果を示した。年齢区分は「29 歳以下」、「30-59 歳」、「60 歳以上」の 3 つに区分した。「29 歳以下」は 561 名、「30-59 歳」は 333 名、「60 歳以上」は 122 名であった。

その結果、「非常に満足している」は 29 歳以下が 50.8%、30-59 歳は 35.7%、60 歳以上は 31.1% で、29 歳以下が最も高く、60 歳以上が最も低かった。また、「まあ満足している」は 29 歳以下が 44.9%、30-59 歳は 55.0%、60 歳以上は 57.4% と 60 歳以上が最も高く、29 歳以下が最も低かった。「非常に満足している」と「まあ満足している」を足した値は、29 歳以下が 95.7%、30-59 歳が 90.7%、60 歳以上が 88.5% と同様の傾向がみられた。29 歳以下の若年層は非常に満足している人が多いのに対し、60 歳以上の高齢層はまあ満足している人が多く、年齢区分においては、0.1% 水準で有意差がみられた。このことから、全体的な満足度は高齢層よりも若年層の方が高い点が示唆される。

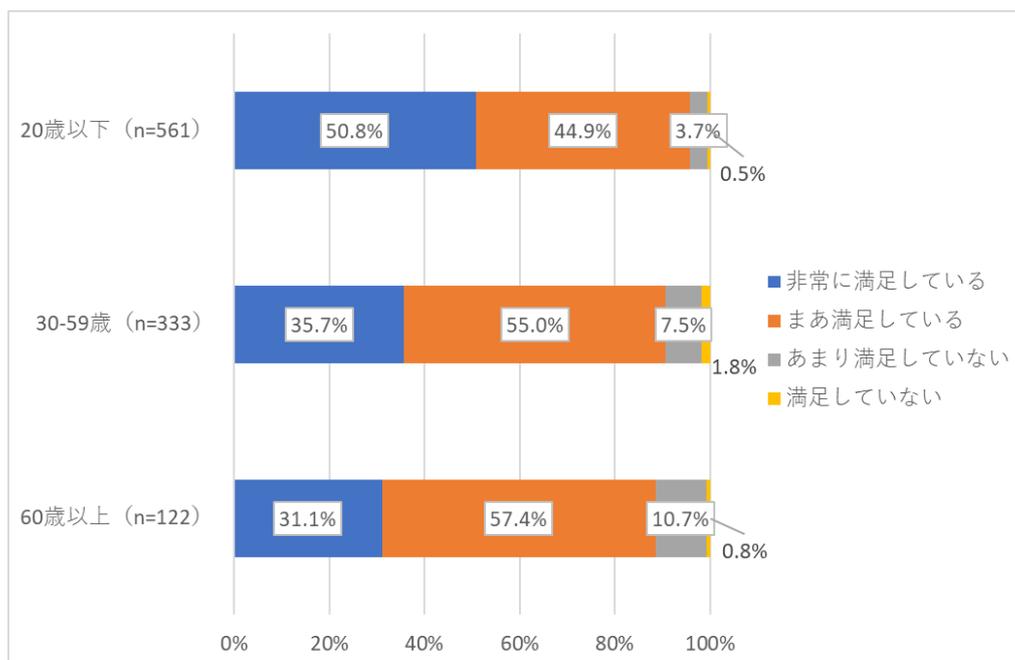


図 15 全体満足と年齢区分 ($\chi^2=35.803, p<.001$)

3) 満足と応募形態

図 16 には、全体的な満足度について応募形態でクロス集計した結果を示した。応募形態は、個人または 4 名以下のグループである「個人ボランティア」が 169 名、「団体ボランティア（高校）」が 155 名、「団体ボランティア（大学）」が 306 名、5 名以上の団体である「団体ボランティア（一般）」が 270 名、オフィシャルスポンサーからのボランティアである「オフィシャルスポンサー」が 116 名であった。

その結果、各応募形態で「非常に満足している」が高い値を示したのが、「団体ボランティア（大学）」が 54.2%、「団体ボランティア（高校）」が 48.4%、「オフィシャルスポンサー」が 42.2%であった。また、「非常に満足している」と「まあ満足している」を足した値が高かったのは、「オフィシャルスポンサー」が 98.3%、「団体ボランティア（大学）」が 95.7%、「団体ボランティア（高校）」の 95.5%、「団体ボランティア（一般）」が 91.9%であった。一方、「個人ボランティア」における「非常に満足している」と「まあ満足している」を足した割合は 85.2%であり、他の応募形態と比較して低い割合が示された。

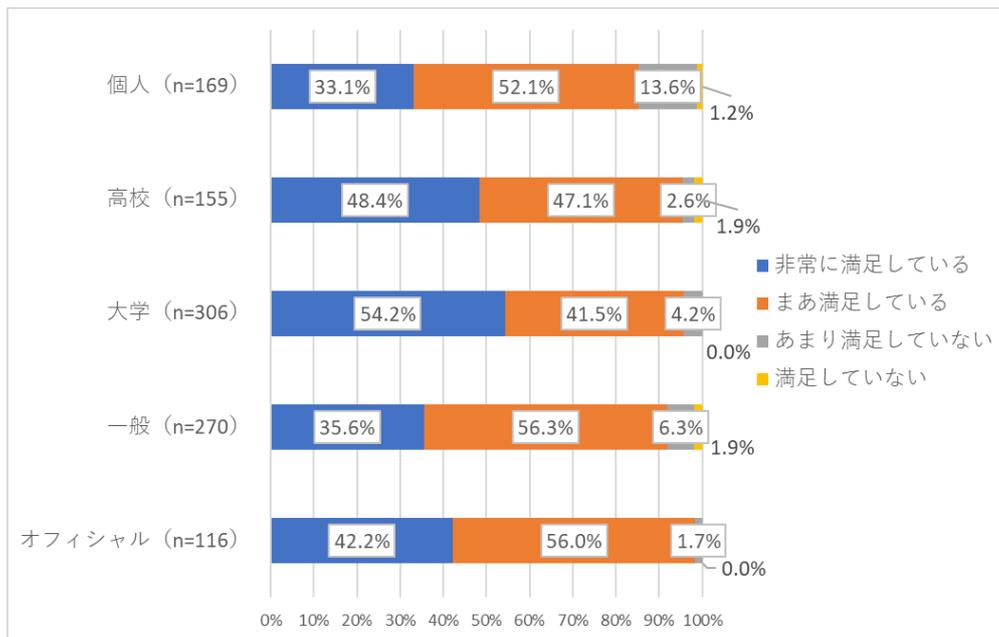


図 16 全体満足と応募形態 ($\chi^2=57.876, p<.001$)

4) 満足と活動場所

図 17 には、全体的な満足度を活動場所でクロス集計した結果を示した。活動場所は、担当業務の「コース沿道整理」「給水・給食」を「コース沿道」とし、残りの担当業務を「コース沿道以外」とした。「コース沿道」は 549 名、「コース沿道以外」は 467 名であった。

その結果、「コース沿道」の「非常に満足している」が 43.9%、「コース沿道以外」が 43.0%であった。「コース沿道」の「まあ満足している」は 50.5%、「コース沿道以外」は 48.8%であった。「非常に満足している」と「まあ満足している」を足した値は、「コース沿道」が 94.4%、「コース沿道以外」が 91.8%であった。コース沿道の方が満足度は高い結果が示された。

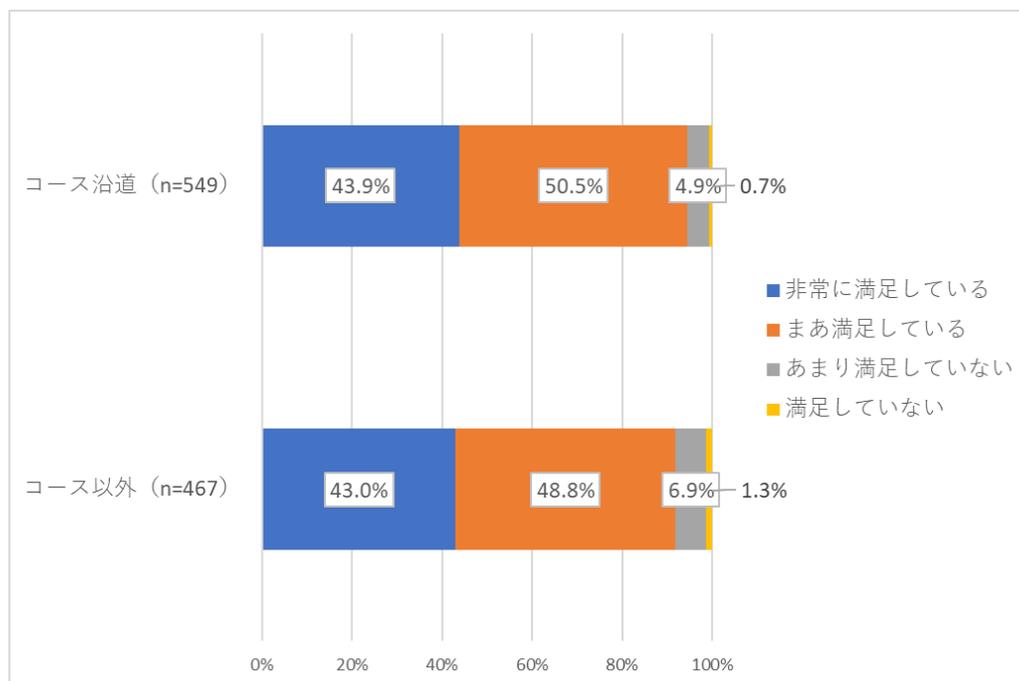


図 17 全体満足と活動場所 ($\chi^2=2.597, p<.05$)

5) 満足と参加回数

図 18 には、全体的な満足度を参加回数でクロス集計した結果を示した。参加回数は、ボランティア活動経験のデータをもとに、「初めて」「2-4回」「5回以上」の3つに分類した。参加回数は、「初めて」の参加者が665名、「2-4回」が213名、「5回以上」が138名であった。その結果、「初めて」の「非常に満足している」は46.5%、「2-4回」は39.4%、「5回以上」は35.5%であった。一方、「初めて」の「あまり満足していない」と「満足していない」を足した値は7.1%、「2-4回」は5.1%、「5回以上」は8.0%であった。参加回数においては違いがみられ、満足度の高い参加者は「初めて」「2-4回」「5回以上」と経験の浅い群における割合が多く示された。

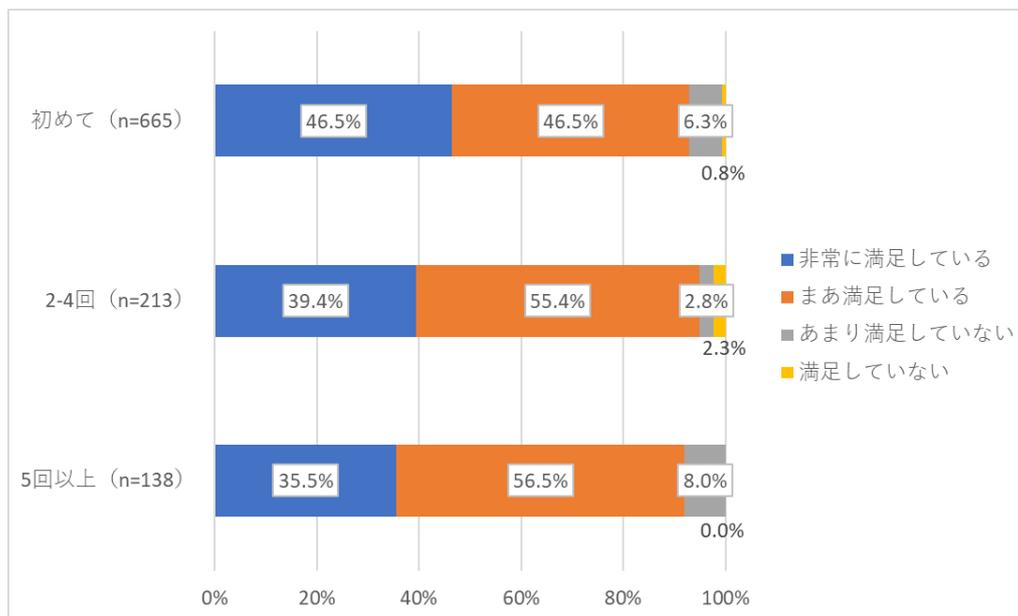


図 18 全体満足と参加回数 ($\chi^2=18.696, p<.01$)

6) 満足と再参加意図

図 19 には、全体的な満足度を来年の再参加意図でクロス集計した結果を示した。再参加意図は、「参加したい」と回答した参加者が 575 名、「参加したくない」が 65 名、「わからない」が 375 名であった。

その結果、「参加したい」と回答した参加者の「非常に満足している」は 58.4%、「参加したくない」と回答した参加者は 10.8%、「わからない」と回答した参加者は 26.4%であった。「参加したい」と回答した参加者の「非常に満足している」と「まあ満足している」を足した値は 98.4%、「参加したくない」と回答した参加者の「非常に満足している」と「まあ満足している」を足した値は 64.6%、「わからない」と回答した参加者の「非常に満足している」と「まあ満足している」を足した値は 90.1%であった。再参加意図においては、0.1%水準で有意差がみられた。

「参加したい」と回答した参加者は、満足と感じている参加者が最も多く、「参加したくない」と回答した参加者は少なかった。このことから、来年も参加したいと考えている参加者の全体的な満足度は高く、再参加意図を持たない者の満足度は低い点が示唆される。

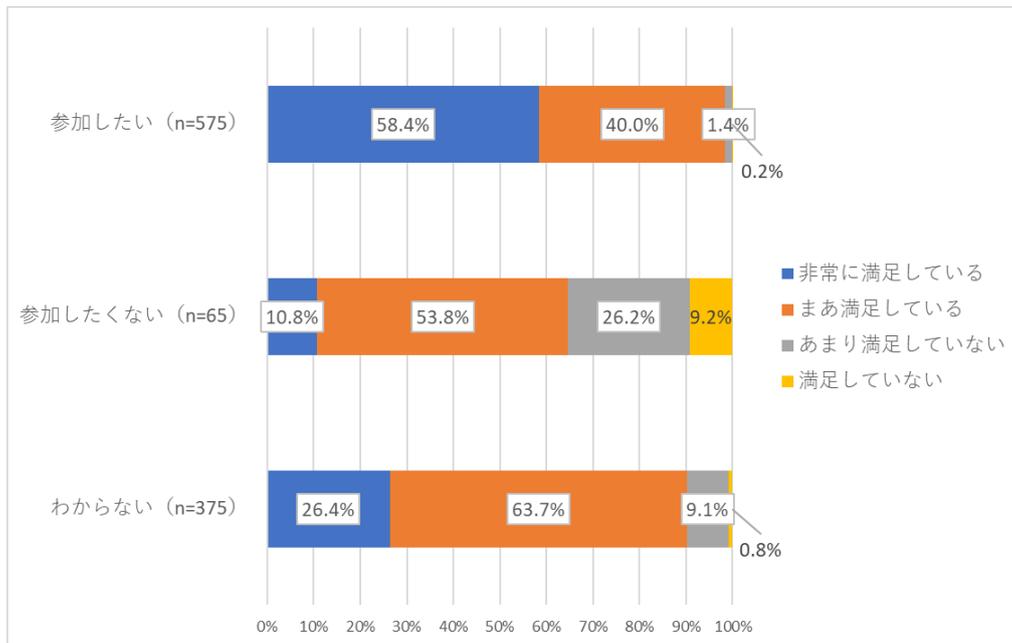


図 19 全体満足と再参加意図 ($\chi^2=217.879, p<.001$)

5. 来年の再参加意図のクロス集計結果

1) 再参加意図と性別

図 20 には、再参加意図を性別でクロス集計した結果を示した。「参加したい」と回答した来年の再参加意図のある人は、「男性」が 53.6%、「女性」が 60.3%、「回答しない」が 23.5%であり、女性の高い値が示された。また、「参加したくない」と回答した来年の再参加意図がない人は、「男性」が 7.5%、「女性」が 5.1%、「回答しない」が 17.6%であった。女性は再参加意図は高い傾向にあるが、「回答しない」とした参加者の再参加意図は低い結果が示された。

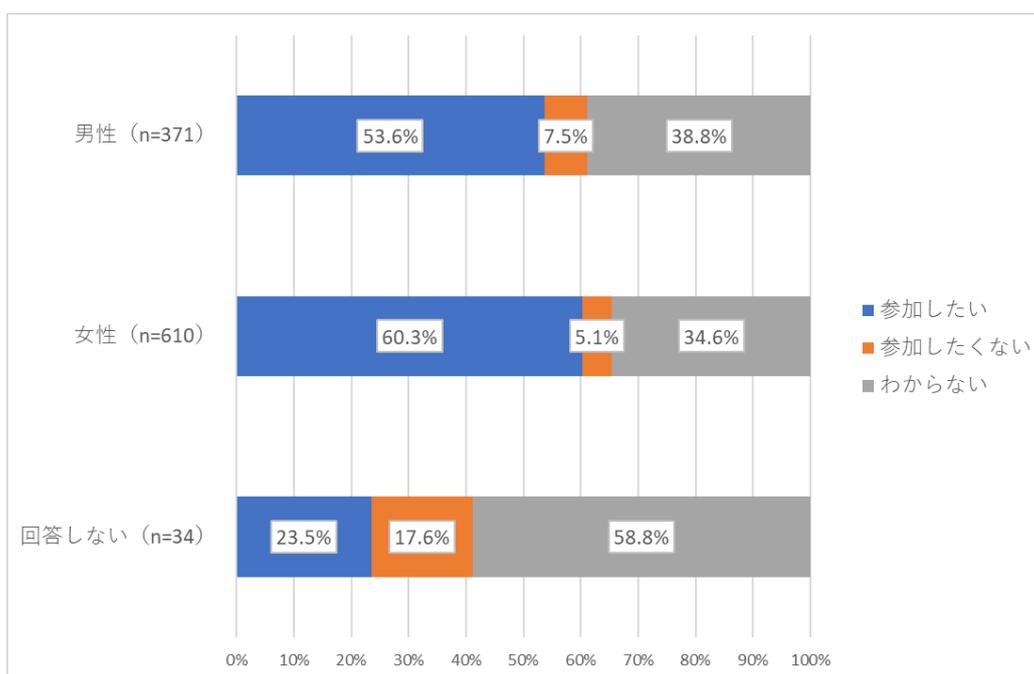


図 20 再参加意図と性別 ($\chi^2=23.439, p<.001$)

2) 再参加意図と年齢区分

図 21 には、再参加意図を年齢区分でクロス集計した結果を示した。「参加したい」と回答した来年の再参加意図のある人は、「60歳以上」が66.4%、「30-59歳」が65.5%、「29歳以下」が49.3%であり、年齢の高い層の方が再参加意図が高かった。また、「参加したくない」と回答した来年の再参加意図のない人は、「29歳以下」が7.9%、「30-59歳」が4.5%、「60歳以上」が4.9%であり、29歳以下の若年層が最も高い値を示した。年齢区分での集計では、年齢の高い層が年齢の低い層と比較して再参加の傾向が強い点が明らかになった。高年齢層の方が参加に積極的である傾向は、神戸マラソンにおけるボランティアの特徴であると思われる。

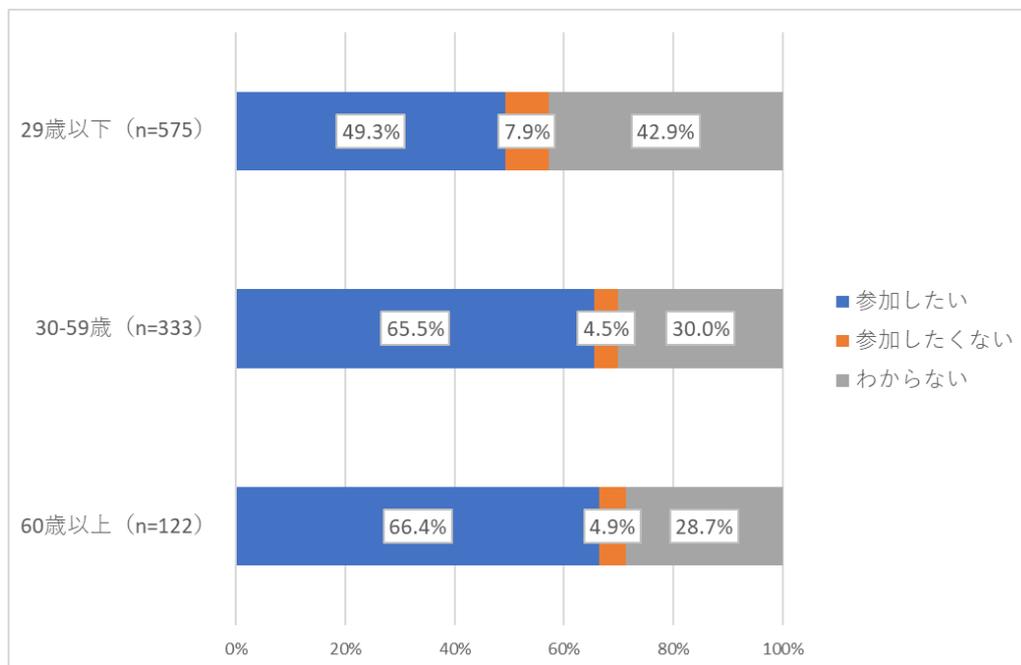


図 21 再参加意図と年齢区分 ($\chi^2=27.976, p<.001$)

3) 再参加意図と応募形態

図 22 には、再参加意図を応募形態でクロス集計した結果を示した。「参加したい」と回答した来年の再参加意図のある人は、「オフィシャルスポンサー」が最も多く 67.8%、次いで「団体ボランティア（一般）」が 65.2%、「個人ボランティア」が 56.8%、「団体ボランティア（大学）」が 50.7%、「団体ボランティア（高校）」が 45.2%であった。また、「参加したくない」と回答した再参加意図のない人は、「団体ボランティア（高校）」が 9.0%と最も高い値を示し、次いで「団体ボランティア（一般）」7.0%であった。応募形態での集計においては、0.1%水準で有意差がみられ、「オフィシャルスポンサー」「団体ボランティア（一般）」「個人ボランティア」で再参加意図をもった人が多く、「団体ボランティア（高校）」は再参加意図のある者が少ない傾向にある。

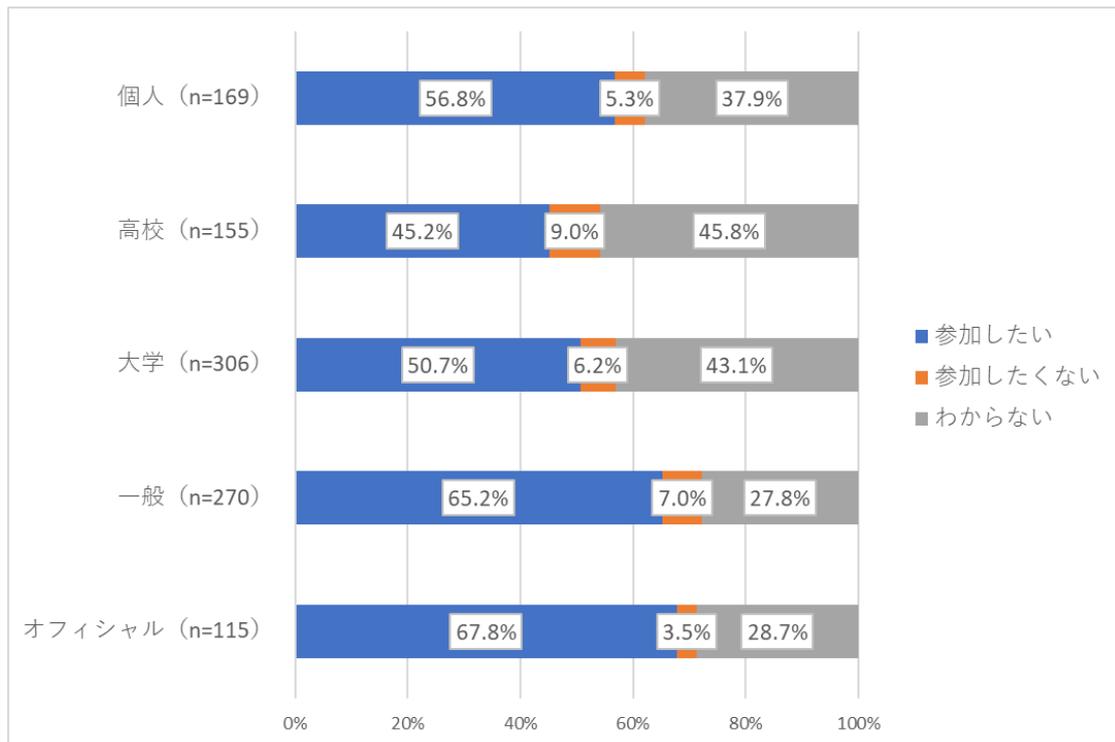


図 22 再参加意図と活動場所 ($\chi^2=30.034, p<.001$)

4) 再参加意図と活動場所

図 23 には、再参加意図を活動場所でクロス集計した結果を示した。「参加したい」と回答した来年の再参加意図のある人は、「コース沿道」が 61.1%、「コース以外」が 51.4%であった。「参加したくない」と回答した来年の再参加意図のない人は、「コース沿道」が 4.2%、「コース以外」が 9.0%であった。「わからない」と回答した参加意図を保留している人は「コース沿道」が 34.7%、「コース以外」が 39.6%であった。活動場所の集計では、統計的に有意な差がみられなかった。「コース沿道」と「コース以外」の活動場所による再参加意図の違いは 0.1%水準で統計的な有意差がみられた。

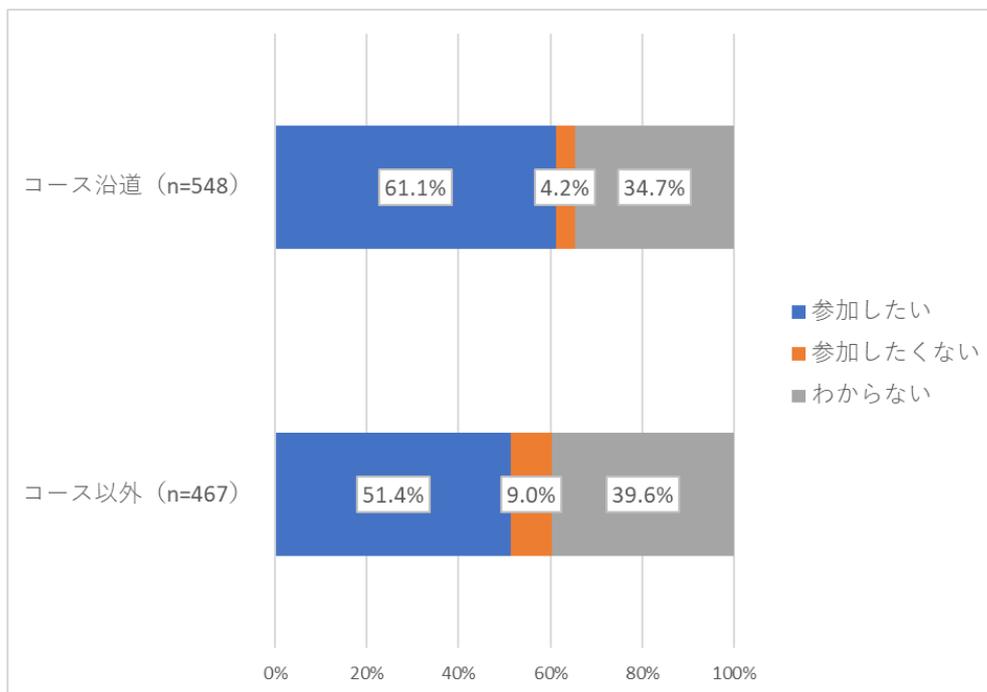


図 23 再参加意図と活動場所 ($\chi^2=14.947, p<.001$)

再参加意図と参加回数

図 24 には、再参加意図を参加回数でクロス集計した結果を示した。「参加したい」と回答した来年も再参加意図のある人は、「初めて」の参加者が 49.8%、「2-4 回」の参加者が 64.8%、「5 回以上」の参加者が 76.8%となっており、「5 回以上」の参加者は再参加意図をもつ割合が高い値を示した。また、「参加したくない」と回答した再参加意図のない人は、「初めて」の参加者が 7.5%、「2-4 回」の参加者が 4.7%、「5 回以上」の参加者が 3.6%となっており、「初めて」の参加者が最も高い値を示した。参加回数においては、0.1%水準で有意差がみられた。

これらの結果より、参加回数が多くなるにつれて、再参加意図の割合が高いことがうかがえる。特に、「5 回以上」の参加者の再参加意図は顕著に高く、参加回数の多い参加者ほど次回も参加する意志の強い点を示唆される。

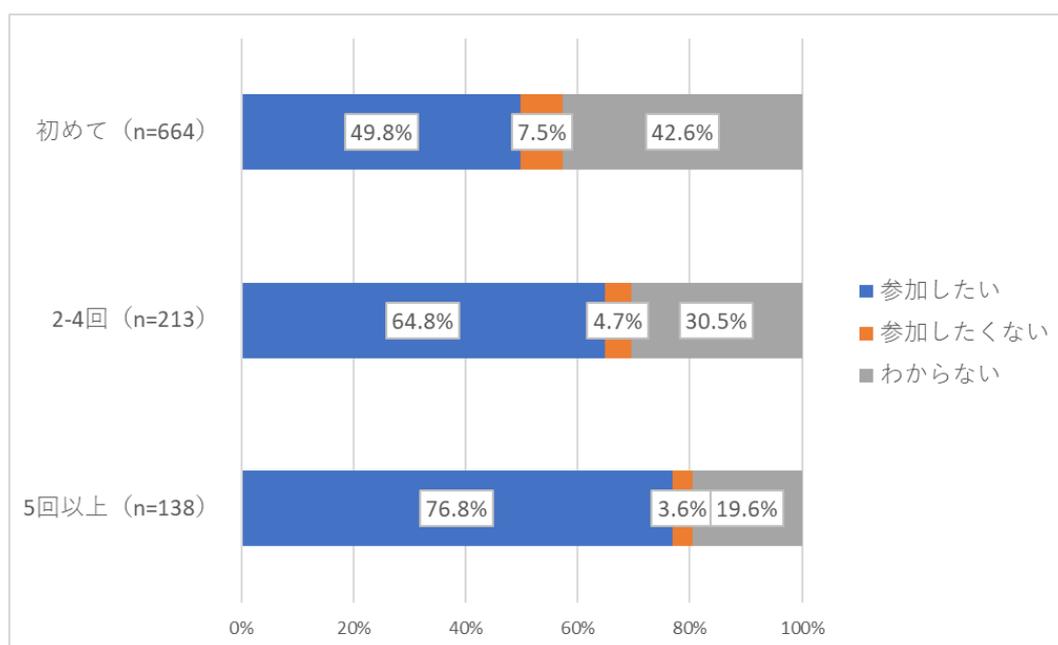


図 24 再参加意図と参加回数 ($\chi^2=41.220, p<.001$)

6. 参加動機と再参加意図

次回も参加したいと思っている参加者は、どのような動機をもって参加しているのかを調べるために、動機と再参加意図で一元配置分散分析を行った（表1）。その結果、20項目中18項目において有意差がみられ、多くの項目で「参加したい」が最も高い値を示し、「参加したくない」が最も低い値を示した。

有意差がみられた項目の中でも、F値の大きさから顕著な差がみられた項目を赤字で示した。赤字で示した項目をF値の大きかった順に列挙すると、「ボランティアに興味がある」「地域に貢献したい」「神戸マラソンの成功に役立ちたい」「社会に貢献したい」であった。再参加に関する動機の特徴は、ボランティアとしての活動や地域・社会への貢献等がキーワードとして挙げられる。

表1 参加動機と再参加意図

	参加したい	参加したくない	わからない	F-value	
人との出会い・交流	3.28	2.45	2.94	39.82	***
新しい知識を得る	3.09	2.34	2.83	27.33	***
大きなイベントに興味	3.30	2.46	2.88	49.05	***
今後のキャリアアップ	2.85	2.45	2.72	5.28	**
自分の成長・向上	3.31	2.50	2.98	37.04	***
知人や友人からの勧誘・紹介	2.68	2.47	2.70	1.18	
人のために役立つ	3.59	2.91	3.23	46.75	***
スポーツが好き	3.22	2.65	2.95	17.91	***
神戸マラソンの成功に役立つ	3.45	2.66	3.06	54.03	***
他人と協力して目的達成	3.43	2.66	3.01	51.32	***
日常では得られない経験	3.58	2.81	3.27	46.63	***
ボランティアに興味	3.50	2.61	3.05	64.33	***
人的ネットワーク	3.11	2.39	2.75	31.16	***
自己の再発見	3.12	2.47	2.82	23.92	***
職場、学校や団体の活動の一環	3.01	2.80	2.97	1.15	
社会に貢献	3.47	2.69	3.07	53.73	***
スポーツに関係ある活動	3.06	2.42	2.72	23.06	***
神戸マラソンに魅力	3.30	2.48	2.97	44.29	***
社会的視野が広がる	3.34	2.64	3.02	32.87	***
地域に貢献	3.51	2.72	3.10	54.07	***

p<.01, *p<.001

7. 参加の阻害要因と再参加意図

次回も参加したいと思っている人と参加したくないと思っている人が、ボランティア参加の阻害要因にどのような違いがあるのかを調べるために分散分析を行った（表 2）。再参加について「わからない」と回答した参加者の得点が 19 項目すべてにおいて高く、有意差が示されたのは 18 項目であった。

有意差がみられた項目の中でも、F 値の大きさから顕著な差がみられた項目を赤字で示した。赤字で示した項目を F 値の大きかった順に列挙すると、「自身の神戸マラソンボランティアへの関心の低さ」「長い活動時間」「少ない休憩時間」「ボランティアに必要な能力への不安」「希望する活動内容との一致」であった。希望する活動内容との一致や研修の充実、ボランティアへの関心を高めること等の重要性が示唆される。

表 2 参加の阻害要因と再参加意図

	参加したい	参加したくない	わからない	F-value	
ボランティア以外の用事	2.01	1.89	2.03	0.70	
少ない休憩時間	1.95	1.86	2.14	9.78	***
長い活動時間	2.07	1.80	2.22	10.04	***
活動場所の清潔感	1.99	1.89	2.09	3.07	*
トイレまでの距離	2.01	1.97	2.15	3.78	*
トイレの数	1.98	1.86	2.10	4.29	*
活動場所までの移動時間	1.99	1.88	2.10	3.43	*
ランナーとのトラブル	1.74	1.78	1.83	1.38	
スタッフとのトラブル	1.78	1.74	1.91	3.50	*
ボランティア同士のトラブル	1.75	1.75	1.92	5.30	**
地域住民とのトラブル	1.77	1.83	1.90	3.27	*
ボランティア活動費（飲食・交通費）の負担	1.88	1.72	2.01	5.23	**
希望する活動内容との一致	1.88	1.80	2.05	6.59	**
自身の神戸マラソンボラへの関心の低さ	1.78	1.91	2.01	10.57	***
友人・家族の神戸マラソンボラへの関心の低さ	1.72	1.75	1.89	6.56	**
ボランティアに必要な能力への不安	1.79	1.80	1.98	7.55	**
ボランティアに必要な体力への不安	1.84	1.82	1.98	3.97	*
活動時における安全面への不安	1.83	1.85	1.95	3.12	*
家族・友人からのボラ参加に対する反対意見	1.65	1.66	1.79	4.34	**

*p<.05, **p<.01, ***p<.001

8. 「ボランティア活動を終えての感想」(自由記述)

1) 満足度の理由

団体ボランティア(個人)

○満足群

・楽しさ、充実感、感動

- 忙しかったけどとても楽しく、やりがいがあったから。(10歳代 女性)
- 人の役に立つ嬉しさを心から感じた(30歳代 男性)
- 楽しく活動できたから。(20歳代 男性)
- 応援することの楽しさと大切さを感じられた。懸命に走るランナーさんから元気をもらえた。(50歳代 女性)
- 天気も良くこれが無事に終わった達成で満足しています。若い時の自分を思い出します。(70歳代 男性)
- 初めてでしたが楽しく活動出来た。(50歳代 男性)
- 楽しくできたので(50歳代 女性)
- 楽しかったです(10歳代 女性)
- 楽しく出来た。(70歳代 女性)
- ランナーの走る姿に勇気を貰えた気がしました。(20歳代 女性)
- 楽しかったから(40歳代 女性)
- それなりに楽しかったから(50歳代 男性)
- やりがいがあったと思う。(50歳代 女性)
- 楽しい(60歳代 女性)
- 無事に終わることができた。(40歳代 女性)
- 天気も良く去年とは違った場所だったのでやりがいがあった。(60歳代 女性)
- 参加者からパワーをもらえた。演奏があったり、盛り上がりを感じられ、雰囲気が良かった。(40歳代 女性)
- ランナーの皆さんが楽しまれたことが感じられた。(60歳代 女性)
- マラソンを間近で感じられ、逆にランナーの方にもありがとうという声をいただけたこと。(50歳代 女性)

・体験

- なかなか経験出来ないことができた。(20歳代 女性)
- 良い体験ができたから(10歳代 女性)
- 自分なりに作業を頑張れたと思ったから。(10歳代 女性)
- 数人で参加したけれど、他の人ともコミュニケーションを取ることが出来た。(20歳代 男性)
- 良い経験をさせて頂きました。(50歳代 女性)
- 初めて参加したが、周りの人が丁寧に活動内容を教えてくださったから。(20歳代 男性)
- 日頃できない経験ができたから。(20歳代 女性)
- 初めての経験ができて非常に嬉しかったです。(20歳代 女性)
- 一つの経験として得たものもあるので(50歳代 回答しない)

・交流

- 大会をみんなで支えて、応援している感じが良かったです。(50歳代 女性)
- 他のボランティアとも協力して参加できた(40歳代 女性)
- ボランティアリーダーの方が非常に丁寧に分かりやすく活動を説明してくれて助かった。またボランティア同士の交流も図ることができた。(20歳代 男性)
- 新しい友達を作ることが出来た(10歳代 女性)
- 人の輪が広がったから。色々な人に感謝をもらったから。(10歳代 女性)
- 区長、リーダー、ボランティアスタッフの方々がいい人達でよかった。また自分自身、貢献度が非常に高まったと感じた。(50歳代 女性)
- 頑張っている人たちの姿を見て、自分の方が元気をもらって頑張ろうと思えたから。(10歳代 女性)

- ランナーを応援することの意義を学ぶとともに、ボランティア活動を通して、年齢関係なくスタッフ、ボランティア、ランナーの方達と協調できた。(10 歳代 男性)
- ボランティアとして参加しましたがランナーの方に逆に元気をもらいました。貴重な経験をさせていただいたこと、大変感謝いたします。ありがとうございます。(30 歳代 女性)
- 区長さんやリーダーさんが声をかけてくださり安心できました。ありがとうございます。(50 歳代 女性)
- 初めての参加でしたが、皆さん親切で楽しくボランティア出来ました。(50 歳代 女性)
- 可能な限り一生懸命ランナーのサポートと応援をさせてもらいました。ランナーからも感謝や労いの言葉をいただいた(疲れた体で言葉はなくても笑顔や手を振るなどのリアクションをいただいた)ことで、自身の行動が役に立てたと確認できたこと。(50 歳代 男性)
- 当日出会ったボランティアさんとの交流があり、連帯感を感じたから(50 歳代 女性)
- 去年は沿道で応援し「どうせ一日応援するならば来年はボランティアをやってみよう！」と1年越しの初ボランティア参加でした。色々なボランティア活動がされている方々や神戸マラソンボランティアを何度もされている方々とも出会えてとても刺激になりました。とても楽しかったです。50 才を過ぎ、人のために自分の人生の一部を使う事をこれからもしていきたいと思っています。(文章にするとなんだか大げさですが、もっともっとライトな感じですよ^^)(50 歳代 女性)
- 爽やかな方ばかりだったので。(50 歳代 女性)
- 初めて参加しました。自分にできるか不安でしたが、同じグループの方が、マラソンボランティアを以前にされ、親切に教えて下さいました。休憩も合間を見て順番に取れ、忙しい時間はお互い協力しあい、助け合いました。ランナーさんを応援するのも、楽しく、手を振り返してくれるのも、嬉しかったです(50 歳代 女性)
- ランナー、スタッフさん、ボランティアの方、地域の方との交流があったから(30 歳代 男性)
- いろんな人と交流できること(10 歳代 女性)
- ランナーとの交流は楽しかったが、頑張っているランナーがいる前では休憩が取りづらく、きつかったから。(20 歳代 女性)
- 同じブロックの方と協力して無事に大会を終えられた点。また隣のブロックの方々との交流。(50 歳代 女性)
- 新たな出会いがあった(50 歳代 女性)
- 沢山の人と関わることが出来たことがよかった。ただ、次に上げるように、改善点がたくさんあった。(20 歳代 男性)
- 去年はランナー側として参加したが、今回はランナーを支える側に立ててよかった(30 歳代 男性)
- 前は初挑戦で同じ境遇の女性方がいたのでコミュニケーションが取れて終わった後も一緒にご飯を食べて楽しかったのですが今回は学生さん方のご夫婦、男性方だったのであまりコミュニケーションが取れず終わったらすぐ帰ってしまいました。(50 歳代 女性)
- 初めて集まるメンバーで協力し合いながら活動出来たと思う(50 歳代 女性)
- 全員で協力しながら活動を無事に終わることができたため。(20 歳代 男性)
- 感謝されて嬉しく思えたから。(20 歳代 女性)

・ 貢献

- 神戸マラソンに貢献できていると感じたため。(20 歳代 男性)
- 周りの熱気を体験できたし、地域のために働くことができたから(20 歳代 女性)
- 神戸マラソンが好きなので関わられて嬉しい。ランナーの姿からエンパワーメントされた。(40 歳代 女性)

・ 運営、業務内容、スタッフ関連

- ボランティアの皆さんとも仲良くできて、ランナーの皆さんに笑顔で頑張ってくださいと言うとありがとうございます！って笑顔で返してくれたからです。(10 歳代 女性)
- 説明会、マニュアルから活動内容が把握できたので、その通りの活動が実践できて満足。3 回目ですが、活動内容が改善されているのがよくわかります。今後ともよりよい改善をお願いします。(60 歳代 男性)
- 時間内に終了したこと。人が足りなくてもスタッフの方の対応で大丈夫だったこと。ボランティアに参加しているみんながしっかりしていた。(50 歳代 女性)

- 沿道ボランティアをしました。活動場所も他のボランティアの方々も良かったのですが、肝心の仕事自体あまり無かったので、達成感やさほど得られませんでした。警備員や警察官が何人もいたので沿道ボランティアはあれほどの人数必要なのではないかとも思いました。(30歳代 男性)
- 担当場所は観客も少なく特にすることがなかった。他ボランティアの方々と話ができて楽しかった。(50歳代 女性)
- 非常に不安でしたが、何とかやりきれたこと。沿道整理だったので、ほとんど2万人のランナーに声援を送ることができ、満足。(60歳代 男性)
- ランナーを応援出来たのは良かったがボランティアリーダーが自分の所属する人以外に対して指示が途中まで無かったのが残念だった。(50歳代 女性)
- 普段行えない貴重な経験をさせて頂いた反面、スタッフの連携が気になった。ボランティアに指示をしっかりと頂き、各自で行動することが少なければいいと思った。(10歳代 男性)
- リーダーさん、その他のボランティアメンバーさんとの連携がうまく取れていたと思います。(70歳代 女性)
- 予想していたよりずっと動き回っていることが多くて、非常に大変でした。ですが、走者の方やボランティアスタッフの仲間、運営スタッフさんなどに感謝の言葉を伝えられる度にやって良かったと思える達成感や感動がありました。(10歳代 女性)
- 協力して業務を行うことが出来たから (20歳代 女性)
- 指示がしっかりあったため。(20歳代 女性)
- スムーズにボランティア活動する事が出来、ランナーの方も頑張っていたので (30歳代 女性)
- 初めてだったのでできたと思うから (50歳代 女性)
- 初めてマラソン大会の運営にかかわれたから。(10歳代 女性)
- 業務内容が簡単であったため。(20歳代 女性)
- 実際に外国のランナーさんをお手伝いでき、その他も大変学びになりました。(30歳代 女性)
- 作業する流れが明確であったので (50歳代 女性)
- 個人(2名)で参加しましたが団体さんにいれてもらった形だったのでリーダーさんも把握していただいていたし、私達も輪に入れなかった。ただリーダーさんはその後とても気遣ってくださったので今回のボランティアの印象はさほど悪くはなかった。(50歳代 女性)
- ランナーの頑張り、また裏方スタッフの努力など、とても参考になった (40歳代 女性)
- グループの方々と協力して出来た事。(60歳代 女性)
- 周りのボランティアの方のサポートもあり楽しく活動することができた。しかし、自分自身の不慣れな部分はあるが、やる事が明確になっていなかったため初めてのマラソンのボランティアでは難しかった。(20歳代 男性)
- リーダーによって活動内容の充実度が左右される (40歳代 女性)
- もう少ししっかり活動内容を把握して、初めから動けば良かったと思うから。(60歳代 女性)
- テープを貼ったあとは待つだけでよく簡単だった (30歳代 男性)
- 何事もなく無事ランナーの方が走れたので (40歳代 女性)
- 無事に終えることができたこと。当日の天気による防寒が自己責任になるので、もう少し情報が欲しかった。(50歳代 女性)
- 無事に終えたこと (50歳代 女性)
- もう少しだけ具体的な指示があれば良かったかなと思う。(40歳代 女性)
- 昨年と同じ場所ではあったのですが、仕事内容はまったく別のものでした。(70歳代 女性)
- 準備から片付けまでスムーズだった (60歳代 女性)
- ボランティア活動の業務にたいして自分が考えたこと思ったことを聞いてもらえたこと (60歳代 女性)
- 2回目の参加です。私はボランティアが終わった後に毎回「あのやり方で良かったのだろうか」と不安になってしまいます。今回は大きなトラブルはなく、無事に終わったのでこれで良かったのかな。きっと正解ってないのじゃないね… (50歳代 女性)
- 今回エリアリーダーを担当致しましたが、手荷物預かりで手荷物並べをしている時に一部の担当者に本部スタッフの方がバスに戻って良いと言ったらしく、会場で人数確認をする時にその人達が居ない為、探し廻りました。折角無線を持っているのだから、無線でそろそろ帰るので集合させて下さいという連絡をしてくれれば こんな事には

ならなかったと思いました。残った人達で他の未整理の荷物を並べました。その人達が居ればもう少し早く終わったかも知れませんでした。(70歳代 男性)

- トラブルなく無事に終わったため。(40歳代 女性)
- 頑張ってる人達のサポートができた(70歳代 男性)

・その他

- 非日常的でした(40歳代 女性)
- 皆様と一緒に神戸マラソンに参加させていただきましたこと、これからのことで、生涯続けたいと思います。誰かのために出来ること、素敵なランナー姿を応援する家族連れ、いきいきとした走り姿、同じ時を刻めて良かった。活動できて良かった。有難う御座います。楽しい時間、またお目にかかるときに。(40歳代 女性)
- 初めて神戸マラソンを間近で見ることができたし、色んなありがとうが自分にも響いたから(20歳代 女性)
- 声出しの応援ができた事です。(60歳代 女性)
- 一回目からマラソンの主旨、感謝と友情を続けて下さってる所。1回目から去年をのぞき10回参加させていただいてますが、毎回改善されたりよい所を継続して下さってると感じています。ただコロナでの中断から厳しい経営かなあとも感じました。とてもいいマラソン大会なので、人材育成、地域への愛着作りにもなるので日曜日ではありますが、学校行事として沿道応援を経験してほしいなあと思います。(40歳代 女性)
- コース設定に危険箇所がある(60歳代 女性)
- まあ、こんなもんかなと思う(50歳代 男性)
- スタッフウェア改善(60歳代 男性)
- 集合場所がわかりにくい上にアバウトで、迷ってしまいました。ポータライナーを出た後の詳細な道筋を、研修の時に配るパンフレットに記載しておいて欲しかったです。(20歳代 女性)
- 6年ぶりに参加出来てよかった。前の段階でもう無理と思っていたので。(70歳代 男性)
- 神戸マラソンとボランティアの認知度が高まっていると思います。一般の方からボランティアに声掛けもありました。(70歳代 女性)

●不満足群

・運営、業務内容、スタッフ関連

- 職種の選択ができなかったこと。集合時間後に長く待たされる等、手際の悪さ。(40歳代 女性)
- リーダーの方がジャンパーを来てなかった。更に担当役割の指示がなく、適当に…と言われたので、困りました！短時間作業なので、的確に指示が欲しい。ガードマンさんも要領が良くなかったです。(70歳代 女性)
- 本部スタッフの指示に従わないリーダーに不安を覚えた。事前の説明会、端的でよかった。配布冊子とても役に立った(知識、当日はトラック No. 配置図)(50歳代 女性)
- 食事休憩および水分補給する時間がなかった。統率すべきリーダーが、確認事項など話すことなく、集合時間になっても放置されていた。また、支給されたジャケットに、ボランティアリーダーは、名札シールをもらっていないなど、ルールや指示も遵守できておらずひどかった。また、同じ14区のはしもとさんが、自分の立ち位置(沿道)を守らず、ずっと中央にいた上、勝手にカフェには行っているし、ほとんどスマートフォンを見ていた。それにより、ランナーの妨げにもなっていました。少し自由すぎるのではないのでしょうか。もしくは、自由にしてよかったのでしょうか。(40歳代 女性)
- リーダーの最低限の指導意識、責任感の無さなどに非常に驚かされた。(70歳代 男性)
- 救急事案に対する危機管理が不十分だと感じました。事前説明会では区長と固定 AED 隊の連絡先が共有されると説明を受けましたが、当日は共有されませんでした。共有されなかったことに疑問を感じ、リーダーを通して連絡先を教えてくださいましたが、「地区メンバー全員に連絡先を共有しないのか」と聞くと「区長に直接連絡を取ればよいので必要は無い」と答えられました。その後、もう一度説得しメンバーにきちんと共有していただきました。しかし、もし共有がされないまま救急事案が発生した場合、多くのランナーと観客がいる中、直ぐに区長と直接連絡を取れるのでしょうか？また、救急事案が同時に複数発生した場合も対処出来るのでしょうか？命の危険が発生しやすいマラソン大会というイベントで、このような体制をとるのは、あまりにも危機管理が不十分であると感じます。また、固定 AED 隊も区長の連絡先を把握していないと固定 AED 隊のメンバーから聞きました。これも救急事案

への対処の遅れに繋がると感じます。今回は私の地区では救急事案は発生しませんでした、今後も発生しないとは言いきれません。適切に対応が出来るよう、連絡先の共有を徹底して頂きたいです。(10 歳代 男性)

- 個人的には、体が大きいので、スタッフ用のウインドヤッケがフリーサイズでは小さい。XL サイズとか大きい人用のサイズもご準備頂ければありがたいです。2. 16 区のボランティアリーダーに、不満が残りました。明確な指示がない。リーダーがしたことは、出欠を取ったこと、ボランティアの役割分担を当日決めたことだけで、各役割の配置も各役割の業務内容の確認もなかった。また、レース開始前、開始中、終了後のやるべき内容や段取りの説明もなかった。また、リーダーはボランティアに業務指示することもなく自分がテーブル張りの仕事をしたので、ボランティア同士が、気を利かせて準備を進めた。また、「固定配置につかず、・・・」と言うことだったが、一度も区間内の見回りもできていない。集合時、解散時に、挨拶もない。実施されたリーダー教育の内容はよくわかりませんが、こういうリーダーの方がいらっしゃるということです。教育にフィードバック頂ければと思います。(60 歳代 男性)
- 具体的指示がなかった (50 歳代 男性)
- 初めての参加なので具体的な活動の指示が欲しかった。(40 歳代 男性)
- 17 区だったが、リーダーは自分の団体のことしか考えていなかった。団体外の個人は別に集まって役割分担した。コロナ前の大会でも同様なことがあった。リーダーは区全体のまとめ役であるという意識を、研修で徹底してほしい。資材の設置、撤収の役割が、警備なのかボランティアなのかはっきりしていなくて戸惑った。場面によっては警備の気分を害した。役割分担をきちんと決めて、リーダーに徹底してほしい。隣の 16 区では、規制 10 分前に資材を設置し始めて、見ていて危なっかしかったし、通行の車には大迷惑だとおもう。これもリーダーの認識不足と思う。こういう基本的なことを徹底してほしい。(70 歳代 男性)
- ボランティアそのものはほぼ満足だが、ウェアの「ヤマザキ」の字が大き過ぎて、今後使用出来ない！SDGS に反して捨てます。(60 歳代 男性)
- 仕事がなかった (50 歳代 女性)
- リーダーの指示が曖昧。休憩時間もマニュアル化して欲しい。リーダー任せだと休憩できていない。変えたいと思う、こういう意見を述べる場が無い。ボランティアの服は毎年支給しなくても良いのでは？もったいない。スポンサーの部分を取り外しできるようなものにして、毎年する人は使い回したら良いと思う。費用削減を検討して。(70 歳代 女性)
- 数少ない手荷物誘導係が荷卸や荷物の整備を依頼されたが、何かの誤りでは無いか。p12 の返却係と集合時間が逆になっていると思われる。(60 歳代 男性)
- ボランティアリーダーは、コーン配置で分からなければ区長に聞いてと説明されていたらしいが、区長は何も分かっていない状態で、他の動きもよく分からない状況で、もし緊急車両が来ていたら、負傷者、急病人がいたら、どうなっていたかと不安がある。(40 歳代 女性)
- アスリートビブス引換窓口で活動中、ボランティアリーダーがほぼ不在であった。またリーダーの説明が休憩ローテーションのことだけで活動中の役割分担等の仕分けがなく、少し手助けをしたところ、わがままなボランティアメンバーに暴言的な言葉を言われることがあった。気分を害したが暴言を吐くその人の資質と割り切り対応した。最終に協調性をリーダーから全員に周知しないとトラブルとなる事例と思う。(50 歳代 男性)
- 手荷物誘導係だけ早く集合し、5 人だけでリーダーが来ない中、国際展示場のトラック 1 台の荷下ろしをさせられた。仕分けも、荷物が重く身体に負担な中必死に仕分けをした。10 時半に返却担当ボランティアがたくさんきた。なぜ、誘導の 5 名だけ 9 時に呼ばれたのか意味がわからない。荷下ろしはしないと説明会では、話していたのに話が違う。誘導は屋外で寒くしんどかった。(50 歳代 女性)
- 当日の運営方法が非常に残念でした。初めての参加でとまどいました。①手荷物返却誘導を担当しました。②9：00 までに集合場所に行きましたが、集まったのは 5 名のボランティアのみ。リーダーが不在でした。③フロア全体の責任者の方もなぜリーダーがいないのかわからないようで、またその後の活動の流れについては「のちほどリーダーから」ということで、私たちは全体像の説明をもらえませんでした。④とりあえず、到着した日通のトラックから荷物を下ろすのを手伝ってくださいとのこと。⑤たしかに、活動内容にも記載されていましたが、手荷物返却係は 10:30-17:30 私たち誘導係は 9:00-17:30 と長時間です。せめて、全員 9:00 ならともかく、私たち 5 人のみ 9:00 すぎからトラックの荷下ろし。しかも、おそらく 50 代以上ばかりで、うち女性も 3 人です。もっと若手の男性ならともかく、リーダーも不在だし、私たちは大変残念な気持ちで、でも一生懸命 1 時間荷下ろしをしました。⑥その後、リーダー到着。リーダーも当日朝 8 時に担当をかわるよう連絡があって、要領がわからないまま、

到着したご様子。⑦「最初の5人は今から休憩をとってください」と配慮をいただきましたが、運営体制に大変疑問を持ちながらのスタートとなりました。⑧大人数の組織で、当日いろいろなことがおこると思いますが、せめて、フロアの責任者は事態を把握して、説明をいただけたらよかったです。⑨そして次年度からは、荷物下ろしは日通さんのみにするか、手荷物返却と誘導とともに9:00からかにしていただかないと、不公平感が残ると思います。

誘導係の配置・誘導方法が徹底されていない。3号館へ入る道路の入り口を担当していました。②帰ってきたランナーの方へねぎらい声かけ・拍手。誘導。足をつった方のフォロー、依頼された写真撮影。みなさんをサポートできたのは、ボランティアとして活動させてもらい、よかった点です。③しかし、中央の道路から左にまがって3号館へ入る少し上りになるところで、足をつる方が大変多いのがわかりました。そこに、誘導ボランティアや、医療スタッフがもついているとよかったです。いそがしかったです。④後半になると、ワールドから荷物を持った方がたくさん進んでこられます。その人たちが更衣室まで、まっすぐ進んで良いのか、よくないのか、メガホンを持った人の指示が不明確で、とまどいました。「車椅子が通るので、通行しないように」というような声もあったので、わざわざ3号館へ回ってもらったランナーもいて、申し訳なかったです。⑤結局、メガホンの人2人に確認すると、「通ってよいが、端を通して、真ん中をあけてほしい」ということだとわかりましたので、それからはそのように誘導しました。⑥ボランティアは、現場の様子で臨機応変に対応するのが大切だとも思いましたが、例年同じルートであれば、そこに、明確な指示の看板を出すなど、ランナーが迷わない工夫が必要だとも思いました。(60歳代 回答しない)

- 運営側やリーダーがグダグダで不快な思いも沢山したし、もっとやり方があるのではないかと考えるとところも多々あった。もう10回もやっているのに、とても都市型大会の運営とは思えない。リーダーもスタッフももっと指導や研修をすべき。今のままではボランティアのリピーターがつかないし、いつまでも初心者集団での活動しかできないと思う。(50歳代 女性)
- 14区担当させて頂きました。区長さん、とても頼りなく何もお仕事をされてません。最初の説明はおろか、ボランティアの方の質問にも回答出来ませんでした。休憩も全員出来ていないと思います。選手が通過されてる間も客観的にただ突っ立ってるだけ。見える位置に居ましたが、手を叩いてる姿は一度も見ませんでした。みなさん不安と不満でいっぱいでしたが、自分達で考えて選手の為に行動出来る方達ばかりだったので、乗り越えられたと思いますよ。(40歳代 女性)
- 高松線20区担当ボランティアリーダーが不在だったため。(50歳代 男性)
- 仕事内容は決まっていたものの、個人で申し込んだからなのか仕事の割り当てに名前がなかったりして、、、ちょっと悲しくなりました(50歳代 女性)
- 給水のゴミ拾いの仕事がハードだった(20歳代 女性)
- リーダーの方は、もう少しチームを仕切って欲しかった(40歳代 女性)
- リーダー制度が、機能していなかったことが、不安である(50歳代 女性)
- 連絡なく、帰った方がいた。(50歳代 女性)
- リーダーと揉めてしまった。(70歳代 男性)

・トイレ

- トイレの位置の悪さ、数の少なさでのランナーへの配慮不足、トイレ誘導のスタッフ配置がないこと。(60歳代 男性)
- ランナー受付初日(17日)したけど、8時間労働のわりに休憩時間が35分しかなかった。ボランティアで無償とはいえ、れっきとした労働に値するので。8時間労働で、35分の休憩は労働基準法に触れる。休憩時間のとり方をリーダーに任せては、むらができるので、リーダー説明会の時に、休憩時間の説明もしてほしい。(50歳代 回答しない)
- トイレの誘導係(3班)を受け持ったのですが、事前に誘導方法を指導頂ければよりスムーズに従事できると感じました。入口部分に男性用(小)を設置していることを明確に立看板表示をした方が分かりやすいと考えました。また、全体のトイレ誘導の立看板の配置も考慮された方が良いと感じました。男性用(小)誘導案内のブラカードも最初人があまりいない時には、最後尾という言葉はいらないと思いますので、最後尾記述のないバージョン(裏表表示が違う)も作った方が良いでしょう。列が出来た時の対処方法についても最初に教えていただければもう少しうまく対処が出来たと感じました。具体的には列が長くなって来た時に後ろに並んでいる人は何の列に並んでいる分

からず並んでいる可能性を注意されました。ある程度長くなってきた段階で列を確認しながら最後尾のプラカードを持って移動することをアドバイス頂ければ動きやすかったと考えます。(50 歳代 男性)

・その他

- 初めての経験で疲れた (10 歳代 男性)

団体ボランティア (高校)

○満足群

・楽しさ、充実感、感謝

- ボランティア楽しそう (10 歳代 回答しない)
- 自分はマラソンに参加していなくても、ランナーのサポートをできるのでやりがいがある。(10 歳代 女性)
- 初めてボランティア活動に参加したけど凄く楽しく行えた (10 歳代 女性)
- たくさんの人に感謝された (10 歳代 女性)
- 人に感謝されると嬉しい (10 歳代 女性)
- 達成感を感じた (10 歳代 男性)
- とても楽しかった。(10 歳代 女性)
- 楽しかった。(10 歳代 女性)
- ランナーさんとの交流が楽しかったです (10 歳代 女性)
- ランナーの人達のためになったと思うし、大変だったけど楽しかったから (10 歳代 女性)
- ランナーの方や運営側の方との関わりがあったから。(10 歳代 男性)
- 精一杯頑張ることが出来たからです。(10 歳代 女性)
- 人との交流ができて良かったです (10 歳代 女性)
- 地域の人との繋がりを感じれたから (10 歳代 男性)
- 人と関わったり、声だして指示するのが楽しかったため。(10 歳代 男性)
- 楽しかったから (10 歳代 男性)
- 楽しかった (10 歳代 女性)
- 楽しかった (10 歳代 男性)
- 楽しくできた (10 歳代 男性)
- やりがいがあったから (10 歳代 女性)
- みんな頑張っていたから (10 歳代 男性)
- ランナーの笑顔が見れたから。(10 歳代 女性)
- 感謝の気持ちを伝えてもらうことがおおく、嬉しく感じたから。(10 歳代 女性)
- 達成感がある (10 歳代 女性)
- 楽しかったから (10 歳代 女性)
- たのしかった (10 歳代 女性)
- 楽しかった (10 歳代 女性)
- 満足してます (10 歳代 男性)
- 頑張れたと思うから (10 歳代 男性)
- 色々な人と喋れて楽しかった (10 歳代 女性)
- やりがいがあった (10 歳代 女性)
- やりがいがありました (50 歳代 女性)
- やりがいを感じた (10 歳代 男性)
- 精一杯働けたから。(10 歳代 女性)
- 荷物を預かったときに頑張ってください、と言ったときに、ありがとう、と言われた時嬉しかった (10 歳代 男性)
- 楽しくできたから (10 歳代 男性)
- 達成感があった (10 歳代 女性)

- 笑顔でありがとうございましたと言って貰えたから (10 歳代 女性)
- やりがいを感じたから (10 歳代 女性)

・交流

- 多くの人とコミュニケーションを取れたから (10 歳代 女性)
- いろんな人と関わることができた。(10 歳代 女性)
- みんなで協力してできた (10 歳代 男性)
- 普段体験することができないことを様々な人との協力を経て経験できたから。(10 歳代 女性)
- 協力してボランティアできたから (10 歳代 男性)
- 他年齢、他性別の方と友好的に交流出来た (50 歳代 女性)
- 交流があり楽しかったから (10 歳代 女性)
- 楽しかったし、人との交流が楽しかったです (10 歳代 女性)
- たくさんの人と交流して、お互いが笑顔になれたから。(10 歳代 女性)
- 仲間と協力して楽しくボランティア活動ができたから。(10 歳代 女性)
- 沢山のひととコミュニケーションをとることができたこととランナーの方に直接応援の言葉をかけることなどができたから。(10 歳代 女性)
- 色々な出会いがあったから (10 歳代 回答しない)
- 人とのコミュニケーションをたくさんとれるからです。(10 歳代 女性)
- 1年生やランナーの方々との交流があったから (10 歳代 女性)
- 人のためになっていると思った (10 歳代 男性)
- たくさんの人とか関わることができたから。(10 歳代 女性)

・体験

- 初めての体験が色々できたから。(10 歳代 回答しない)
- 神戸マラソンに今まで携わったことがなかったので、やること全てが新鮮で、何事にも誰かが裏で支えてるんだなってことが体感できました (10 歳代 男性)
- いい経験ができたと思うから (10 歳代 女性)
- 役にたてたと思うから (10 歳代 女性)
- 人の為に働くことがあまりないので達成感がすごくありそして頑張っている人を見るのは自分もすごく頑張らないと行けないと思いました。(10 歳代 男性)
- 荷物返却の際に何回も仕事が早いね、ありがとうと言ってもらえてとても嬉しかったし、自分がボランティアとして参加した甲斐があったと感じたからです。(10 歳代 女性)
- 自分自身の経験になったと思ったから (10 歳代 男性)

・貢献

- 人の役に立てて良かったです (10 歳代 女性)
- 人のためになれるから。(10 歳代 男性)
- 人の役にたてたと思ったから (10 歳代 女性)
- 地域に貢献できたため (10 歳代 男性)
- 役に立てたから (10 歳代 回答しない)
- 人の役に立つことがとても良かったです！ (10 歳代 男性)

・運営、業務内容、スタッフ

- 仕事に分かりやすかった (10 歳代 女性)
- 自分の頑張りで人の手伝いができるから (10 歳代 男性)
- 充実した体験ができたから (10 歳代 男性)
- 自分が知らないところでたくさんのことをしてくれている人がいることに改めて気づけました。いい経験になったと思います。(10 歳代 女性)

- 応援をして勇気づけられたから (10 歳代 男性)
- 久しぶりに神戸マラソンに色々な形で参加出来たのが嬉しかったです。(10 歳代 女性)
- 様々な人の役に立つことができ嬉しかった応援できてよかった (10 歳代 女性)
- 対応が丁寧だった (10 歳代 女性)
- ありがとうと言って貰えた (10 歳代 女性)
- 笑顔で返してくれたから (10 歳代 女性)
- 活動時間がとても長いです (10 歳代 女性)
- 感謝をたくさん伝えてもらえた (10 歳代 女性)
- 楽しかったが、荷物並べがちょっと残ったまんまになってしまった (10 歳代 女性)
- 他のボランティア参加者と少しトラブルがあった (10 歳代 女性)
- 友達と仲を深められたが仕事の内容が力仕事で大変だったから。(10 歳代 女性)
- 私たち以外のボランティアの方々の作業がいい加減で、全て二度手間になった (10 歳代 女性)
- 最初はあまりだったけど、していくにつれて楽しかったです！ (10 歳代 女性)
- 手荷物預かりのフィニッシュ地点で下ろして並べる作業が非常に非効率的で労力を無駄にする感じが否めないものの活動自体には不満はない。(50 歳代 男性)
- 作業的なやつが楽しかった。(10 歳代 女性)
- 休憩時間が取れた (10 歳代 女性)

・その他

- 色々な人が走っていて (10 歳代 男性)
- いい疲れ具合だった (10 歳代 女性)
- ランナーを見れた (10 歳代 女性)
- たのしかった。(10 歳代 回答しない)

●不満足群

・運営、業務内容

- 今回初めて神戸マラソンボランティアとして参加したが、このような実態であれば、今後生徒を参加させたいとは到底思えないものであった。まず、手荷物預かり業務について預かる際に持ち手をしっかりと閉めるようにとの指示をその都度しなければならなかったが、かなり多くの人がごった返す時間があるため、本部より、「持ち手を縛る・しっかりと閉める」指示が明確に分かるような看板等の設置があれば指示が容易であったと思う。指示の掲示がないことに気づいたエリアリーダー1名より、マジックかなんかで分かるように書いてランナーに示せとの指示が急になされたが、物品の準備もないような状態でそのようなことは不可能である。ランナーがどんどん荷物を持ってくる中で、突飛な指示をエリアリーダーからするのはやめていただきたい。マニュアルに書いてあることがベースであり、それ以外の指示を1人の判断でするのはいかがなものかと思う。その後、手荷物を返却する場所へ移動し、荷物下ろし及び整列をしたが、青ジャケットのスタッフより、「すぐにトラックが出るため、番号関係なく、とにかく荷物を下ろせ」との指示であったため、手荷物預かりの際に番号順に集めたにも関わらず、関係なく下ろせと指示だったため、非常にその後並べる業務が滞りかなりの時間を要した。「すぐにトラックが出る」との指示であったが、実際はトラックが出るまでかなりの時間があり、番号をある程度整頓しながら、下ろすことで並べる作業がかなり短縮できたはずである。号車によっては、日通スタッフが番号順にある程度整理しながら下ろしてくれたとのことで、かなりスムーズに荷物並べを終えるところまでやっていた。号車によって指示が異なるのは何故か。荷物を積む作業と同じように、バケツリレー方式で番号を整頓しながら、下ろしていくのが最も効率的であると思う。全ての号車で指示を統一すべきである。荷物下ろしは非常に力を要し、時間もかなり要するため、人員も足りないと感じた。終了後、生徒へボランティア業務について聞くと、青ジャケットのスタッフより「早く荷物を下ろせ」と指示があったため、下ろしたにもかかわらず、日通のスタッフより「なぜこんな下ろし方をしたのか。効率悪い。まあボランティアだから仕方ないか。」など責めるような言い方をされた生徒もいた。スタッフの指示により現場が混乱に陥っているにもかかわらず、休日をボランティアのために朝5時台から家を出て積極的に

やってくれた生徒に対し申し訳なく感じた。このような気持ちをさせられるようなボランティア活動であれば参加する意義は正直ないと思う。(30歳代 女性)

- もう少し案内掲示があった方がよい。(50歳代 女性)

・その他

- 交通費出してほしい(10歳代 女性)
- 疲れました(10歳代 女性)

団体ボランティア(大学)

○満足群

・達成感、応援、感謝

- 感謝の言葉や応援の言葉がたくさん聞こえてきてすごく良い気持ちになれたから。(10歳代 女性)
- 達成感を感じたから(10歳代 女性)
- ありがとうをととても言ってもらえた(10歳代 回答しない)
- 「ありがとう」という言葉が何よりも嬉しくて楽しかったです(10歳代 男性)
- 楽しかった(10歳代 男性)
- 楽しかったから。(10歳代 回答しない)
- みんな応援してていいなと思ったから(10歳代 女性)
- 精一杯応援できたから(20歳代 女性)
- とても楽しかった(10歳代 女性)
- みんなの笑顔が見れて、応援することができた。(10歳代 女性)
- 皆の頑張っている姿をみて元気付けられました(10歳代 女性)
- 忙しかったけど楽しかった。やりがいがあった。(10歳代 女性)
- 楽しいです(20歳代 女性)
- 楽しかったです！(10歳代 男性)
- 今までに経験したことがないことで楽しかった。(10歳代 女性)
- 楽しかったから(10歳代 女性)
- ランナーの頑張りが伝染し元気をもらえた！(10歳代 女性)
- 頑張ってる人を応援できてたのしかった(20歳代 女性)
- 楽しかった(10歳代 男性)
- 楽しかったです。(10歳代 女性)
- 楽しかったから(20歳代 女性)
- ランナーからの感謝された事による満足感(10歳代 女性)
- マラソンの楽しさを皆様で感じれた(20歳代 女性)
- 楽しかったから(10歳代 女性)
- 神戸が好きで、ボランティアが好きで、自分が好きなことが出来る活動だったから。(20歳代 男性)
- ランナーの方々とのコミュニケーションをととても楽しめることができたため(20歳代 女性)
- ランナーの方に直接ありがとうの言葉を聞くことができた。(10歳代 女性)
- 楽しかった！(10歳代 女性)
- 楽しかったから(10歳代 女性)
- 楽しかった(10歳代 女性)
- 頑張ってる人をたくさん応援できた(10歳代 女性)
- 程よく楽しめた(20歳代 男性)
- 楽しんで活動が出来た。(10歳代 女性)
- 楽しくできたことが良かった。(10歳代 女性)
- ランナーさんの笑顔に達成感を感じたため(20歳代 女性)
- たのしかった(10歳代 女性)

- ランナーの笑顔が見れた (10 歳代 女性)
- 応援するはずの立場なのにランナーの人から元気をもらえたとし、ランナーの人たちに感動を与えてもらったから。(20 歳代 女性)
- やりがいを感じて、楽しかった。(10 歳代 回答しない)
- とても楽しく良い時間だったからです (20 歳代 女性)
- 頑張っている人に応援、応援した人からのありがとうをもらえた (10 歳代 女性)
- 初めてのボランティアは楽しかったから (10 歳代 女性)
- 初めて参加してみたがランナーからの感謝や自分の活動のやりがいを感じる事が出来たから。(10 歳代 女性)
- 元気をもらえたから (10 歳代 女性)
- ランナーの人たちを本気で応援できて良かったしすごく楽しかった。(10 歳代 女性)
- ありがとうと言ってもらえることが嬉しかった (10 歳代 女性)
- ランナーの方にありがとうという言葉をもらえたから (20 歳代 女性)
- ボランティアに参加出来たことが良かった。(20 歳代 女性)
- ランナーの笑顔が見れた (10 歳代 男性)
- 初めてで楽しかった (40 歳代 男性)
- まあ満足したから (10 歳代 男性)
- 楽しかったから (10 歳代 男性)
- 楽しかった (10 歳代 男性)
- 楽しかったから (20 歳代 女性)
- 楽しかった (10 歳代 女性)

・体験

- とてもいい経験になったから。(10 歳代 女性)
- 日頃経験できない経験を出来たからです。(10 歳代 男性)
- 良い体験になったから (10 歳代 女性)
- 普段経験できないことが経験できたのでいい機会であった (20 歳代 男性)
- 新しい経験ができた (20 歳代 男性)
- 普段あまりボランティア活動をしないうえに新たな経験ができ満足だった。(10 歳代 男性)
- 今まであまり大きなイベントに自分が関わる機会がなかったが、神戸マラソンのボランティアに参加し、大人数が関わるイベントの一員になれたと感じることが出来たから。(10 歳代 女性)
- 普段できない経験をすることが出来、お互いが助け合い励まし合うことを感じたため (10 歳代 女性)
- 普段できないような体験ができた。(20 歳代 女性)
- 普段できない体験ができたから (20 歳代 女性)
- あまりしたことないボランティアをしたというのと、今までやる側以外で触れた事ないマラソンに触れられたから (20 歳代 男性)
- 貴重な体験をすることができて、良かったです。(20 歳代 女性)
- 貴重な経験になったから (10 歳代 男性)
- 初参加でしたが、いい経験が得られました。(10 歳代 女性)
- 普段体験できない活動をできて充実した時間となった (20 歳代 男性)
- あまり体験したことないことが経験できたから (10 歳代 男性)

・交流、応援、出会い

- 人との掛け合いが楽しい (10 歳代 男性)
- 普段関わらない人ともコミュニケーションを取ることができた。(10 歳代 女性)
- 多くの人と出会い、いろいろ勉強になりまして、とてもいい体験だと感じました (20 歳代 女性)
- とても楽しく、新しい出会いもあったから (20 歳代 男性)
- ランナーの皆さんに会えたから (20 歳代 女性)
- ランナー同士での繋がりを見れたり、頑張る姿を共に励まし合う良さが見れたから (20 歳代 女性)

- 人との繋がりをしれた (20 歳代 女性)
- 給水時に応援をしていたら、ありがとうや素敵！と言ってくれたりほんとに嬉しかったです。みんながんばっていてしんどそうでも、頑張るよ?など応援ありがとー！と言ってくれてほんとに参加してよかったです。来年も参加したいです。(10 歳代 女性)
- お水を渡しながらか応援する時間で人との繋がりや人の温かさにたくさん触れることが出来たから。(20 歳代 女性)
- 色々な人とコミュニケーションがとれた (20 歳代 女性)
- たくさんの人の応援もでき感謝もされ嬉しかったから (20 歳代 女性)
- ボランティア同士、協力し合ってボランティアすることが出来たから。(10 歳代 女性)
- ボランティアに興味があり、ランナーさんともボランティアの人たちとも関わることができたので良かったからです。(10 歳代 女性)
- ランナーの方とスタッフの方ともコミュニケーションが取れ、楽しく終えることができたから。(10 歳代 女性)
- ランナーの人と楽しく助け合えたり声を出して応援することがとても楽しかったです。(10 歳代 女性)
- たくさんの笑顔とか、手をふりかえしてくれる事がとても嬉しかった (10 歳代 女性)
- 様々なランナーの方と一瞬ではあったが交友できて楽しかったため。(20 歳代 女性)
- ランナーの人と触れ合えて楽しかった。(20 歳代 男性)
- 色々な人と交流できたから (10 歳代 女性)
- 様々な人との交流があったから。(10 歳代 女性)
- 色々な人と巡り会えたから (10 歳代 男性)
- 交流がある (20 歳代 女性)
- 参加者が温かかった (20 歳代 女性)
- ボランティア同士での交流やランナーと関われたから。(20 歳代 女性)
- 応援した際にランナーの方ががんばれる！笑顔になってくれた (20 歳代 女性)
- ボランティアや団体の方以外にもランナーの方とランナーサービスとして接することができて非常に貴重な体験で楽しかった。(10 歳代 女性)
- ランナーの方に感謝されることでとてもやりがいや、人の温かさ優しさを実感できたから。人と話すことが好きだから。(20 歳代 女性)
- ボランティアの大切さや人との交流機会が増え、人からの温かい支援が感じられたから。(10 歳代 女性)
- みんなの頑張ってる姿を近くで応援できてよかった。(10 歳代 女性)
- 応援をしたときにありがとうと言って貰えたのがうれしかったから。(10 歳代 女性)
- ランナーの必死に走る姿を見て元気をもらえました。(10 歳代 女性)
- 走り終わった人がすごく嬉しそうにメダルを受け取ってくれてやりがいを感じられたから。(10 歳代 男性)
- 選手から私が応援したことに対してとても喜んでくださったこと。笑顔で迎えることができた。(10 歳代 女性)
- ランナーの方に直接お疲れ様を言えたこと。ありがとうと言ってくれる人が多く嬉しい気持ちになり、自然と笑顔になれたから。(10 歳代 女性)
- 応援をした時にありがとうと沢山感謝されてとても感動した (20 歳代 女性)
- 応援できて、ランナーの方からも励ましてもらったり、こちらも元気になるよかったです。(20 歳代 女性)
- 回数を重ねる毎に、ボランティア活動の一体感が向上しているため (40 歳代 男性)
- 地域の人と交流できた (20 歳代 女性)
- 同じ学部の人と交流出来た (10 歳代 女性)
- 参加者の人と話せたから (20 歳代 女性)
- ボランティア同士で協力できたから (10 歳代 女性)
- 選手からの感謝が嬉しかった (10 歳代 女性)
- ここまで誰かを一生懸命応援することがないため、とても良い経験になりました。そして、応援している方もありがとう。頑張る。の一言言ってもらえるだけでとても幸せな気持ちになったからです。(20 歳代 女性)
- 初めて参加したが、ボランティアを通して、地域との関わり、人との関わりを実感できたから。(10 歳代 女性)
- 応援するだけでも、相手にエネルギーを与えられることと応援した際に「ありがとう」などのリアクションが得られた時の満足があったため。(20 歳代 女性)
- 普段関わらない学生の方と関わり、1つのことに向かって取り組めたりランナーの走るサポートを少しでもできた

のではないかと嬉しく思ったからです。(20歳代 女性)

- ランナーとの触れ合いをよくできたから(10歳代 男性)
- 人を応援することは気持ちが良いことだと感じました。ランナーの皆さんが一生懸命走る姿を見て自分も元気をもらいました。すべてのランナーにそれぞれの思いがあるからマラソンに参加されているので応援したい気持ちになり感動的でした。(10歳代 女性)
- 人を応援することの魅力を感じた。(20歳代 女性)
- 応援しているときに、ランナーの方と目が合いながら応援することでなにか心にグッとくるものがあった。ランナーの走る気力になってることが嬉しい(20歳代 女性)
- ランナーと触れあえてとても充実した体験であったから(10歳代 男性)
- すごく大変だったけどすごく楽しかった！(20歳代 女性)
- ランナーの方にありがとうと言ってもらえて嬉しかったから。(20歳代 女性)
- 頑張っている人を応援したり近くで見守る事に魅力を感じたから(20歳代 女性)
- 県外から大学進学のため神戸に来ましたが、このマラソンを初めて知って、この大会の人と人との繋がりやランナーの方々の真剣な走りなどを感じてすごくいいなと感じたから。(10歳代 女性)
- ランナーにも元気をもらった(20歳代 女性)
- 色々な人と交流する良い機会だった(10歳代 女性)
- たくさんの方と会話をし、コミュニケーション能力が向上された(20歳代 女性)
- 人との交流があった。(10歳代 男性)
- 頑張っている人を応援したくなった(20歳代 男性)
- 友達が走っている姿を間近で見れたから。(10歳代 女性)
- とても忙しいながらも、ランナーの方から「ありがとう」など声をかけていただき、とても楽しく活動できたため満足はしているが、ずっと中腰で水を入れていたため、腰が少し痛くなってしまったため。(20歳代 女性)
- いろんな人と協力できたから(10歳代 女性)
- みんなで応援できた！(20歳代 女性)ランナーの人も色々な人がおり、応援するのがとても楽しかったです。(20歳代 女性)
- 活動をしていてとてもやりがいを感じたから。(10歳代 女性)

・貢献

- 初めての神戸マラソンのボランティアで、人の役に立てたかなと感じた。(20歳代 男性)
- 大きなマラソン大会で人の役に立てたと感じたから(10歳代 女性)
- 忙しかったが役に立っていると実感できたから。(10歳代 女性)
- ランナーの方に感謝の言葉をかけていただき、イベントに貢献できた実感できたため。(10歳代 女性)
- 神戸マラソンに貢献できている感じがしたし、ランナーの方が清々しい顔をしていたからです。(10歳代 女性)

・運営、業務内容、スタッフ

- 仕事内容の説明が速やかだった(20歳代 男性)
- 様々なことを知れたため(10歳代 男性)
- 作業がわかりやすい(20歳代 男性)
- 特に問題なく取り組めたのと、去年とボランティア内容が同じだったのでスムーズに動けたから。(20歳代 女性)
- きちんと間違えずに荷物を返せたから。(10歳代 女性)
- 役割として主に給水とコース沿道整理の2つがあって決められた役割分担で私は後者に当たり、初めは応援するのって別に必要くない？と正直なところ思っていたけれど、そうじゃないことが分かったから。40km地点過ぎた辺りの神戸大橋は最後の上り坂だから余計にキツかったはず。でも、応援していたらそのキツイ中でも笑顔でありがとうって言うてくださる方や手でグッドを作って頷いてくださる方、手を振ってくださる方やハイタッチしてくださる方が居た。そんな方々のおかげで、私は応援しに来て良かったと思えたし誰かの役にちょっとでも立てたことが嬉しかった。何人かに神戸大橋を背景に写真頼まれたから撮った。それも笑顔でありがとうございますって言うてくださってもうそれだけでも来てよかったと思えた。ランナーの方々は皆、輝いていた。また、一所懸命走られる姿からエネルギーを貰えた。(10歳代 女性)

- 応援することでこちらにもパワーをもらえたから。また、他のスタッフとのコミュニケーションがうまくいき楽しかった。(10歳代 女性)
- 去年は給水でしたが、今年は応援として神戸大橋に立たせて頂き、自分たちの応援で頑張ろうと思っていただけの方やしんどいのに笑顔になった人たちを見て、自己満足かもしれないが、とても気持ち良かった！また、応援の言葉をかけた後に、返事として、ありがとうやまた頑張れるなどの言葉が返ってくると、お互い知らない人同士なのに、この交流ができることが嬉しい！(10歳代 女性)
- 上長からの指示が曖昧であったため、的確な指示ができなかったから。(20歳代 男性)
- 神戸マラソンを間近で見ることができたのが初めてだったので、思っていた以上の大会規模に驚いた。活動時間が長く、20分程しか休憩が取れなかったのも、その点により非常に満足とは言えなかった。(10歳代 女性)
- 総合的に良いものになったので満足ではあるが、各個人がもっと何をやるのか事前に理解するとより良いと思った(20歳代 女性)
- 楽しく活動できたので満足しています。ですが、休憩がなかったことが残念でした。(10歳代 女性)
- 給水のボランティアを担当した。ボランティア同士で協力して新たなコミュニティを作れたことは非常に満足した。しかし後ろで水をいれる仕事を担当していたのもっとランナーさんとの関わりを持てればと思った。(10歳代 女性)
- 多くの人に給水できたから(10歳代 男性)
- 水を配ることにより感謝が伝わった。(10歳代 男性)
- 最初は忙しくて、やりがいがあったけど、最後は待機してるだけで何もしていない時間が多すぎた。(20歳代 男性)

・その他

- コスプレ面白かった(10歳代 男性)
- 初めてでしたが、応援しつつボランティアの活動をするのができよかったです。(20歳代 女性)
- よかった(20歳代 男性)
- 最後まで諦めない姿に勇気もらった(10歳代 女性)
- 貴重なマラソン大会に携われて良かった(20歳代 女性)
- ランナービブス受付に、大勢のボランティアの活動があることに、驚きました。その一員になれて幸いです。(60歳代 女性)
- 活動にやりがいを感じられたから(10歳代 男性)
- 頑張っている姿を見て、鼓舞されたから。(20歳代 男性)
- やるべきことが出来たから(10歳代 男性)
- 時間の長さが感じられると思ったが思ったより早く感じられ、みんなの頑張りが見れた！(10歳代 男性)
- ボランティア活動自体に意義があるから。(10歳代 回答しない)
- 成功できてよかったから(10歳代 女性)
- 大変だったけど楽しかったからです。(20歳代 女性)
- 皆さんの頑張る姿が見れて元気を貰えたから(10歳代 女性)
- マラソンを通して改めてスポーツの良さを知れたから。(10歳代 女性)
- スポーツを応援出来て良かったから(10歳代 女性)
- イベントに参加することによって神戸マラソンに対して関心が上がった(20歳代 男性)

●不満足群

・交流、応援

- 他の人との関わりがあまりなかった(10歳代 男性)
- たくさん応援できた(20歳代 女性)

・運営、業務内容

- 荷物並べで適当に荷物を下ろす人がいて効率が悪い(20歳代 女性)
- 仕事で参加したから(30歳代 女性)
- 立ちっぱなしで寒かったため交代制であるともっと良かった。(20歳代 女性)

- 私たちの昼食や休憩を管理されていないから (20 歳代 女性)
- 何もすることがなく辛かった。(20 歳代 女性)
- 仕事が少なかった (20 歳代 女性)
- 任せられる仕事が次々と変わったのでその度に何をしたらいいのか困っていたのと、ランナーから写真を撮って欲しいと求められた時に規則違反となるという理由で撮ってあげることができなかったから。(10 歳代 男性)
- 活動開始時間がとても早かった。(10 歳代 女性)
- ごみ拾いが大変でした。(10 歳代 女性)
- トイレが遠い (20 歳代 男性)
- 時間が長かった (10 歳代 女性)

団体ボランティア (一般)

○ 満足群

・ 楽しさ、達成感、満足感

- 楽しかったです (40 歳代 男性)
- 楽しかった (50 歳代 女性)
- 仲間と楽しく活動できたので、充実感があった (60 歳代 女性)
- ランナーの応援等で達成感を味わえる (60 歳代 女性)
- ランナーの達成感に触発された (60 歳代 男性)
- 天候にも恵まれ、気持ち良く楽しかった (40 歳代 男性)
- やりきった感 (40 歳代 男性)
- たのしかったので (40 歳代 男性)
- ボランティアと応援と頑張れた (50 歳代 女性)
- 有意義なものでした (50 歳代 男性)
- ボランティア活動も楽しいしランナーさんに元気頂けるし最高です (50 歳代 女性)
- 特にトラブルがなく満足できたため。(20 歳代 男性)
- 今日も楽しかったです (50 歳代 女性)
- 頑張っているランナーの姿を間近に感じることができ、有意義だったから。(40 歳代 男性)
- 勇気や感動をもらえたことに感謝します。(40 歳代 女性)
- 短時間だからこそその充実感がある。(60 歳代 女性)
- 楽しく、とても良い経験になった (50 歳代 女性)
- 楽しかったに尽きる (30 歳代 回答しない)
- 楽しかった (40 歳代 男性)
- 満足 (80 歳代 男性)
- 初めて間近で選手を見て、達成感もあったため。(20 歳代 女性)
- 大変でしたけど楽しくボランティアができました。(50 歳代 女性)
- 充実感があるから (20 歳代 男性)
- 楽しい (50 歳代 男性)
- 楽しく応援できた (50 歳代 女性)
- 自己満足 (60 歳代 男性)
- 楽しかった (50 歳代 女性)
- やり甲斐があった (50 歳代 男性)
- 満足 (50 歳代 男性)
- 楽しかったから (20 歳代 男性)
- 頑張る姿を見て元気をもらえた (60 歳代 女性)
- ランナー側ではなく、サポートしてくださる側の気持ちがわかった (40 歳代 女性)
- 日陰で寒かったがランナーを応援することもできたし雰囲気を楽しめたから (40 歳代 女性)

・交流

- 毎回楽しみにしていてランナーから元気と勇気を頂けるので。(70 歳代 女性)
- 選手を応援しながら、選手からも元気を頂くことにやりがいがあります。(40 歳代 男性)
- よく組織されている (50 歳代 男性)
- また今回も新たな方々と活動を通して知り合うことができ、楽しく活動できました。(50 歳代 女性)
- ランナーさんが喜んで微笑み返しをして頂きこちらも嬉しくなりました (70 歳代 男性)
- 選手の方も感じが良かったです。(60 歳代 女性)
- ランナーさんのやり切った感の顔をみれるのと、逆にありがとうと言ってくれる (60 歳代 女性)
- 応援して、感謝された事。(50 歳代 女性)
- スタッフの方の配慮。(50 歳代 女性)
- ランナーに元気をもらった (60 歳代 男性)
- チーム全員の協力により事故なく終了でした。(60 歳代 男性)
- 団体ボランティアだったので、一丸となれた。(50 歳代 男性)
- ボランティアメンバーとも、ランナーとも交流し、楽しくできた (40 歳代 女性)
- みんなで力を合わせて一つのことができたし、交流があった。(50 歳代 女性)
- ボランティア同士やランナーさん達との交流がとてもあたたかかったから。(10 歳代 女性)
- 仲間と力を合わせて、神戸マラソン・ランナーの役に立てたことがうれしい。(40 歳代 女性)
- 様々な出会いがありました。一番最初のランナーサーブだった為、一番ランナーさんの感情を受け止めることができる場所で、とてもやりがいのあるボランティア内容でした。マラソンのボランティアは初めてで、とても楽しかったです！関係者の皆様、お疲れ様でした。(20 歳代 女性)
- ランナーの方からのありがとうの言葉 (50 歳代 女性)
- 人との出会いがあった (50 歳代 女性)
- 人とのつながりが出来た (60 歳代 男性)
- ランナーからの感謝の言葉 (70 歳代 男性)
- 仲間とボランティア目線での事がわかり、参加して勉強になりました (50 歳代 女性)
- ランナーの笑顔が感じられた (60 歳代 女性)
- たくさんのランナーやボランティアの方と一言でも声をかけ合い心を通わせることができた。(60 歳代 女性)
- 楽しく参加することが出来た (50 歳代 女性)
- 人との交流が増えよかった (30 歳代 男性)
- ランナーの方達と触れ合えたのがよかった (20 歳代 女性)
- マラソンランナーをバックアップすることにより、自分も参加している高揚感がある。(60 歳代 男性)
- 初めて参加したがたくさんの方が携わりまたその一人に入れて頂きボランティアをさせて頂きたいです。(50 歳代 女性)
- みんなやさしかった (20 歳代 男性)

・経験

- 日頃できない経験ができた (40 歳代 女性)
- 神戸マラソンに興味があり普段経験できないことをできたから。(50 歳代 女性)
- 一度は参加したかった (70 歳代 女性)
- 初めての参加でほっとしている。(70 歳代 男性)
- 身近なボランティア活動になるため (50 歳代 女性)

・貢献

- 役に立ったという実感。(50 歳代 男性)
- 人様の役に立てたこと (50 歳代 男性)
- 仲間と一緒に地域に貢献できる共同作業ができたので (50 歳代 女性)
- 神戸マラソンに貢献できたと思う (60 歳代 女性)
- ランナーの方に貢献できたと感じるから (20 歳代 女性)

- 地域に多少なりとも貢献している充実感 (50 歳代 男性)
- 神戸マラソン実施のために役に立てたとの実感を得られました。(50 歳代 男性)

・運営、業務内容

- 誘導がしっかりできた (50 歳代 女性)
- 事前案内などの情報がわかりやすく、役割が明確である点 (40 歳代 男性)
- スムーズな大会運営 (50 歳代 男性)
- 受け持ち業務の内容及び所要時間等、適度な内容であった。(70 歳代 男性)
- ランナーの方を送り出すのはやりがいはある。委員会からの指示は現場を分かっていないので、4 回目だと自分で考えて対処したから。(40 歳代 男性)
- 久しぶりの参加で意識高く保てた (60 歳代 男性)
- 大会を運営するサポートができたから。(50 歳代 女性)
- あっという間に終わってしまった感じがしている。もっと時間が長くて苦にならない (40 歳代 女性)
- 大会を支えている側の活動を体験したから (30 歳代 男性)
- 予定より解散が早かった(9 時半)ので午後の予定を早く始められたので助かりました。(40 歳代 女性)
- ランナーの皆さんに感動しました。(60 歳代 女性)
- STAFF の対応 (50 歳代 男性)
- 普段と変わらなかったがマンションの日陰で寒かった (30 歳代 男性)
- 複雑な内容ではなかった。(40 歳代 男性)
- ゴミが少なかった (40 歳代 男性)
- 問題も無く終わったから。(50 歳代 男性)
- 担当した給水所は比較的忙しくないとのことでしたが途中で水や紙コップがなくなり、机の上が何も無い状態になることがありランナーの人たちに迷惑をかけたのではないかということが気になりました。(50 歳代 回答しない)
- お風呂券、帽子が無くなっている (60 歳代 男性)
- 人数が適切であった (50 歳代 男性)
- 左側走路にしたほうが安全な気がする。(60 歳代 男性)
- ほぼ、スムーズに取り組めた (50 歳代 男性)
- 競技は円滑に行われたと感じた為。(30 歳代 男性)
- 新たな活動であったが、スムーズに作業がこなせたため。(40 歳代 男性)
- 案内表示(看板等)が少ないと思います (40 歳代 女性)
- 無事終わることが出来て満足 (60 歳代 男性)
- 外国語で質問されたのである程度の準備をしておけばよかったと思った (40 歳代 女性)
- トラブルなく無事に終わった (40 歳代 女性)
- 移動時間がかかる (70 歳代 男性)
- 同じ職場で作業グループであったので。(50 歳代 男性)
- それなりの物品と経験をもたらしたから (20 歳代 男性)
- 早朝のボランティアで大変ではありますが、ランナーの方々が笑顔でスタートしていく姿が見られたので良かったと思います (50 歳代 女性)
- 区長が的確に、指示をしてくれたのでわかりやすかった (50 歳代 女性)
- 大規模なマラソン大会に携われて光栄 (30 歳代 男性)
- 沿道整備で駅から近かったので参加しやすかった。(60 歳代 女性)
- 注意マンション敷地内への立入禁止にするならばポール等で全て囲った方がいいと思います。空きスペースがあるとそこから侵入するランナーもいらっしゃる為。(50 歳代 女性)
- 「本部スタッフさんの指示がうまく伝わっていない状況」以外は、大満足ですが。(50 歳代 女性)
- 初めての経験で、皆さんの裏方の努力が分かって意識向上に繋がった。(50 歳代 男性)
- 区長やボランティアリーダーの指揮や、その他ボランティア経験者がいたので、ある程度安心して臨めた。またランナーとの距離感、大きなイベントの設営や流れを経験できたため。ただし、警備の方たちの言う事が、人によって違ったので、撤去時に少し困った。(50 歳代 女性)

- 仕事内容がはっきりしている (50 歳代 女性)
- リーダーをさせてもらいましたが、自己満足半分、ボランティアさんに対してちゃんと采配をふれていたのかと気になりました。(40 歳代 女性)
- 選手を応援し、楽しい 1 日だったから。区長がとても親切でありがたかった。でも、トイレが少なく、ランナーへの誘導が十分でできなかったことが悔やまれる。選手に申し訳なかった。アンケートもやや面倒。(60 歳代 女性)
- いつもですが、ガードマンからの指示がほとんどあったためしがありません。(60 歳代 男性)
- 短時間で終わったこと。(50 歳代 男性)
- 給水所の改善点を発見出来たこと。(50 歳代 男性)
- 少し駅から遠く、移動に時間がかかったこと (40 歳代 男性)
- 準備時間が少なく準備ができて配置につけたのがランナーが来る直前になってしまいました。区長の集合時間を徹底して欲しいです。(40 歳代 女性)
- 事故なく無事に終わった (50 歳代 男性)
- 早期解散できる区を当てはめてもらった (30 歳代 男性)
- 初めてのボランティア活動で、思ったより力仕事で大変なことを知りました。しかし、ランナーの方にお礼を言うだけでいただけると嬉しく感じてやりがいを感じました。(20 歳代 女性)
- ボランティアの方々の仕事がわかった (60 歳代 女性)
- 外国人に案内ができた (60 歳代 男性)
- 特に問題なく無事に終える事が出来ました (50 歳代 男性)
- 役割分担、スケジュールが明確でスムーズに進行した。(30 歳代 男性)
- 昨年に続けて、より効率的に進められたため (20 歳代 男性)
- 配置人数に余裕あり (70 歳代 男性)
- 満足はしていますが、片付けの段取りが少し悪かったように思います。なぜ待っていないなければならないのか、不明な状態が続いたため、そのときの状況が明確になるよう、都度連絡をいただけたらよかったです。(40 歳代 女性)
- 今回も滞りなく終了したので (60 歳代 男性)
- とにかく無事に開催できたことか何より (50 歳代 男性)
- 集合場所不明瞭 (50 歳代 男性)
- 給水などに初めての経験ができた点 (50 歳代 男性)
- 当日特にトラブルもなく活動出来た (60 歳代 女性)
- 撤収作業のときに寒い外での待ち時間が長かった。(50 歳代 女性)
- 毎回、対応が異なるが、日々気付きあり。(50 歳代 男性)
- ボランティアと合わせてランナーの応援もできた。区長の方が集合時間になっても来られず 30 分以上遅刻されたので、頑張っている人を間近に見れたので自分も何事も頑張ろうという気持ちになった (20 歳代 女性)

・その他

- よかった (70 歳代 男性)
- 今から出走するランナーの雰囲気を見れた。(50 歳代 男性)
- ストレス無くできた。(60 歳代 女性)
- 自身が走らせていただいたので (70 歳代 男性)
- 毎回楽しくやらしてもらってるから (60 歳代 男性)
- 例年通り健康で参加でき、仲間と会えてランナーではないがランナーになってる気がした。(70 歳代 女性)
- ボランティアを体験する事でランナー目線でのボランティアへの感謝の気持ちがわかった (50 歳代 男性)
- ランナーを応援することでこちらも元気を貰えたため。(20 歳代 女性)
- 天気も良くて (70 歳代 女性)
- 大きなトラブルがなかった。(50 歳代 男性)
- 体力的に少し疲れた (40 歳代 女性)
- 腰が痛くなった (30 歳代 男性)
- 天候にも恵まれランナーを間近で応援できたから (20 歳代 女性)

● 不満足群

・運営、業務内容、スタッフ

- 資料と現場の規制が異なっており、周りのスタッフに確認してもアルバイトとかボランティアしかおらず確認できる環境にない (60 歳代 男性)
- 現場が混乱 (50 歳代 男性)
- 横断ポイントが封鎖されていてランナーからの風当たりがきつかった。どういう指示をしていたのか。ウェア回収を東の者だけで行い西の人がやってくれなかった。マニュアルに盛り込んでおくべき (50 歳代 男性)
- 他のボランティア団体と活動量の差が激しいため (20 歳代 男性)
- それぞれの団体が持ち場の仕事をできていなかったから。 (20 歳代 女性)
- ボランティアに頼るのではなく、日当を支払い仕事として人を募るべき (40 歳代 男性)
- 給食ボランティアで、途中でなくなってしまって全てのランナーに渡せなかった (40 歳代 女性)
- 有償のスタッフに意味がわからない注意を強めにされたため (40 歳代 女性)
- 須磨ブロック 2 区の仮設トイレの位置を、既設トイレの前に置いて、仮設トイレに並んだ人をすぐに既設トイレへの誘導ができるようにする。 (70 歳代 男性)
- 団体の位置付けとしてボランティアリーダーを担当していますが、まず、ボランティアの皆さんは事前に配布された冊子に目を通されません。当日の陸協役員とリーダーの指示のみで動かれます。私もリーダーをするまではそうでしたし、それで回るようにしなければ無償ボランティアの負担は大きいと思うので仕方ないと思います。ただ、今回は私も初めてのエリアで、距離表示、歩道橋、地下誘導員、仮設トイレと役割が多いところなのに、当初の予定から欠席者が数名出て役割の人数が満たない状態。特に仮設トイレのところは、駅から近い歩道の通行量も多い中、ランナーは走って歩道に入ってくるし、歩道を降りずにスピードを出して走ってくる自転車もいて声がけしても降りなかったりとぶつかりそうになることもあり、高齢の方が多ボランティアでは整備が難しく、リーダーの私が付きっきりで対応しなければならず、何かあれば動ける状態ではありませんでした。ぜひ、トイレがある場所の歩道の出入り口には警備員が立つことを事前に役割として決めていただき配置してもらいたいです。後から聞くと、何をしているのかわからない警備員も多数いたとのことなので余裕はあると思いましたが、始まってからは交渉などに動けません。そして、表記もランナーサポートではなく、仮設トイレと明記していただかなければどんなに資料に細かく明記されていても、事前に資料を読んでいないボランティアさんたちはわかりません。口頭の説明では全て頭に入らないので、資料の 15 ページを拡大コピーしてトイレ横に貼っておくなどしてもらえたら、皆で共有しやすいかなと思いました。あと、使用中ノブを回してもロックにならず (薄くなっている?) 使用中かがわかりにくいこと、長蛇の列で入れ替わりが激しいので、捌きやすいよう各トイレのドアに番号が貼ってあれば何番空いていますと伝えやすいと思いました。また、最初のタンクの水が少ないのですぐに無くなり駅の 2 階まで階段上り下りして障がい者用トイレの水道をお借りし運ぶという作業も増え、水はあるのに中のボタンを押しても流れなくなり使用不可になるトイレもありました。結果、今年もボランティアの皆さんが臨機応変に対応してくださり無事に終えることができましたが、安全面でのトラブルにボランティアが巻き込まれないよう、また、次の方々困らないよう改善をお願いします。 (40 歳代 女性)
- 細かな情報がないので、ランナーからの質問に答えられないことがあった。活動詳細資料と実情が違って、間違った情報を伝えてしまった。西側ブロックにいてみなとのもり公園への行き方を聞かれて、横断できるはずのフラワーロードが遮断されているのを知らずに多くのランナーに案内してしまった。 (70 歳代 女性)
- ボランティアの扱い方雑 (30 歳代 男性)
- ボランティアの無駄遣い (40 歳代 男性)
- 要領が悪い (20 歳代 男性)

・その他

- 気温が冷たく腰が痛くなった (30 歳代 男性)
- 沿道整理なのか応援なのか、ランナーからもハイタッチを要求される (50 歳代 男性)

オフィシャルスポンサー

○ 満足群

・ 楽しさ、充実感、感謝

- 仲間と参加しているので (50 歳代 女性)
- ランナーに喜んでもらった (50 歳代 男性)
- ランナーが頑張っている姿に刺激をもらった。(40 歳代 女性)
- 会社の方と頑張っているランナーを応援でき、満足しております。(30 歳代 男性)
- 楽しく活動できたから。(20 歳代 男性)
- 刺激になった (30 歳代 男性)
- 応援への反応が嬉しかった (40 歳代 男性)
- 始めて参加した時から好きで参加してる (50 歳代 女性)
- ランナーから逆に力をもらった (40 歳代 男性)
- また走りたくなりました。(50 歳代 男性)
- 感謝されてとても嬉しかった (40 歳代 女性)
- ランナーの方々にお礼の言葉をいただいたので (50 歳代 男性)
- 楽しく活動できたから (30 歳代 女性)
- お祭り感覚で楽しく参加できてよい思い出になった (20 歳代 女性)
- 忙しかったですが楽しく参加できました (50 歳代 女性)
- 給水の疲れはあるが、応援ができるので、楽しさはある (20 歳代 女性)
- 経験したことのないことだったので楽しめた。(30 歳代 男性)
- 楽しそうな雰囲気を共有出来た (50 歳代 男性)
- 人に感謝されるから (40 歳代 男性)
- 楽しく活動出来た (50 歳代 女性)

・ 交流、協力

- ボランティア、ランナーとの一体感があって楽しめた。(20 歳代 女性)
- ランナーの皆さんに会えて充実しました！ (30 歳代 女性)
- みんなの協力があって、スムーズに準備片付けもでき、お天気も良く、ランナーとの交流もあり、気持ちよくボランティア活動ができましたので、満足でした。(50 歳代 女性)
- いつもですが、ボランティアみんなで協力し、ランナーの方々へお水の提供ができ、無事に終える事ができた事、ボランティアの方々も無事に掃除・撤収まで出来た事です。(50 歳代 女性)
- ゴールした時の選手の皆さんの笑顔、涙に感動できた。また普段話さないメンバーと仕事関係なく交流があるのは、自分自身の刺激になり、周囲の皆さんが楽しそうに活動していることに、やりがいを感じる。(50 歳代 女性)
- ランナーの役に立ち、ボランティア同士の交流もあり、楽しい (50 歳代 女性)
- 同期や同僚と話す機会ができた。(20 歳代 男性)
- ランナーとして参加している同期や先輩を間近で支えることができたから (20 歳代 女性)
- 新しい知り合いができた。力をもらった (40 歳代 男性)
- ボランティア後の打ち上げに呼んでいただき交流の輪が広がり、とても楽しかったです。(40 歳代 女性)
- 仲間と協力できたから (60 歳代 女性)
- 皆で協力して目的を達成できたため (50 歳代 男性)
- 経験者も多く、スムーズに協力して運営することができた (40 歳代 男性)
- 走る事は出来ないが、知り合いを応援できたため。(50 歳代 男性)
- 今回のボランティア活動を通して、新しい出会いがあったから (50 歳代 男性)
- ランナーへの声援を行い、大きな声を出すことで、こちらも元気になった。(30 歳代 男性)
- ランナーの皆さんとごく近くで接することができ、少しでも役に立てたら嬉しい (60 歳代 女性)
- ボランティアの皆さんと、ランナーの皆さんの頑張る姿と間近で接することができたので (40 歳代 回答しない)
- 普段接触する機会の少ない他部門の方と交流できる良い機会であった (50 歳代 男性)

- 社内の親しいメンバーとともに活動できたため (40 歳代 女性)
- 普段接しない社員との交流 (40 歳代 男性)
- 普段接触する機会の少ない他部門の方と交流できる良い機会であった (50 歳代 男性)
- 社内の親しいメンバーとともに活動できたため (40 歳代 女性)
- ボランティア参加者のみなさんが協力的で、作業もスムーズに進みとてもやりやすかったです。(30 歳代 女性)

・ 貢献、役割

- 一応、役割は果たせたと思う。(50 歳代 男性)
- 水供給で貢献できたから (50 歳代 男性)
- 社会貢献できたと思いました。(50 歳代 男性)
- スポンサー企業の一員としてランナーの皆さんをサポートでき、一番近くで応援することができたため。(20 歳代 女性)
- 多くのランナーに十分貢献できたと思うため。(50 歳代 男性)
- トラブルもなく最低限の役割を果たせたと思う (50 歳代 女性)

・ 経験

- 一大イベントのボランティアは初めてであり、良い経験になったため (40 歳代 男性)
- 普段では体験することのできない、貴重な体験ができた。また、地域への愛着も湧いた。(20 歳代 女性)

・ 運営、業務内容、スタッフ

- リーダーとして対応出来たから (50 歳代 男性)
- 連携してうまく対応できたと思います。(50 歳代 男性)
- 皆さんが非常に協力的だった (50 歳代 男性)
- トラブルもケガもなく活動できた (40 歳代 女性)
- 全体的にはよかったです、最後の片付けの段取りがスムーズでなかったのが減点ポイントです (40 歳代 男性)
- 当社の製品がほぼ無くなり、ランナーに持っていつてもらえたこと。(50 歳代 男性)
- 自社の製品を直接ランナーにお渡しして、製品に満足していただいていること。(50 歳代 男性)
- イベントを身近に感じる事ができた (20 歳代 男性)
- ボランティアの活動自体に思うところはありませんが、机の設置位置にバミリが無く、最初の設置位置から途中で変更する事になったり、最後の片付け時に移動を長時間待たされるなど、昨年よりもスタッフ側の手際の悪さを感じる場面がありました。スタッフ同士の連携はうまくいっているのでしょうか？また一般市民の方がよく通行されて、作業中とても気を使いました。トラブルになりかねない場面かなと思いました。またフィニッシュタオルですが、マニュアルにも障がい者の伴走ランナーはタオルをお渡しする対象になっていましたし、リーダー説明会でもそのように説明があったと思います。メダルは伴走には渡さないというマニュアルなので、混乱されたのかと思います、その指示をされたスタッフに確認してもらいましたが、やはりタオルも渡さないと言われ、対応変更をメンバーに伝えました。変更は現朝の集合時にお伝えいただけるとボランティア参加者への通達もれがなく進められると思いました。(40 歳代 女性)
- チョコパンがよく売れたこと (30 歳代 女性)
- 何とか今年も無事に完了できたため (30 歳代 男性)
- 経験者が少なく、指示役が少なかった、要領が分からず (もし未経験なら困ってたと感じた) どうすればよいかわからない時間が長かった (不明 回答しない)

・ その他

- ランナーの手助けになれたと思う (50 歳代 回答しない)
- 回数をこなして慣れてきているのもあるかもしれませんが、今まで1番楽しく時間があつという間だったように感じます。(30 歳代 女性)

- 自身もランナーのため。このような大勢の人のサポートで開催されていることを知れた。(50 歳代 女性)
- お昼ご飯のサンドイッチやスポンサー企業からの余った食事の提供、ランナーから勇気が貰えたため (20 歳代 女性)
- 満足そうなランナーが見れたこと (40 歳代 男性)
- マラソンに最適な気候でボランティア活動もしやすく、安全に無事に終える事ができた。例年同様、ランナーからパワーを貰いました。(50 歳代 女性)
- 疲れました (50 歳代 男性)
- 例年通り (50 歳代 女性)
- ランナーから活力を得られた。マラソンにそこまで興味はなかったが感化された部分大きい。(40 歳代 女性)
- 地域住民からの罵声があった。(30 歳代 男性)
- これまでテレビでしか見たことがなかったが、ランナーを間近で見ることができ、迫力を感じることができた。(20 歳代男性)
- これまでのノウハウが活かされており、効率的に運営されていたから (40 歳代 女性)
- もはやライフワークです。(50 歳代 男性)
- ランナーとして走っている知り合いの応援を間近でできたため (20 歳代 女性)
- 何回か参加してだいぶリズムをつかめるようになってきたため。(40 歳代 男性)

● 不満足群

・運営、業務内容、スタッフ関連

- ランナーの給水係で参加した。2万人のどの程度が通過したか把握出来ず、カップに入れるペースが分からない。結果、多く余った。(40 歳代 男性)
- 自分は一人でしたが、周りは知り合い同士だったので、一緒に盛り上がれなかった。(30 歳代 女性)

8. 「ボランティア活動を終えての感想」(自由記述)

2) 再参加意図の理由

団体ボランティア (個人)

○参加したい

・楽しさ、充実感

- 楽しかったから (10 歳代 女性)
- 楽しかったから。(20 歳代 女性)
- 楽しんでできました (40 歳代 女性)
- 楽しかったから (50 歳代 女性)
- 楽しかったから。(10 歳代 女性)
- 楽しかった (20 歳代 女性)
- 今回経験してとても楽しかったから。(40 歳代 女性)
- 楽しかったから (40 歳代 女性)
- 楽しかったから。(20 歳代 女性)
- 今回やってみて楽しかったから (20 歳代 男性)
- やりがいがあったから。(50 歳代 女性)
- 充実した時間だったから。(10 歳代 女性)
- 活動が楽しい (50 歳代 女性)
- 楽しい時間を過ごしたから。(50 歳代 男性)
- 何かしらの満足感が得られる (70 歳代 男性)
- 楽しかったから (50 歳代 女性)
- 楽しいから。(50 歳代 女性)

- 忙しかったが、とても充実した時間が過ごせたから。(50歳代 女性)
- 満足度と同様、達成感が感じられたり、全体的に楽しかったと感じたりしたからです。(10歳代 女性)
- 微力ではありましたが、ボランティアをさせていただいて、達成感を感じたから(50歳代 女性)
- 初めて参加したが、同じボランティアの皆様親切で、楽しく活動できたので。(40歳代 女性)
- 楽しいから(50歳代 女性)

・交流

- 皆さんとのふれ合いが楽しい。(70歳代 女性)
- 多くの人と関わることができたため。(20歳代 女性)
- 人と交流できるので(50歳代 回答しない)

・応援

- またランナーさんの力になりたいから。ボランティアが楽しいから。(20歳代 男性)
- 神戸マラソンに参加される方をボランティアで応援したい。(70歳代 女性)
- 色々おきるが、ランナーの頑張りを応援したい(70歳代 男性)
- ランナーに元気をあげたい(50歳代 女性)

・経験

- 良い体験ができたから(10歳代 女性)
- いろんな経験をつみたいから。(10歳代 女性)
- ランナーとの交流が楽しかったから。(20歳代 女性)
- 色々な人に会うことができるし、楽しかったから。(20歳代 女性)
- 違う役割も経験してみたい。(60歳代 男性)
- 良い経験をしたから。(50歳代 女性)
- 貴重な体験ができたので、機会があればまた参加させて頂きたいです。(20歳代 女性)
- 経験を重ねてよりよい活動をして、お役に立ちたい(60歳代 男性)
- さらなる経験をしたい(50歳代 女性)
- いい経験になったと感じているから(20歳代 女性)
- 日常ではできない体験ができて楽しかったから(50歳代 女性)

・貢献、役割

- 少しでもお役に立ちたいからです。(30歳代 女性)
- 神戸市民として協力したい。(50歳代 女性)
- 「ボランティア」という役割も何かしらあると思うから。(50歳代 女性)
- やはり兵庫県民として神戸市民として震災で助けていただいた感謝と友情という理念のある大会であること。神戸マラソンを機に兵庫県民以外の全国から世界から大好きな神戸に来てくださる方と接する事ができ応援できる機会がこの大会なので。(40歳代 女性)
- 社会貢献、ランナー参加者に喜んでもらえる大会を運営したい思いがあるから。(50歳代 男性)
- 人を応援(サポート)することで、自身も人から応援される人材でありたいと思う。(50歳代 男性)
- 今回ボランティアの力が大きく関わっていることを改めて感じたので。(50歳代 女性)

・運営、業務内容、スタッフ関連

- 課題が見つかったため、更に色々ランナーの役に立ちたい(50歳代 男性)
- ランナー誘導以外の仕事もやってみたいと感じたから。(20歳代 女性)
- 同じ場所で応援したいです。(60歳代 女性)

- 次回は前日のゼッケン配布をしてみたいと思っています。今回はエントリーが遅れてしまって満員になってしまったので。(50歳代 女性)
- 今年は見様見真似でした。来年は今年の経験を生かし少しはスムーズに対応出来ると思うので。(50歳代 女性)

・目標

- 別の活動もしてみたいと思ったから(40歳代 女性)
- 健康面で、問題なければつづけたと思う。(70歳代 女性)
- 語学ボランティアをする(60歳代 男性)
- 体力と相談しながらお役に立てるなら協力したいです。(70歳代 男性)
- 沿道整理以外のボランティアにもチャレンジしたいから(40歳代 女性)

・その他

- ランナーの方からの声かけもありとてもいい思い出になったので(30歳代 女性)
- みんなにエネルギーをもらうことができる(60歳代 女性)
- 4年ぶりにボランティア活動に携わり、大変良かったから。(20歳代 男性)
- 神戸マラソンボランティアし続けたいと思います。(40歳代 女性)
- あくまで障がい者のため(50歳代 男性)
- 走る方のエネルギーを頂いた。(50歳代 女性)
- ずっと参加しているので続けていきたい。(60歳代 女性)
- 微力でも誰かのためになるのなら。(60歳代 女性)
- 若い時に走ったお礼がしたい。(70歳代 男性)
- 元気をもらえたから！(50歳代 女性)
- 神戸マラソンの小さなことでも支えているという自負心(60歳代 女性)
- 神戸マラソンを盛り上げたい。(50歳代 女性)
- マラソンが好きな事もあります。自分では走れないので、せめて応援でも。(70歳代 女性)
- 毎回参加している。(70歳代 男性)
- もし、ランナーになれば何らかの形でマラソンに接していきたいと思う。(60歳代 女性)
- 近場で宿泊することで魅力の再発見になるから(30歳代 男性)
- ランナーの応援をしたいから。(50歳代 女性)

●参加したくない

・運営、業務内容、スタッフ

- ボランティアの意見があっても黒服や青の本部の人達が取り合ってくれない。委員会の場に、意見を持ち帰るとややこしいからか知らないけれどお役所的処理。大事な事をスルーしてばかりだとマラソン大会の発展は改善されない(70歳代 女性)
- 改善点を挙げます。名簿に名前がない人が多かった。学生の点呼を取る際、複数のグループに渡り、名前がない人が多かった。私もなかった。始まりの集合、帰りの集合共に共有されていなかった。②荷物置き場の仕切りを明確にしたい。荷物置き場に仕切りが少なく、もっと増やしても良いと感じた。また、仕切りが存在しても、その仕切が見辛く分かりづらかった。③荷物の間に通り道を作りたい。荷物を踏んで滑りそうになった。受け渡しのロスに繋がる。(20歳代 男性)
- ボランティアの仕事内容が話しと違ったから、一日大変だった。(50歳代 女性)
- 的確な指示がなくとても活動していて疲れたため(50歳代 回答しない)

・その他

- 東京帰任で神戸を離れるため。(40歳代 女性)
- 来年は またランナーで参加したい。(60歳代 男性)

△わからない

・ 予定、日程、事情

- 予定があえば (10 歳代 女性)
- ランナーとして参加するかもしれないから (30 歳代 男性)
- 来年も日程的に余裕があれば参加したい。(40 歳代 男性)
- 用事があるかもしれないので (40 歳代 女性)
- 家庭の事情 (60 歳代 女性)
- 日程が合えば (40 歳代 女性)
- 仕事の詰まり具合によるので。(30 歳代 女性)
- 来年度からは色々忙しくなり、参加できるか分からないため (20 歳代 男性)
- ボランティアには興味があるが、学業に専念したい。(10 歳代 女性)
- 都合が合うか分からないため。(20 歳代 男性)
- 来年は就活も始まるため時間に余裕があるかわからないため。(20 歳代 男性)
- 体調の具合 (70 歳代 男性)
- いろいろな行事が重なる時期のため (60 歳代 女性)
- 日程が合えば (40 歳代 女性)
- 当日の健康状態や事情によって変わると思います。(50 歳代 女性)

・ 動機

- 来年はやる気があるか分からないから。(20 歳代 女性)
- 自分の気持ち次第だから (20 歳代 女性)

・ 運営、業務内容、スタッフ

- 改善が見られない将来性がないなら、参加しても楽しくない。プライベートタイムや交通費を使ってまで参加する意味がない。(50 歳代 女性)
- 手話担当として参加したが、配置された場所では必要を感じなかった。手話担当ではなく、一般ボランティアとしての参加を考えようと思う。(60 歳代 男性)
- 神戸マラソンの意義、開催そのものは応援したいです。しかし、問 8-1 のように、運営方法が今回は残念でしたので、今後はどうするか、考えてしまいます。他の大会にも参加してみて、大会ボランティアとはそもそもどういうものか、検討します。(60 歳代 回答しない)
- 1. 本部スタッフにより説明が食い違う(ランナー退場コースについて) 2. 本部スタッフの指示に従わないリーダー(障害者更衣室の本部指示を勝手に変更。終了後、本部スタッフから指摘があったが反論、反省はない)に不安を覚えたため (50 歳代 女性)
- ボランティアとはいえ、長時間行うなら休憩が必要ですし、守るべきルールを設定したのなら、作業に関わる人員は遵守すべきだと思います。はじめて神戸マラソンのボランティアに参加させていただきましたが、とても残念だったと思います。(40 歳代 女性)
- リーダーとしての自覚や責任感を持って欲しい。(70 歳代 男性)
- 人数を多めに配置して下さっているのも協会の方のご苦労もわかりますが、3 日間参加した中で 2 日はただ立っているだけで何もする事がなかった。特に土曜日の場外の担当はいらないと思う。19 日もリーダーが自分がやりたくて仕方ないと感じ、引いといた方がいいな、という感じ。難しいですよ。(50 歳代 女性)
- 何年も参加しているのでそろそろ新しい委員と変わっても良いかなって思ってます (60 歳代 女性)
- 活動内容より、どのリーダーのもとで活動するかによって充実度が変わるから (40 歳代 女性)
- 今すぐには考えられない (50 歳代 男性)
- リーダーが不在で、1 時間後に代理のリーダーがアサインされるなど混乱した。(60 歳代 男性)

・別の役割

- 来年はランナーとして参加したいから。(50 歳代 女性)
- 次はランナーとして参加したいから。(40 歳代 女性)
- できればランナーで参加したい (50 歳代 女性)
- 今度は前日受付をやってみたい (30 歳代 男性)
- 今回初めて参加して、神戸マラソンの雰囲気を感じることができ、満足したから。ランナーとして参加することも検討したい。(10 歳代 男性)
- ランナーとして参加するかもしれないので。(30 歳代 男性)
- 次回はランナーとして走りたい (30 歳代 男性)
- 選手になりたいから。(10 歳代 男性)

・その他

- ボランティアの必要性について疑問に思ったから (担当ブロックではおよそ警備会社の皆さんが作業されたので)
(50 歳代 男性)
- トイレが近くになかったから。(50 歳代 女性)
- ボランティアウェアの受け取りがポーアイなのが、自宅から遠くて不便なため。(40 歳代 女性)
- ボランティアに必要な能力への不安 (50 歳代 女性)
- 1 回経験出来たので、とりあえず満足。(50 歳代 女性)
- 友達と参加したため (20 歳代 女性)
- 個人では参加したくないから。(50 歳代 女性)

団体ボランティア (高校)

○ 参加したい

・楽しさ、充実感

- 楽しい (10 歳代 回答しない)
- 今年が楽しかったから (10 歳代 女性)
- 楽しかったから (10 歳代 女性)
- すごく楽しかったので来年も参加したいと思いました (10 歳代 女性)
- とてもおもしろかったから (10 歳代 男性)
- 有意義な時間だったから。(10 歳代 女性)
- きつかった時もあったけど、やってみて楽しかったから。(10 歳代 女性)
- やりがいを感じたから。(10 歳代 女性)
- 楽しかったです (10 歳代 女性)
- 楽しかったから (10 歳代 女性)
- 楽しく参加できたから (10 歳代 男性)
- 楽しかったから。(10 歳代 女性)
- 楽しかったから (10 歳代 男性)
- 楽しかったため。(10 歳代 男性)
- 何よりも楽しかったし、団体でのボランティアが好きだから (10 歳代 男性)
- やりがいがあったから (10 歳代 女性)
- 盛り上がった (10 歳代 女性)
- 楽しかったから (10 歳代 女性)
- 楽しく、充実していたからです。(10 歳代 女性)
- すごく応援してて楽しかったから (10 歳代 男性)
- ありがとうって言うってくれるのが嬉しかったから (10 歳代 女性)

- やりがいを感じたから (10 歳代 女性)
- 楽しかったから (10 歳代 女性)
- 達成感があるから (10 歳代 女性)
- 友達と楽しめるから (10 歳代 男性)
- ゴール地点からの仕事は大変だったけどスタート地点の近くの荷物預かりがランナーの方と沢山関わってとても楽しかったし嬉しかったから。(10 歳代 女性)

・ 交流、応援

- 人のための役に立ちたい (10 歳代 男性)
- もう一度人の手伝いをしたいから (10 歳代 男性)
- 人の役に立ちたいから (10 歳代 女性)
- 人のためになれるから。(10 歳代 男性)
- 人の役に立ちたいから (10 歳代 女性)
- ランナーの方と交流するのが楽しいから (10 歳代 女性)
- たくさんの人を応援したい (10 歳代 女性)
- 新しい人達と交流したいから (10 歳代 女性)

・ その他

- 社会貢献に務めたい (10 歳代 女性)
- もう一度やりたいから。(10 歳代 女性)
- 良い経験になるから (10 歳代 女性)
- 別に苦ではないから (10 歳代 男性)
- 自分も陸上部で活動しているためマラソンに興味があるから。(10 歳代 男性)
- 自分の時間さえあればもう一度参加したいからです。(10 歳代 女性)
- 仕事を大体覚えたから。(10 歳代 女性)
- 来年は後輩と一緒に頑張りたいから。(10 歳代 女性)

●参加したくない

・ 受験

- 来年は受験生だからです。(10 歳代 女性)
- 受験勉強 (10 歳代 女性)
- 受験勉強に専念したいから。(10 歳代 女性)

・ その他

- 感じの悪い人がいたから (10 歳代 女性)
- 時間がない (10 歳代 回答しない)
- 拘束時間が長かった (10 歳代 女性)
- 疲れたから (10 歳代 女性)
- ボランティア業務中全般において疑問に感じる事が非常に多かったため。問 8 - 1 に詳しく記述している。(30 歳代 女性)

△わからない

・ 受験、学校関連

- 受験生だから。(10 歳代 回答しない)
- 受験ある (10 歳代 女性)
- 受験期のため (10 歳代 女性)

- 受験による (10 歳代 女性)
- 受験生のため (10 歳代 男性)
- 受験があるから (10 歳代 男性)
- 来年 3 年生で受験生になるから (10 歳代 女性)
- 受験のシーズンだから (10 歳代 男性)
- 学校のやつだから (10 歳代 女性)
- 受験生なので (10 歳代 女性) 来年は受験生だから (10 歳代 回答しない)
- 引退するから (10 歳代 男性)
- 部活動が続いているか分からない為 (10 歳代 女性)
- 学校次第のため (10 歳代 男性)
- 学校の行事の一環なので個人で申し込むかはわからないから (10 歳代 男性)
- 参加したいと考えていますが、受験と重なっているので難しいかもしれません。 (10 歳代 女性)
- 部活の予定によるし、受験生である。 (10 歳代 女性)
- 次は 3 年生なのでボランティアの参加がないから (10 歳代 女性)
- 来年からは働き出すのでたぶん行けないと思います。 (10 歳代 男性)
- 参加したいが 学校を転勤になるやも知れずボランティア活動の部活動の顧問をしているかどうか分からないので (50 歳代 男性)

・ 予定、日程未定

- 参加できるのかどうか分からない (10 歳代 女性)
- 予定がまだ分からないから (10 歳代 女性)
- 遠いところなので分かりません (10 歳代 男性)
- わからんから (10 歳代 男性)
- その時の状況と照らし合わせ行動したいため。 (10 歳代 女性)
- 機会があれば (10 歳代 男性)
- あまり分からないから (10 歳代 女性)
- 予定があったら (10 歳代 女性)

・ 早朝集合

- 朝が早い (50 歳代 女性)
- 朝が早い (10 歳代 女性)
- 活動時間が長く感じた (10 歳代 男性)
- 来年も同じ感じだと考えようかと思えます (10 歳代 女性)
- 早起きが苦手なため朝早くの集合が難しいから。 (10 歳代 女性)
- 楽しかったけど、朝起きられるか分からないから。 (10 歳代 女性)

・ 業務内容ほか

- 楽しかったけどボランティアをすることだけが楽しみではなかった (10 歳代 女性)
- たのしかった (10 歳代 回答しない)
- 1 人で応募することが出来るか分からない。 (10 歳代 女性)
- 活動場所が選択できないので、不慣れな場所であればわからない (50 歳代 女性)
- 大変な部分もあったから (10 歳代 女性)
- メリットとデメリットがあったから。 (10 歳代 女性)
- 高校のボランティア部を引率した教員です。本校は手荷物預かり、返却でお世話になりました。気づいた点を何点かあげさせていただきます。このままのシステムでは、生徒の精神的、身体的負担が大きいのと思い、書かせていただきます。①ランナーの荷物をトラックから降ろす際、青いジャケットの方にトラックから全て荷物を出すよう指示がありましたが、すごく効率が悪いと思います。番号順に荷物を並べるのにすごく時間がかかりました。全て出してしまうと、トラックの中でせっかく番号ごとに区切って荷物が乗せられているのに意味がないと思います。

手荷物を降ろして並べる際、ボランティアの人数が少なすぎます。③指示が人によってバラバラなので、統一していただきたいです。④手荷物預かりで、「手荷物の口のひもはしっかりしばってください」と紙に書くよう指示がありました。紙もマジックもない状態で、指示をされました。そのような指示をされるのであれば、あらかじめ、紙やマジックを用意する、看板などを立てるなど運営の方で準備して頂きたいです。(30歳代 女性)

- 荷物をトラックから出すところが大変非効率だから(10歳代 男性)
- 体力に自信がないのでわかりません(50歳代 女性)

団体ボランティア(大学)

○ 参加したい

・ 日程、予定

- 日にちが合えば参加したい(20歳代 女性)

・ 楽しさ、やりがい、充実感

- 色々得るものがあつた(10歳代 女性)
- 楽しかったから(20歳代 男性)
- とてもやりがいを感じたから。(10歳代 女性)
- コスプレ面白かったから(10歳代 男性)
- 楽しかったから。(10歳代 女性)
- 面白いボランティアなのでまた参加したいと思っています(20歳代 女性)
- 楽しかった(20歳代 女性)
- ボランティアで見るのも楽しかったから(20歳代 女性)
- 応援のやりがいを感じたから(20歳代 女性)
- 楽しかったから(10歳代 女性)
- 人を応援することが楽しかったから(10歳代 女性)
- たのしかった!(10歳代 女性)
- 楽しかったです!(10歳代 男性)
- 楽しかった!(10歳代 女性)
- 毎回楽しいから(20歳代 女性)
- 楽しかったから。(10歳代 女性)
- 神戸マラソンが楽しかったから(10歳代 女性)
- 楽しかったから(10歳代 女性)
- 楽しかったから(10歳代 女性)
- 楽しかったからです(20歳代 女性)
- 楽しかった(20歳代 女性)
- たのしかった(10歳代 女性)
- 楽しかったから(10歳代 女性)
- 楽しかったから(10歳代 女性)
- とても楽しかったし色々な人と関わったから。(20歳代 女性)
- 楽しかったため(10歳代 男性)
- 今回楽しくできたので、来年もさらにスムーズに動いて、楽しんで協力したいから。(10歳代 女性)
- 来年もこのように楽しく声を出し、たくさんの人を応援できるようにしたいです。(10歳代 女性)
- 楽しかったからです。(20歳代 女性) 楽しかったのでは是非来年も参加したい。(10歳代 女性)
- 楽しかったから。(20歳代 女性)
- 楽しかったから(20歳代 男性)
- 楽しかったから。(20歳代 女性)
- 満足感・達成感が得られた為。(10歳代 女性)
- 楽しかった。達成感があるから。(10歳代 女性)

- 楽しかったから！(10歳代 女性)
- 感動する(10歳代 女性)
- 楽しかったからです。(10歳代 女性)
- 今回のボランティアにやりがいを感じたから(10歳代 女性)
- 地域ボランティアには自分の気持ちややる気に向上心になって向き合えるから(20歳代 女性)
- 応援していてとても楽しかった(20歳代 女性)
- 今年が楽しかったので。(20歳代 男性)
- 単純に楽しかったからです。ゴールをしたランナーにお疲れ様でした！や完走おめでとうございます！等の声掛けをしたり、実際に参加してる友人にメダルを渡すのが良かったからです。(20歳代 男性)
- やりがいを感じる事が出来たから(10歳代 男性)
- たのしかった(10歳代 女性)
- とても楽しく充実した一日になったのでやりたいです。(10歳代 女性)
- 楽しかったから。(10歳代 女性)
- 楽しかったから。ありがとうと言ってもらえたから(20歳代 女性)

・交流

- 人と関わるのが楽しいから。(10歳代 回答しない)
- 応援して新しい出会いがあるから(10歳代 女性)
- ランナーさんにありがとうやすてき！など言ってくれたのが嬉しかったからです。あとランナーさんの頑張ってる姿がすごく感動したからです。(10歳代 女性)
- 色んな人と関わって誰かの役に立てているという意識ができたから。(10歳代 女性)
- いろいろな人と関われたから(10歳代 女性)
- ひととの交流を持てたから(10歳代 女性)
- ランナーの方々とのコミュニケーションを楽しめたため(20歳代 女性)
- もっと交流したいと思ったから(20歳代 男性)
- みんなで一つになって頑張ることや、ありがとうを言われた時に嬉しかった！(20歳代 女性)

・貢献

- 社会に貢献したい(20歳代 男性)
- またみんなの役に立ちたいと思ったから。(10歳代 女性)
- 楽しかったからです。(10歳代 男性)
- 楽しかった(10歳代 男性)
- 少しでも神戸マラソンに貢献したい(10歳代 女性)
- 地域貢献やスポーツが好きなのもあってとても魅力的で人と交流できる機会になり、少しでも役に立ちたいと思っているから。ボランティアをたくさん経験してきた中で、神戸マラソンのボランティアは特にやりがいを感じる事ができたから。(20歳代 女性)
- とても達成感を得れたから。(10歳代 女性)
- 人の役に立ちたいため、選手の応援を精一杯したいから。(10歳代 女性)
- 人の役に立てたと感じまた役に立ちたいから(10歳代 女性)
- 来年も参加してランナーや他の人の役に立ちたいと改めて感じたから。(20歳代 女性)
- 自分の力が少しでも役に立てるのなら、神戸マラソンのボランティアに参加したいと思ったからです。(20歳代 女性)
- 今年の神戸マラソンも非常に満足したから(10歳代 女性)

・経験

- 人生の良い経験になったと思ったから(10歳代 男性)
- いい経験だった(20歳代 女性)
- いい経験ができたから。(10歳代 女性)

- いい経験ができたからです。(10 歳代 女性)
- 良い経験だと今回感じたから。(20 歳代 女性)
- 自分の経験凄くなったから。(10 歳代 女性)
- いい経験になったから (10 歳代 女性)
- 普段の日常生活では体験できない経験をさせていただけたからです。(10 歳代 女性)
- 今回非常に良い経験となったため。(10 歳代 女性)
- 新しい体験ができて良かったから。(20 歳代 女性)
- とてもいい経験になると、様々な出会いがあるから。(20 歳代 女性)
- こんなにも頑張っている方が大勢いるんだと思ったし、人の暖かさに触れることができとてもいい経験ができたと思ったのでぜひ機会があれば来年も参加したいです。(20 歳代 女性)

・その他

- 価値観が広がった。(10 歳代 男性)
- やってみてもいい (20 歳代 男性)
- もちろんしたいです。(20 歳代 女性)
- 今回積極的に参加できたから、また来年も参加してみたいと思ったから。(10 歳代 女性)
- 元気をもらえたから (20 歳代 女性)
- 応援したい (20 歳代 女性)
- 資格取得に向けた取り組みであるため (40 歳代 男性)
- ランナーの笑顔を見たい (10 歳代 男性)
- 今回参加してやる気をもらえた為 (10 歳代 女性)
- 今回参加してよかったと思えたからです。(10 歳代 女性)
- またしてみたいと思ったから。(10 歳代 女性)
- 今回のボランティアで新たな発見ができたから。(10 歳代 男性)
- 楽しかったから違う内容のこともしてみたい。(10 歳代 女性)
- 人を笑顔にしたいからです (20 歳代 女性)
- 実績をつめるから (10 歳代 男性)
- もう一度体験したい (20 歳代 女性)

●参加したくない

・業務内容、負担

- 朝が早いから (10 歳代 女性)
- 荷物を並べるのが重労働すぎたから。(20 歳代 女性)
- つかれる (10 歳代 男性)
- 大変だったので (20 歳代 男性)
- ずっと立ってるのがしんどかった (10 歳代 男性)
- 人数が少なく忙しすぎる (20 歳代 男性)

・その他

- 寒いのが嫌いなので (20 歳代 女性)
- 資格試験の勉強があるため。(20 歳代 女性)
- 暇な時間が多すぎた。(20 歳代 男性)
- 走るのは嫌だから (10 歳代 女性)

△わからない

・予定、日程

- 予定などの調整 (10 歳代 男性)

- 予定が未定なため (10 歳代 男性)
- 予定次第 (10 歳代 男性)
- 用事があるかもしれないから (10 歳代 女性)
- わからないから (10 歳代 回答しない)
- その時にならないと分からない (10 歳代 男性)
- 分からない (10 歳代 女性)
- 機会があるかわからないから (10 歳代 男性)
- わからないから (10 歳代 男性)
- 来年の予定によるから。(10 歳代 回答しない)
- まだ、予定がさだか (20 歳代 男性)
- 予定とか? (10 歳代 女性)
- 参加してみたいが、日程が合うかどうか分からないため (20 歳代 女性)
- 参加したいが、来年は地元に戻り兵庫にいないため (20 歳代 女性)
- 予定が合えば (20 歳代 女性)
- 参加できるかわからない (20 歳代 女性)
- 時期的に厳しくなると感じたから (20 歳代 女性)
- 今後の日程による (10 歳代 女性)
- 機会があれば考える (20 歳代 女性)
- 日時とかの都合で分かりません。(20 歳代 女性)
- 予定が空いているか未定だから (10 歳代 女性)
- 来年のこの時期が空いているかわからないため。(20 歳代 女性)
- 学校行事が忙しくなるため (20 歳代 男性)
- 色々なことが被る時期であるから (20 歳代 男性)
- 予定が未定のため (10 歳代 女性)
- 予定が分からないから (10 歳代 女性)
- 時間があえばします! (10 歳代 女性)
- 予定が合うか分からないから。(10 歳代 女性)
- 就職活動と卒論の状況による (20 歳代 女性)
- 来年は就活時期のため (20 歳代 女性)
- その時の気分次第 (20 歳代 女性)
- 近い日に学校のテストがないかどうか (10 歳代 女性)
- 予定が未定だから。(10 歳代 女性)
- 日程が合えば (10 歳代 女性)
- 医療系の学部のため、これから忙しくなることが予想できるので参加は厳しいかもしれない (10 歳代 女性)
- テスト期間と被るかもしれないから。(10 歳代 女性)
- 3 回生で留学があり、その準備などで忙しいと思われるから。(10 歳代 女性)
- 小学校の実習期間と被っているかもしれないから。(10 歳代 女性)
- 授業やバイトで忙しくなかったら参加したい。(10 歳代 女性)
- 予定が合えば (20 歳代 女性)
- 情報を知ることや、予定があうかわからないから。(20 歳代 女性)
- 来年にその日程が空いているかわからない (10 歳代 男性)
- 予定が合えば参加したい。(10 歳代 回答しない)
- 来年は 4 回生となり、就職活動がどうなっているかわからず、参加できるかわからないため。(20 歳代 女性)
- 就職先の休みがどのようになるかわからないから。(20 歳代 女性)

・業務内容、負担、スタッフ

- 活動場所によります。(10 歳代 女性)
- 活動時間が長い (20 歳代 男性)

- 活動場所が自宅から距離があり、朝が早かったため。(10 歳代 女性)
- 大変だったため (10 歳代 男性)
- 活動時間が長かったから (10 歳代 女性)
- 給水だけで面白くなかった (40 歳代 男性)
- 活動時間が長い。(10 歳代 女性)
- 長時間拘束されるため。(20 歳代 女性)
- 他の仕事がどんなものか分からないから (10 歳代 男性)
- 思いの外大変だった (20 歳代 女性)
- 達成感はあったが、時間が長く、休憩がなかったので大変だったため。(20 歳代 女性)
- 開始時間の早さと、活動時間の長さ (20 歳代 男性)
- 上長からの指示が曖昧であったため、的確な指示ができなかったから。(20 歳代 男性)

・その他

- トイレに行こうとおもったがとても遠かったから。(10 歳代 男性)
- どっちでもいい (10 歳代 男性)
- 誘われれば考える (10 歳代 男性)
- 楽しかった (10 歳代 女性)
- 仕事で参加したから (30 歳代 女性)
- 交通費をワンコインでもいただきたいです。(60 歳代 女性)
- 何をしたらいいかわからない場面もたくさんあったけど走り終わった人のサポートをするのはいい気分だったから。
(10 歳代 男性)
- ボランティアの経験をあまりしたことがないからわからない (20 歳代 女性)

団体ボランティア (一般)

○ 参加したい

・楽しさ、達成感

- 楽しみにしているから (40 歳代 男性)
- 毎年参加して楽しんでいる (40 歳代 女性)
- 楽しかったから (60 歳代 女性)
- 日常とは違う環境で刺激があって楽しかったです。(60 歳代 女性)
- 楽しかったから (50 歳代 女性)
- 楽しかった (50 歳代 女性)
- 楽しい (50 歳代 男性)
- 楽しかったから。(50 歳代 男性)
- 楽しいからに尽きる (30 歳代 回答しない)
- 充実した活動が出来たので (60 歳代 女性)
- 楽しい (60 歳代 男性)
- 楽しませてもらったから (50 歳代 女性)
- 又健康を再認識でき、達成感を味わえる。(70 歳代 女性)
- 元気を頂ける。(50 歳代 男性)
- 疲れたが、それ以上の達成感を味わえた為 (50 歳代 女性)
- 楽しかった (40 歳代 女性)
- 単純に楽しかった (40 歳代 女性)
- 一年に一度楽しい行事の一つです。(50 歳代 女性)
- 非常に充実した時間なので (50 歳代 女性)
- 楽しく参加することが出来た (50 歳代 女性)
- 楽しかったため (40 歳代 男性)

- 楽しく過ごせた (40 歳代 男性)
- 楽しかった (50 歳代 女性)
- 楽しかったから (50 歳代 女性)
- 楽しかった (30 歳代 男性)
- 楽しい (50 歳代 男性)
- 楽しい (50 歳代 男性)

・ マラソンへの想い

- マラソンが好きだから (50 歳代 男性)
- 好きだから。(30 歳代 男性)
- 神戸マラソンを応援したい。(70 歳代 男性)
- マラソンが好き (60 歳代 男性)
- 好きだから (50 歳代 女性)

・ 経験

- いい経験になった (40 歳代 女性)
- 色々な経験が出来るから (60 歳代 男性)
- いい経験ができたから。(20 歳代 女性)
- 日頃できない経験ができる (40 歳代 女性)

・ 交流

- また人との出会いを増やしたいから (30 歳代 男性)
- 一期一会のランナー達と一瞬だけど交流できた事。ランナーの応援ができた事 (50 歳代 女性)
- 仲間に会える (50 歳代 男性)
- また来年もボランティアの方々にお会いして一緒に活動したいからです (50 歳代 女性)
- ランナーの中には走りながらもお礼を言ってくれたり、丁寧にもらいますと一言声かけをしてくれたりと思ってなかった反応がありました。初めてのボランティア活動で少し不安があったのですが、そういった声かけで不安がなくなりました。ちょっとしたことですが、人と人とのつながりを感じボランティアとして参加してよかったと思っただけです。(50 歳代 回答しない)
- ランナーに声を掛けると疲れていても笑顔が返ってくるのが 凄く嬉しかったです。(50 歳代 女性)
- 毎年、同じメンバーとチームを組んでおり、一年に一度の当日だけの顔合わせだが、会えることが楽しみなので。(60 歳代 女性)
- 職場の方と普段取れないコミュニケーションが図れるため。(20 歳代 男性)

・ 貢献、やりがい

- 人の役に立ちたい (40 歳代 男性)
- 神戸のイベントに協力したい (60 歳代 男性)
- 神戸マラソンの成功の一助になれたと思えたから (40 歳代 女性)
- 社会貢献 (70 歳代 男性)
- 神戸を盛り上げることに貢献できるため (50 歳代 男性)
- 役に立ちたい (50 歳代 男性)
- 地域に多少なりとも貢献している充実感 (50 歳代 男性)
- 活動しやすいし、過去の経験が役立つ (50 歳代 男性)
- 社会貢献 (30 歳代 男性)
- 地域への貢献 (30 歳代 男性)
- 社会貢献したいから (50 歳代 男性)

- 地域貢献 (40 歳代 男性)
- 地域での活動に役立たい (50 歳代 女性)
- お役にたてたと思うので (50 歳代 女性)
- 地域貢献できるので。(40 歳代 女性)
- 近くで、地域の為に役立つことができ、楽しい。(50 歳代 女性)
- 街の賑わい創出に携われるため (40 歳代 男性)
- 気持ちよく貢献できたから (60 歳代 女性)
- 社会貢献のため (60 歳代 女性)
- 少しでもお役に立てるなら嬉しい (50 歳代 女性)
- なにか人の役に立てるならと思うし、友人も参加していて応援したい (50 歳代 女性)
- 神戸の暮らしを盛り上げたいから (30 歳代 男性)
- 地域のイベントなので成功のお役に立てれば良いと思います (50 歳代 女性)
- 地域貢献 (50 歳代 男性)
- 大会の成功に、是非貢献したい。(30 歳代 男性)

・ 継続

- 最初から参加しているから (60 歳代 男性)
- 自分の中で、恒例行事になっているので (60 歳代 男性)
- 毎年弟と来ているため (60 歳代 男性)
- 毎年毎年恒例行事になって来ているので (70 歳代 男性)
- 継続的に活動したい (70 歳代 男性)
- 年に一度の楽しみです (40 歳代 女性)
- なんとなく恒例になりつつあるので (40 歳代 男性)
- 以前からの継続活動 (70 歳代 男性)
- 今回の経験が次回に繋がると感じているため (40 歳代 男性)

・ 所属団体との関係性

- 団体の所属から離れるので参加できない (60 歳代 女性)
- 真如苑活動として参加します (50 歳代 男性)
- 所属団体の関連で、来年度も参加要請があると思う (70 歳代 男性)
- 市職労本部として関わっているから (60 歳代 男性)
- 所属している団体のためになるから。(50 歳代 男性)

・ 応援、励まし

- 元気&勇気を頂く為に。(70 歳代 女性)
- 元気をもらえる (60 歳代 女性)
- 走り終えた方に声をかけたい (60 歳代 女性)
- 地元応援できるから (40 歳代 女性)
- 応援したい (50 歳代 女性)
- また、ランナーを応援したい (50 歳代 女性)
- 疲れるけど頑張ってる方の力になれるのなら嬉しい (50 歳代 女性)
- ランナーの皆さんを尊敬しているので、役に立ちたい応援したいです (40 歳代 女性)

・ その他

- 気付きのため。(50 歳代 男性)
- 皆さんの笑顔が見られる (70 歳代 男性)

- 今回大変充実しており、来年も是非楽しみたいです (40 歳代 男性)
- 体力がない。(80 歳代 男性)
- マラソンも走っていますが、ボランティアの大切さも解るから (50 歳代 男性)
- ビッグイベントの一員として参加できる。(60 歳代 女性)
- 頑張る市民を見る事で、こちらも励まされる。(50 歳代 女性)
- 神戸出身だから (50 歳代 女性)
- 今回が良かったから。(20 歳代 男性)
- 頑張っているランナーの方をみて、自分自身も前向きになれたから。(60 歳代 女性)
- 短時間だった (50 歳代 女性)
- 不安もありますが、得るものも沢山あるからです。(40 歳代 女性)
- 団体ボランティアで参加させて頂きましたが今回参加したメンバーから納得できない事に対してリベンジしたいとの意見があるため (50 歳代 男性)
- ランナーの笑顔が見たい (60 歳代 男性)
- 今回はしなかった給水給食などの他の活動もしてみたいから (10 歳代 女性)
- 2回参加して給水ボランティアの活動内容は大体把握できたので自信がついたから (20 歳代 女性)
- 地元なので (40 歳代 男性)
- 有意義だったので (50 歳代 男性)
- 拘束時間の長さ以外は問題なし (50 歳代 男性)

● 参加したくない

・運営、業務内容、負担

- 年齢的に無理かも知らなかった (70 歳代 男性)
- ボランティアの扱いが雑 (30 歳代 男性)
- ボランティアの無駄遣い (40 歳代 男性)
- 問 8-1 に同じ (60 歳代 男性)
- 自宅から開催地までが遠く、朝が早い (20 歳代 女性)
- スタッフさんの段取りが微妙だった。肉体労働であったため。(20 歳代 女性)
- イベントボランティアはただの経費節減にしか思えない (40 歳代 男性)
- 長時間の拘束時間 (30 歳代 男性)
- 朝が早い (60 歳代 男性)
- スタッフの連絡の悪さからか、待機時間が長く、かつなぜ待たされているのかの状況説明がなかったことが最大の不満。(60 歳代 男性)

・その他

- 報いが無い (50 歳代 男性)
- 腰が痛い (20 歳代 女性)
- 異動でいないため (20 歳代 女性)
- 仕事としてなら参加するが、ボランティア活動なら参加しないと思う (50 歳代 男性)

△わからない

・不安

- 体力的に不安 (70 歳代 女性)
- 年齢的に不安 (60 歳代 男性)
- 年齢 (70 歳代 女性)
- かなり体力的にきつかったため (20 歳代 女性)
- 体力的に負担が大きい (50 歳代 男性)

- 体力と相談 (70 歳代 男性)
- 体力に自信がない (60 歳代 女性)
- 体力的にやや不安 (50 歳代 女性)
- 年代と体力の理由なので、基本的には参加したい (70 歳代 女性)
- 自分も家族も元気で、ボランティアできる余裕があれば参加したい。 (60 歳代 女性)
- 長時間の活動で自身の体力が心配 (60 歳代 女性)

・ 予定、日程

- プライベートと重なるかもだから (20 歳代 男性)
- 仕事などの予定によるため (40 歳代 女性)
- 予定が合えば (50 歳代 男性)
- 仕事の都合 (60 歳代 男性)
- 勤務地が神戸でなくなっている場合がある (50 歳代 男性)
- 予定による (40 歳代 男性)
- 来年のことはわからない (60 歳代 男性)
- 機会があればしたいが、進んでするかかわわからない (20 歳代 男性)
- 予定次第 (40 歳代 男性)
- 他に予定がなければ参加したいと思う (20 歳代 女性)
- 居住地が北陸なため (30 歳代 男性)
- 予定があえば (20 歳代 男性)
- 仕事と自分の予定の多さが分らない為。 (60 歳代 女性)
- 自身の都合による (50 歳代 男性)
- 私的行事の有無 (60 歳代 男性)
- スケジュールが空いていれば (50 歳代 男性)
- 名古屋在住の為 (20 歳代 女性)
- 関西に住んでいれば (20 歳代 女性)
- 担当地区によって集合時間が異なり、家庭からの移動の負担が大きい場合がある (60 歳代 女性)
- 職場が変わるかもしれない (40 歳代 男性)
- リーダーは事前研修の調整も難しいので続けられないと思います。 (40 歳代 女性)

・ 業務内容

- 朝の荷受け荷物置きの設定は辛すぎ (50 歳代 男性)
- 少々重労働。役割分担がよく分からない。荷物の並べ替えについて、もう少し効率的な方法がないものかと思う。番号札の並べかえがしやすいように、2 桁目を色分けするなどはいかがでしょうか？荷物をおろす時に上段と下段と分けて荷物をおろしたら、数が少ない分並べかえるのも楽になるのでは。担当の分を並べかえでいいのではないか。 (60 歳代 女性)

・ 役割変換

- どちらかというランナー側で出たい (40 歳代 女性)
- ランナーとして参加したい。 (40 歳代 女性)
- マラソンに参加したい (70 歳代 男性)
- 走るかもしれない (40 歳代 女性)
- ランナーとしての参加検討 (60 歳代 男性)
- ランナーで参加するかもしれないから。 (50 歳代 女性)
- ランナーとして参加も検討しているため (30 歳代 男性)

- 選手として参加したい (50 歳代 男性)

・その他

- 計測タグを付けたままの人(バスで帰ってきた人)がいて、タグをどうしたらいいか聞かれた。上記有償スタッフに「何かあれば全部案内所に行くよう伝えてほしい。今後もそう伝えてほしい」と言われたが、計測タグを付けたままの人はわざわざ案内所に寄るとかしないと思うのですが。。。早く帰りたいたらうし。自分たちがわからないことについてそのように指示があったのかもしれないが、それにしても酷いと思っています。(40 歳代 女性)
- スタッフが、ボランティアは長時間待機させてもお金がかからないと思っている態度がとても印象が悪かった。(50 歳代 女性)
- 終わったあとの意見を集約していない気がしている。(50 歳代 男性)
- 団体で人数が不足していたら参加を検討する (50 歳代 男性)
- あるなら仕方ない (50 歳代 男性)

オフィシャルスポンサー

○ 参加したい

・楽しさ

- 楽しかったから (60 歳代 女性)
- ゴールする人みるとやはり感動します (50 歳代 男性)
- 満足感があります (20 歳代 女性)
- 楽しい (50 歳代 女性)
- 楽しい (50 歳代 女性)
- 単に楽しかったから (40 歳代 男性)
- 刺激になった (30 歳代 男性)
- 思ったよりも楽しかった (40 歳代 男性)
- 楽しかった (50 歳代 男性)
- 楽しかったため (20 歳代 女性)
- 楽しかったため (20 歳代 女性)
- 楽しかったから (20 歳代 女性)
- 頑張っている人を応援できる満足感 (50 歳代 男性)
- 楽しいイベントの1つであるから。(30 歳代 女性)
- とても楽しかったため (50 歳代 男性)
- ボランティアをやって、自分自身も楽しくなるので、また来年もやりたいです。(50 歳代 女性)
- 毎年、楽しみにしてるから。体力が続く限り参加したいと思っています。(50 歳代 女性)
- みんな喜んでくれて幸せでした (40 歳代 女性)

・貢献

- ランナーのために貢献している実感が得られるとともにみんなで一つのことをやり遂げる経験が得られるため (50 歳代 男性)
- 神戸マラソンの開催に協力したい (50 歳代 女性)
- 人の役に立ちたいから、その機会の一つだから (50 歳代 男性)
- 自身が無理なく貢献できるボランティア活動であると思っているから (40 歳代 女性)
- 社会奉仕 (50 歳代 男性)
- 神戸市住民として、地域や社会貢献ができる。今年参加して、楽しくやりがいがあったので。(50 歳代 女性)
- 少しでも役に立てたら、という気持ちから。(50 歳代 男性)
- 復興した神戸を盛り上げたいから (40 歳代 女性)

・その他

- 普段接しない社員との交流 (40 歳代 男性)
- 依頼があれば是非参加したい。(50 歳代 男性)
- ランナーさんのマナーもよく、やりがいがあった。今後も神戸マラソンに携わりたいと思う (40 歳代 女性)
- 会社の行事であり、地域貢献できるので (50 歳代 男性)
- 何らかの形でこの大会が続くように応援したいから (50 歳代 男性)
- 盛り上がったから。(20 歳代 男性)
- 準備等で体を動かせるので。※天気が良ければ。雨とかだったらなんで雨の日にこんな不快な思いをしてせっかくの日曜日に外にいないといけないのかとを感じる。これではボランティア終了後に散策も出来ないと絶対に後悔する。(30 歳代 男性)
- 恒例の行事だから (40 歳代 男性)
- 自分では年中行事の 1 つになっているので。(50 歳代 女性)
- 今年がよかったから。(30 歳代 女性)
- 神戸マラソンボランティアが好きだから (50 歳代 女性)
- ランナーから力をもらえる (40 歳代 男性)
- 身近でランナーの方を応援でき、刺激的な経験だったため、来年も参加したい (20 歳代 女性)
- 率直な気持ち (50 歳代 男性)
- 体力が許す限り関わりたいので (50 歳代 男性)
- ランナーとしての参加は無理なのでボランティアとして神戸マラソンに参加したい (50 歳代 男性)
- ランナーさんに気持ちよく走っていただきたいので (40 歳代 女性)
- ランナーを応援したいため (50 歳代 女性)
- 毎年ランナーの皆さんの頑張る姿から自分自身が元気をもらっているから。(20 歳代 女性)
- 恒例行事のため (40 歳代 男性)
- 継続は力なり (50 歳代 男性)
- 今年は初めてだったが、2 回目になるともう少し要領よくできると思う (60 歳代 女性)
- とても連携して効率よく対応できたので、今回の経験を活かして次年度以降も都合がつけば参加してみたい。(50 歳代 男性)

● 参加したくない

- 来年仲間が参加するかわからないので (50 歳代 女性)
- 普段の業務に近い (40 歳代 男性)
- 楽しかった (未回答 回答しない)

△わからない

・役割変換

- ボランティアではなく、選手として参加したいから (20 歳代 男性)
- ランナーとして参加する可能性があるため。(50 歳代 男性)
- ランナーとして走りたい (50 歳代 女性)
- ランナーとして参加したくなった (20 歳代 女性)
- ランナーとして走ってみたい (40 歳代 男性)

・予定、日程

- 個人的な予定が入ってしまい、参加できなくなる可能性があるため。(30 歳代 男性)
- 予定が無ければ (50 歳代 女性)
- 他の予定と天候をみて (30 歳代 男性)
- どうしても参加できない用事がなければ参加する (30 歳代 男性)

- 今の職場(支店)にいるか分からないから (20 歳代 女性)
- タイミングが合えば参加したいが、生活環境の変化があり未定なため。 (20 歳代 男性)
- 参加したい気持ちはあるけど、派遣契約が来月で終わりのためシスメックスとしては参加できない。 (50 歳代 回答しない)
- 家庭の状況と仕事の状況による (40 歳代 回答しない)

・負担

- 今年度の参加で満足感を得たが、交通費自己負担が少しネックであるため (20 歳代 女性)
- 思った以上に寒かった。移動を含め、一日時間を拘束する。 (40 歳代 男性)
- キャンセルや体調不良で人員不足だったため負担が大きかった (40 歳代 女性)
- 繁忙期は非常に忙しくなるのでランナーの応援をする余裕がないため。(ランナーが一部の給水テーブルに集中することに起因しておりボランティアの人数を増やしても解消されない。) 沿道応援に切り替えるかもしれない。 (40 歳代 男性)
- 朝が早くバスもない中での活動の為 (50 歳代 男性)

・その他

- どちらでもよい (20 歳代 男性)
- 私は業務の一環として参加しています。もし個人として参加するかと考えた時に、スタッフとの連携やボランティアリーダーさんとの連携に若干の不安を感じるため、この回答にいたしました。 (40 歳代 女性)
- 知り合いがランナーとして参加する場合は、参加したい (30 歳代 女性)
- 同期に勧められて参加しているので、言われたら参加する (20 歳代 女性)

8. 「ボランティア活動を終えての感想」(自由記述)

3) 神戸マラソンを盛り上げるアイデア

団体ボランティア (個人)

・著名人

- 有名招待選手や芸能人を呼ぶ。 (20 歳代 男性)
- ゆるキャラの応援 (20 歳代 女性)
- 有名な人を招待する (30 歳代 女性)
- 有名人が走ったり (40 歳代 女性)

・音楽

- 音楽は非常にあると盛り上がると思った。ステージの近くでの活動であったが、非常にこちらにも勇気を与えてくれた。特にバンドは非常にかっこよかったです。 (20 歳代 女性)
- 沿道に音楽をかけてみる (40 歳代 女性)

・かけ声、盛り上げ

- あいさつ! (10 歳代 女性)
- 盛り上がりは良かったと思う。 (10 歳代 男性)
- 応援がすごく活気に繋がるので、みんなで応援をたくさんするといいい (10 歳代 女性)。
- 地域の方の声援はすごく励まされると思うので、若い力、特に大学や高校などに協力して盛り上げてあげたらこれからの神戸マラソンも盛り上がり行けると思う。 (20 歳代 男性)
- ボランティアの場所にもよりますが、ランナーをどこまで応援してよいのか、どんな物までが、応援に使用可能なのがわかれば、ランナーは盛り上げることができるかと思います。 (40 歳代 女性)

- エイドの充実 (40 歳代 男性)
- 手荷物会場にレースのモニターがあると盛り上がります (40 歳代 女性)
- 応援のかけ声の例が、いくつかあれば記載してほしい！どんな掛け声がランナーが頑張れるのか知りたい。こちらでも応援しやすい。(40 歳代 女性)

・他のイベント、事例

- エキスポの拡大 (30 歳代 男性)
- 屋台や、食に関しての出展が増えると盛り上がると思います！ (30 歳代 女性)
- 他府県並みのおもてなし (50 歳代 男性)
- 神戸マラソンの豆知識も知れて、街も巡ってもらえるようなスタンプラリー (50 歳代 女性)

・負担軽減

- ランナー受付において、当日受付も可能にして欲しい (30 歳代 男性)
- 参加人数を増やし参加費は下げる。(30 歳代 男性)

・円滑な業務

- ボランティアにも応援グッズを配り盛り上げる。(50 歳代 男性)
- 無償で人を集めることには限界がありますが、ボランティアが高齢過ぎると感じます。既に実施済みだと思いますが、今よりも多くの企業とボランティア提携を増やせないでしょうか。企業名の入ったボランティアウェアで従事できたり、ボランティア企業として社名掲載することで、参加を募れないでしょうか。通訳担当の高齢女性の態度も英語の言葉の選択も横柄に感じました。より丁寧で歓迎の気持ちの溢れた英語を話せる人を選出すると良いと思います。この方もですが、他でも毎年参加している様子の高齢の方々が主のように振る舞う姿を幾度か見ました。慣れてるが故、運営側からしたら頼みやすいのかもしれませんが、他の参加者からすると良い気はしません。一方で謙虚に経験をシェアしてくださる方もたくさんいました。高齢の方々の元気ややる気もすごいと思いましたので、高齢の方が活躍しやすい業務を割り振ると良いと感じます。無償で人を集める難しさを学びました。また神戸赴任の機会があれば、職場の仲間と参加しようと思います。(40 歳代 女性)
- ボランティア説明会のときに、班ごとに顔合わせくらいはして頂きたい。(50 歳代 男性)
- アイデアではありませんが…。研修では自主走路員はコースに背を向けて立つようにと言われたように思いますが、ハーバーランドブロックだったので 観客も少ないのでコースに向かって立って応援してもいいように言われ応援していました。前は元町付近でボランティアしたのですが その時は外向いていました。ボランティアスタッフの人数も多くこのブロックではこれでもいいのかと。また、来年も元気だったらぼらに参加したいです。ありがとうございました。(70 歳代 女性)
- 無事故の内容に、ランナー姿を応援します。(40 歳代 女性)
- 区長の下に副区長を置かれては。(70 歳代 男性)
- 説明会の人の 詳しい話しが大切と思います。(70 歳代 男性)
- 毎年、前年度の反省点が伝えられる機会があるといいなとおもいます。(70 歳代 女性)
- リーダーさんの説明が個人個人でばらつきがあり、一般のボランティアの協力でうまくやっているが、リーダーの質向上をお願いします。私もリーダーに応募して頑張ります (60 歳代 男性)
- ボランティアの中に応援にあたる活動を考える (60 歳代 女性)
- ボランティア応募に関しては他市、他県では情報が無い。(50 歳代 女性)
- ボランティアのリピーターをつけないと。運営側の思考を変えないとダメ。もっと他の大会を見て参加して、良いところを真似して欲しい (50 歳代 女性)

・ランナーの環境、応援

- ランナーが快適に走るために、ゴミ箱の設置数を増やす。27 区の沿道整備を担当していましたが、ゴミを捨てれずに手に持ったままのランナーが、多数おられました。また、1 人の先頭軍団のランナーから「すみませんが、ゴミを捨てていただけますか?!」と、黄色のスタッフウェアを着た私に向かって紙コップを投げ渡す場面もありました。

(40 歳代 女性)

- スタッフ、リーダーの教育・知識(大まかなタイムスケジュール、トイレ場所、給水所、コース出入口など)。みなとのもり公園更衣室近く女性トイレに汚物入れがなく使用済み生理ナプキンの捨て場に困る女性 3 名に会った。このような女性は他にもおられ汚物を所持して走られたかと思うと心が痛む。(50 歳代 女性)
- タブレット、バナナ、水の並べ方について。2つ(3つ?) 長いテーブルが並んでたと思います。マニュアルの並べ方よりも①タブレット、バナナ、水 ② タブレット、バナナ、水 ①を右のテーブル、②を左のテーブルに置いた方がランナーは取りやすいかもしれません。(50 歳代 女性)
- エイドの充実。セカンドウェーブにも回るように。(60 歳代 男性)
- 第一関門が4キロ地点でした。参加費を払っているのですから、もう少し距離を走り楽しんで欲しい。または、関門でシャットアウトされた方は、その辺りで楽しめる何かがあるといいですが…(70 歳代 女性)
- 所々でランナーが肩の力がぬけるようなイベントがあればランナーも楽しいかも。真剣に走ってる人にはダメなのかもしれませんが…笑 例えば少し大きなグローブをはめて応援するとか。(50 歳代 女性)
- スタッフ帽子がほしい。(60 歳代 男性)
- 例えば、創意工夫された仮装したランナーには何か賞をあたえる等(60 歳代 女性)
- 応援イベントと銘打っているが、単に演技披露をしている感が否めない。もっとランナーを応援する演目であって欲しいと思う。(60 歳代 男性)
- ランナー、スタッフ、ボランティアのみんなが元気な挨拶ができるように、もっと声出しをやったほうがよいと思います。須磨一ノ谷あたりでボランティアしましたが、須磨太鼓の力強い演奏がとても良かったです。なので、その地域ならではの応援は、ランナーの方にとっても良いように感じました。(50 歳代 女性)
- マラソンコースが狭い! 阪神マラソンにして、西宮球場からノエビアまでの一方通行にする。(60 歳代 女性)
- 車椅子マラソンもする。ハーフや、10キロもする(50 歳代 女性)
- 特にありませんが、ランナーの方も手を振って下さったり元気をいただきました(50 歳代 女性)
- 今後の改善点の依頼・男性更衣室の出口をわかりやすく大きく上の方に表示(女性更衣室方面から男性が来られ、1号館一階を通らない)・更衣室だけでなく、出口とも表示(動線が一方通行であることをわかりやすく表示する事により、更衣しないので途中から出たいという依頼を断りやすくする)(50 歳代 女性)
- 短い距離もあればよいのでは(50 歳代 女性)
- やはり…10キロやハーフ、後はホノルルマラソンで以前あったような「走っては行けない」(ベビーカーやお年寄りや身障者の方々が参加する短めのコース)などのレースを開催してみる、とか。(50 歳代 女性)
- ワールド記念ホールで完走ランナーを迎える時に例えば盛り上げるような音楽、ジャズならば聖者の行進、クィーンの You are the champion とか STAR WARS のテーマ等気分が上がるファンファーレでお迎えできたらいいのと思った。自分がランナーだった時、愛媛マラソンのゴールで学生さんが花道を作って迎えてくれたのがとても印象的でした。(並んでトンネルを作ってくれた)荷物引渡し場でのゴミ箱とランナーのトイレは是非必要。必死な人が非常に多かった。連絡が悪かった為、途中でホールの出口のトイレが使えないことを知らされた。(60 歳代 女性)

・その他

- 地域全体で盛り上げたいです! 市民が県民が盛り上げる為に、学校行事として沿道応援! 絵手紙も本当に素敵な試みだと思います。実際走っている姿を目の前でみてほしいです! ランナーさん、応援者、市民、県民がマラソン以外にも神戸滞在を楽しんでいただける為に、EXPO、HP での神戸観光を走りながら出きるコース案内。完走メダル提示で、お土産、宿泊、ループバス等割引がある(次の神戸マラソンまでの有効期限と長めに)等で、また神戸に足を運んでいただくように。ボランティアについても、感謝状の提示で何か特典があればと思います(40 歳代 女性)
- ランナーが前日にゼッケンを受け取らなくても良い、郵送サービス ボランティアスタッフの上着を毎年、配布しなくても毎年着回せるように費用節減すること。ゴミ箱に捨てて帰る人が居るためもったいない。(50 歳代 女性)
- 神戸の魅力を伝える機会にしてほしい。(50 歳代 女性)
- 参加ランナーを増やす。スポンサーを増やす。これに尽きると思います。(50 歳代 男性)
- ごめんなさい(60 歳代 女性)
- 各拠点で実況中継があれば良い(60 歳代 男性)
- ランナーが走っているところを見た事が無いので、思いつきません。(70 歳代 男性)

団体ボランティア（高校）

・ 著名人

- 有名人を呼ぶ（10 歳代 女性）
- インフルエンサーの招待（10 歳代 男性）
- 地域にゆかりのある人を走らせる。野球選手など（10 歳代 男性）

・ 音楽

- 音楽を流す（10 歳代 女性）
- 音楽を流したりする。（10 歳代 女性）
- 音楽をかける（10 歳代 女性）
- 音楽をかける（10 歳代 女性）
- 荷物受け渡しのところ映像や音楽を流す（10 歳代 女性）

・ 応援、挨拶

- もっと拍手や声援があってもいいと思う（10 歳代 男性）
- 応援しっかりする（10 歳代 女性）
- あいさつをする（10 歳代 女性）
- 声出す（10 歳代 男性）

・ メディア

- テレビ等の取材を増やす（10 歳代 女性）
- テレビなどでの宣伝（10 歳代 女性）

・ 円滑な業務

- 荷物の受け渡しスペースを広げる（10 歳代 女性）
- 手荷物を預かる時にランナーさん達に「頑張ってください！！」と言うことが一番大切だと思いました。（10 歳代 女性）
- フィニッシュ地点で手荷物を下ろして並べる作業は場所を十二分に広めにとることをオススメする せっかくほぼ番号順の固まりで積み込まれている荷物をどんどん下ろし、下ろした場所には並べることができず適当に近くに仮置きし、その場所に置くべき番号の荷物は置けず又近くに仮置きし、しかも間隔に余裕がないからどんどんあちこちで積みあがり列は乱れ、荷下ろしするトラック脇か特にひどく足の踏み場もない列の中で並べ直すなど不可能に近い。荷物袋はパンパンのものが多く番号の列を指定した所で収まりきれていないのです。青色やシルバービブスの人がトランシーバーなどで何かやりとりしているふうであったが彼らが出す指示は全く要領を得ないものでなんの解決にもならなかったです。無駄話をしているぐらいなら手伝ってくれた方がましです。言われた通りに役割をこなしている彼らに責任はないが、とどのつまり実際に近い状態でのシミュレーションが全くなされていないのであろう。もしこのような混乱が発生することが折り込み済みならマニュアルにきちんと「適当に放り投げて積んでおけば良い」と記すべきです。手荷物預かりの 24 ページにあるような不可能に近いことを要求すべきではないですし、場所の広さ、並べる手順など改善すべき点が多いと感じました。とはいうもののこのような難易度の高い作業を任せていただいたことには感謝しており生徒達も色々工夫しながらいきいきと取り組めておりました。ごちゃごちゃと書き連ねましたが現場の動きがよりスムーズ回るように改善の一助となればと思います この度は大変お世話になりました。ありがとうございました。（50 歳代 男性）
- もう少し時間が被らないように配慮したい（10 歳代 女性）

・ 仮装

- 仮装する (10 歳代 女性)
- 仮装する (10 歳代 女性)
- 仮装して走る (10 歳代 男性)

・その他

- もっと宣伝する (10 歳代 男性)
- もっと国際的にしたらいいと思います (10 歳代 女性)
- 楽しむこと (10 歳代 男性)
- たのしめ! (10 歳代 回答しない)
- マラソンが終わったあと後夜祭的なパレード。費用も労力もさらにかかっていますが、パレードによりマラソンにはあまり興味がなかった人も見てみようという気持ちになれるかもしれないと思いました。今回、はじめて神戸マラソンに興味を持ちましたが、自分の想像していたマラソンよりユニークで楽しそうだと思い、他の人にも見て欲しいと思いました。パレードには外部の人も参加をできるようにするとさらに多くの人に知ってもらえるのかなと思いました。(10 歳代 女性)

団体ボランティア (大学)

・著名人

- 有名人連れてくるとか (10 歳代 女性)
- 有名な方を呼ぶ。(10 歳代 女性)
- 有名人を呼ぶ (20 歳代 女性)
- ゲストランナーを増やす (50 歳代 女性)
- キャラクターとのコラボとか (20 歳代 男性)
- 有名な人を招待する (20 歳代 女性)

・仮装

- ボランティアの人も仮装する。(20 歳代 女性)
- ボランティアもコスプレする (10 歳代 男性)
- コスプレ (10 歳代 男性)
- 仮装賞があれば面白い (10 歳代 男性)
- コスプレ強制 (20 歳代 男性)

・応援

- 声掛けや応援を強化する。(10 歳代 女性)
- ランナーへの応援 (10 歳代 女性)
- 応援の人数を増やす (10 歳代 女性)
- 応援グッズ (10 歳代 女性)
- みんなが応援する。(20 歳代 女性)
- とにかく応援することが大事だと思います。(10 歳代 女性)
- 感謝のメッセージの記載や応援メッセージの記載をランニングコースにおく! (10 歳代 女性)
- 応援をもっと盛り上げる (20 歳代 女性)

・音楽

- 楽しい音楽を流す (10 歳代 女性)
- 音楽を流す。(10 歳代 女性)
- 音楽をかける (20 歳代 女性)

- エンターテイメント要素の追加。コース沿いに音楽バンドやパフォーマンスグループ、吹奏楽部などを配置すると良いのではないかと思います。(20 歳代 女性)

・円滑な業務

- 沿道ボランティアの数を増やす。(10 歳代 女性)
- スタッフさんが指示を明確に出して欲しい(20 歳代 男性)
- コース沿道整理の応援の人数をもう少し増やすとラストスパートもう少しランナーの方は頑張れるのではないのかなと思いました。(10 歳代 女性)
- 自主ボランティアが揃うのなら、県のスポーツ推進委員に動員かけるのを止めてほしい。自主参加というものの、割当もあり強制感が強い(30 歳代 女性)
- 救護の位置を、ブラカートなりで表示した方がいい。声がけしていいか、迷うので。(60 歳代 女性)
- 場所を自分で選択したい。(10 歳代 女性)

・その他

- TikTok や YouTube を活用する！(10 歳代 女性)
- 初めての人でも参加しやすいように色々なタイムのペースメーカーを配置する。(10 歳代 男性)
- もっと神戸マラソンを宣伝すべきだと思った(10 歳代 男性)
- 次はみんなで走るとか(10 歳代 男性)
- 楽しくする(10 歳代 女性)
- うちわ(10 歳代 女性)
- 花火大会でもしたらどうですか。(10 歳代 回答しない)
- 表彰式(10 歳代 女性)
- 時給式にした方がいい(20 歳代 女性)
- うちわ作り(20 歳代 女性)
- イベントなど(20 歳代 男性)
- ポスター(20 歳代 女性)
- ゴミ箱を増やす(20 歳代 女性)
- ゴミ箱がもっとあると良い。(20 歳代 女性)
- 屋台など出す(20 歳代 女性)

団体ボランティア（一般）

・著名人

- 著名人の通過時間を通知するなど。(20 歳代 男性)
- 有名ランナーの参加、音楽と融合、楽器演奏やボランティア参加者の共演(30 歳代 男性)
- テレビタレントの参加(40 歳代 男性)
- ボランティアのチームごとに応援の言葉を書いたブラカードを掲げる。(50 歳代 女性)
- 有森裕子さん他ゲストの方の応援がランナーの方々の元気に繋がっていると思うので、素敵なゲストを呼んでください(50 歳代 女性)
- お笑い芸人を招待して参加してもらおう。(50 歳代 男性)
- 兵庫県知事に走ってもらおう(50 歳代 女性)
- 有名な招待選手(60 歳代 女性)
- 有名人の参加(50 歳代 男性)
- 有名人を呼ぶ(60 歳代 男性)

・音楽

- ランナーサービスや手荷物受け渡しの場所で、音楽をかけておくのがいいと思いました。(20歳代 女性)
- BGM (50歳代 男性)
- ブラスバンドなど応援する演奏があれば良い (40歳代 男性)

・応援

- しっかり手を振る！声をかける！（30歳代 回答しない）
- 拍手、鳴り物での応援。(40歳代 女性)
- ランナー応援で、一体になって盛り上がる。(50歳代 男性)
- 給食ごとの応援ブラカード (50歳代 男性)
- 旗をふる (50歳代 女性)
- 専属の応援隊のようなものがあるといい。声掛け隊 (60歳代 女性)
- もっと神戸市民に周知し沿道の応援にきてほしいです。また沿道の応援に来る方たちに応援に使用するグッズなどを配るといいと思いました。(50歳代 回答しない)

・ランナーの環境、バリエーション

- 新たな取り組みとして、走行ルートの変更も良策と考えます。(30歳代 男性)
- 5km、10kmなどのルートの設定もあれば参加しやすいと思います。(40歳代 男性)
- もっと気軽に個人で参加できるシステムを組んでほしい。(40歳代 女性)
- エントリー代をもう少し安く (40歳代 男性)
- ハーフマラソン等、短距離コースの設定。(50歳代 男性)
- ハーフマラソン、カップルマラソン、子供マラソン等 (50歳代 女性)
- 市内全域をコースとするか、関連のイベントを市内全域で行う (50歳代 男性)
- スペシャルドリンクは早くなくなる。その後のスペースが空いたままなので給水ポイントにすればどうか。時間帯によっては給水ポイントが混んでいる (50歳代 男性)
- ノエビアをゴールにするコース設定にする (60歳代 男性)

・フォトスポット

- 2.3日目ゼッケン取りに来られたランナーさん県外からの方にも神戸らしい写真撮影場所を作ってあげたら喜ばれるのでは。(50歳代 女性)
- 写真コーナー、完走後の仮装場、もっと多くの物産市場 (40歳代 女性)
- ゴールあとのフォトスポット作る。(50歳代 女性)
- 区役所等に選手への応援メッセージや参加者の方の意気込みが書ける大きなボード等あればいいと思う (50歳代 女性)

・円滑な業務

- 給水所を片付けたところから観覧者 (QBBの方) が車道に出てきていたため、その警備が必要であると思った (20歳代 男性)
- 縦と横の連絡連携 (30歳代 男性)
- コーンとコーンの間をテープで繋いでいましたが、風がきつかったため、テープと一緒にコーンも倒れてしまい、ランナーの邪魔になっていました。テープもランナーの足に絡まりそうでとても危なかったです。来年は全ての地区にパー使用された方がいいと思います (40歳代 女性)
- 受付のペーパーレス化 (50歳代 女性)
- ランナーへの荷物の返却ボランティアを担当させていただきましたが、ブロック番号のスタンドの位置が一つずつズレたように置かれていたため、隣のブロックのランナーが間違えて来られることが多かったです。疲れているランナーの方に少しの距離でも戻っていただくのは気の毒に思いました。またスタンドは、できれば番号順に置かれ

ていればランナーの方も分かりやすいのではないかと思います。(50 歳代 女性)

- トイレの手洗いや掃除等衛生面の安心を確保して、気持ちよく、走ってもらう (50 歳代 女性)
- 給水や羽織ものが必要なランナーのために、短い間隔で配置しておけないか。今回、復路で医療関係者から「脱水」と仮診断されたランナーに対し、給水所まで水を取りに行ったが往路を片付ける際、全て片付けられており困った自身の反省としてはボランティア中も少しの金銭は身につけておいて、近くの自販機で調達できるようにしようと思う (50 歳代 女性)
- ボランティアの分担をもう少し平準化し、余り疲労感のない程度にする方がいい (60 歳代 女性)

・イベント

- 全国から人を呼ぶ (20 歳代 男性)
- 仮装ボランティアの参加 (50 歳代 男性)
- お祭り感を出せば (30 歳代 男性)
- ランナーのコスチュームを競うイベント(ゼッケンで沿道の人が投票)があれば地域の人ものんびりランナーさんも楽しめそうかな。(40 歳代 女性)
- コスプレランナーを多く見かけました。コンテストなどで盛り上げてはいかがでしょうか? (60 歳代 女性)

・その他

- バリケードで部外者の遮断を徹底すべき (50 歳代 男性)
- 現状で良い (50 歳代 男性)
- ボランティア参加 (裏方) のみで、表舞台 (屋台や催しなど) がわからないので、何とも言えません。(50 歳代 女性)
- 広告にもっと力をいれるべき。神戸市民が実施日を知らない。(50 歳代 女性)
- 参加賞の充実や EXPO 会場の充実。マラソンプームの過ぎて非常に厳しい状況だと思いますが参加費に対して参加賞はかなり質素です (50 歳代 男性)
- 銭湯の入浴券を復活して欲しい (60 歳代 男性)
- 何か特色のあるといいのでは (60 歳代 女性)
- イベントなども含めて、もっと宣伝をしてはどうかと思います。(60 歳代 女性)
- 今回は宣伝をあまり聞かなかったと思います。交通整備が大変ですが、折り返すより神戸市全てに足を踏み入れられたらいいのと思う (60 歳代 女性)
- 参加者が参加して良かったと思える側面からのフォローがより必要。例 1:完走者の記念写真の場所や撮影スタッフの確保 例 2:完走者かお互いに健闘を称え合う場所や時間の確保 (60 歳代 男性)
- ランナーの方の走る姿を、パブリックビューイングなどでいろんなところ、ボランティアの方や三ノ宮やポートアイランドで観れる場所があればたらいいなあと思います (60 歳代 女性)
- 屋台等の活気でランナー以外も楽しめるといい (60 歳代 女性)
- もっとPRをする。(60 歳代 女性)
- 質問が多過ぎる (70 歳代 男性)
- 特にないが、参加者が楽しかったと思える大会の雰囲気作りが大切 (70 歳代 男性)
- 短距離はもう実行しないのですか? (70 歳代 女性)

オフィシャルスポンサー

・著名人

- 神戸出身のゲスト招待、積極的な告知 (20 歳代 女性)
- 神戸マラソンのキャラクターを作って着ぐるみが宣伝に回る。(30 歳代 女性)
- 著名人の宣伝。(50 歳代 男性)

・音楽

- ゴールであなたが聞きたい曲を募って、リクエストソングをかける。(20歳代 女性)

・応援

- 野球みたいに社名や女子陸上部の出場選手の名前入りのタオルを掲げて応援したい(40歳代 女性)
- 沿道応援の濃さが神戸マラソンの特徴だと思う、これを大切にしていけばいい。(50歳代 男性)
- 沿道応援をより多くするためのグッズ増(50歳代 男性)

・ランナーの環境

- ルートの見直し(特に最後の厳しい坂道)記録が出しやすいコースの方が盛り上がるはず。記録を残したいランナーと盛り上げる仮装ランナーを別枠で募集しスタート時間をずらす。仮装ランナーや一般ランナーを増やす(40歳代 男性)
- 有名選手が走る(今よりも少し多く、または有名な選手)(40歳代 女性)
- ランナーが気持ち良く走れるようにボランティアで参加しているが、毎回、警備員やボランティアの連携が悪い!今回、8区はコーンをボランティアだけで並べるようになっていたはずだが、警備員が勝手に並べ始めた上に、「去年は手伝ったのに、今年は手伝わないんですね!」と言う始末。ボランティアがコーンを並べるのを手伝っても気に入らないせいか、並べ直していた。また、マナーの悪い一般市民が走路を歩いていて、ボランティアが注意を促していたのに、警備員は後から出てきても全く役に立たず、何のために経費を払ってまで警備員を導入しているのかわからない。ランナーもそれを見て呆れていた。こんなことなら、貴重な経費を払ってまで警備員なんか要らないんじゃないでしょうか?今後は警察と快く参加しているボランティアだけで充分だと思います!(50歳代 男性)
- ハーフマラソンもあれば参加者ももっと増えると思います(50歳代 男性)
- ハーフなどフルマラソン以外も実施する(50歳代 男性)
- 11月の神戸はランナーにとっては暑すぎるので、12月ないし以降の冬マラソンに時期変更してはいかがでしょうか。(50歳代 男性)

・円滑な業務

- どの団体(例えばシスメックス)なのか分かりやすくしたら給水を取りに行きやすい。(20歳代 女性)
- 給水もいいが、メダルをかけたい(20歳代 女性)
- 学生のボランティア参画(40歳代 男性)
- ボランティアに参加した人の声などの共有(40歳代 女性)
- 運用上の制約があるかもしれませんが、給水ランナーから目立つような高さの「応援のポップ」などの仕掛けがあると素敵だと思います。(50歳代 男性)
- 決起集会と全体打ち上げの実施(50歳代 男性)

・その他

- 自分が走る(40歳代 男性)
- 大阪メトロ各駅にチラシを置く(50歳代 女性)
- すこしぐらいの仮装は可としては?(50歳代 男性)
- 継続すること(50歳代 男性)
- より多くの方に参加いただけるよう県外者へのアピール活動の充実(50歳代 男性)

以上

【参考資料】

『神戸マラソン 2023』語学対応ボランティアに関する調査結果

概要

1. 目的

神戸マラソンに外国人参加者が年々増加しているため、語学対応ボランティアの充実が必要だと考えられる。本調査では、「神戸マラソン 2023」に参加した語学対応ボランティアに対し、参加動機、活動状況、満足度、再参加意図などを中心に分析を行い、今後のスポーツイベントにおける語学対応ボランティアのマネジメントに有用な基礎資料となることを目的とする。

2. 内容

- 1) 属性：性別、国籍、年齢、職業、居住地
- 2) 本大会におけるボランティア活動について：
応募形態、情報源、担当業務、担当言語、対応機会、参加動機、ボランティア参加後の全体的な満足度
- 3) 次回大会への参加意図とこれまでの活動状況：
来年の神戸マラソンボランティアへの参加意図、他の大会へのボランティア参加意図、これまでの神戸マラソンボランティア活動の経験
- 4) 満足度の理由：自由記述
- 5) 来年の活動参加への理由：自由記述
- 6) 神戸マラソンを盛り上げるアイデア：自由記述
- 7) 参加後の感想、意見、要望：自由記述

調査項目

要因群	項目	カテゴリー
属性	回答者の属性	1.性別 2.国籍 3.年齢 4.職業 5.居住地
参加の情報	情報源	1.友人 2.職場 3.学校 4.職場・学校以外の団体 5.新聞・雑誌 6.テレビ・ラジオ 7.地域の広報誌 8.ポスター・ちらし 9.神戸マラソンホームページ 10.SNS 11.その他
応募形態と 担当業務	応募形態	1.個人ボランティア 2.団体ボランティア(一般)
	担当業務	1.コース沿道整理 2.手荷物預かり・返却 3.インフォメーション
	担当言語	1.英語 2.中国語 3.韓国語 4.その他
	対応機会	1.0回 2.1-5回 3.6-10回 4.11回以上
動機	参加動機 (6項目)	1.当てはまらない 2.あまり当てはまらない 3.まあ当てはまる 4.非常に当てはまる
満足	全体的な満足	1.満足していない 2.あまり満足していない 3.まあ満足している 4.非常に満足している
参加意図	来年の神戸マラソン	1.参加したい 2.参加したくない 3.わからない
これまでの参加状況	ボランティア参加	1.今回が初めて 2.2回目 3.3回目 4.4回目 5.5回目 6.6回目 7.7回目 8.8回目 9.9回目 10.10回目 11.11回目
活動後の感想	満足度の理由	自由記述
	参加意図の理由	自由記述
	マラソンを盛り上げる アイデア	自由記述
	ボランティア活動後の 感想、意見、要望	自由記述

3. 対象

母集団：「神戸マラソン 2023」において活動した語学対応ボランティア

登録ボランティア数：55名（個人ボランティア 30名、団体ボランティア 25名）

4. 回収方法

活動前に二次元コードを記載した用紙を郵送し、webでの回答を依頼した。

5. 回収結果

有効回答数：29票

個人ボランティア：14票

団体ボランティア：15票

6. 研究組織

1) 組織

兵庫体育・スポーツ科学学会 ひょうご地域スポーツ振興プロジェクト

2) 『神戸マラソンボランティア調査グループ』メンバー

常行泰子（神戸市外国語大学）、松村浩貴、土肥隆、伊藤克広（以上：兵庫県立大学）、
船越達也（京都光華女子大学）、山口志郎（流通科学大学）、谷めぐみ（摂南大学）、
與那覇秀勲（公益財団法人兵庫県スポーツ協会）

3) 連絡先

〒651-2187 神戸市西区学園東町 9-1

神戸市外国語大学 常行泰子研究室

E-mail：tsuneyuki@inst.kobe-cufs.ac.jp

7. 調査協力

神戸マラソン実行委員会事務局

結果の要約

1. 性別は、やや男性の割合が高かった。国籍は、日本国籍を有する参加者が約7割を占めた。年齢層は、若年層が過半数を占め、60歳以上が4分の1近くを占めていた。職業は、「大学生」が最も多かった。居住地は、7割弱が神戸市在住であり、兵庫県外からも3割弱の参加があった。
2. 応募形態は、「団体ボランティア」が過半数を占めた。
3. 情報源は、「学校」が最も多く、次いで「神戸マラソンのホームページ」「職場・学校以外の団体」「ポスター・ちらし」の順であった。学校で参加の呼びかけを行うことや、ホームページによる広報戦略の有効性がうかがえる。
4. 担当業務は、「インフォメーション」が最も多く、次いで「手荷物預かり・返却」「コース沿道整理」の順であった。
5. 担当言語は、8割近くが「英語」であった。
6. 対応機会は、「1-5回」が最も多く、次いで「0回」「11回以上」が約2割であった。対応機会が1回もなかった参加者が、全体の5分の1であったことから活動頻度の低さが示された。
7. 語学対応ボランティアに参加した動機は、「自分の能力を活かしたい」が最も高く、次いで「外国の方と交流したい」「日常では得られない経験ができる」が高い値を示した。能力を活かしながら、外国の方との接点を持つことがボランティアの動機づけになっていることがうかがえる。一方で、「現在や将来の仕事に役立つ」は低い値を示した。
8. 語学ボランティア全体を通しての満足度は、「非常に満足している」と「まあ満足している」を足した割合は全体の9割を超えた。「満足していない」と回答した人は0名であり、ボランティア参加者は概ね満足しているという結果であった。
9. 来年の神戸マラソン語学対応ボランティアへの参加意図をもつ人は8割近くを占め、再参加の意図は高いことがうかがえる。
10. 神戸マラソンボランティア活動の経験は、「初めて」が最も多く、7割を占めた。3人に1人は複数回の参加者であり、11回すべての活動に参加したのは約1割であった。

サンプルの属性

1) 性別

性別は、「男性」51.7%、「女性」41.4%、「回答しない」6.9%であり、男性が過半数を占めた。

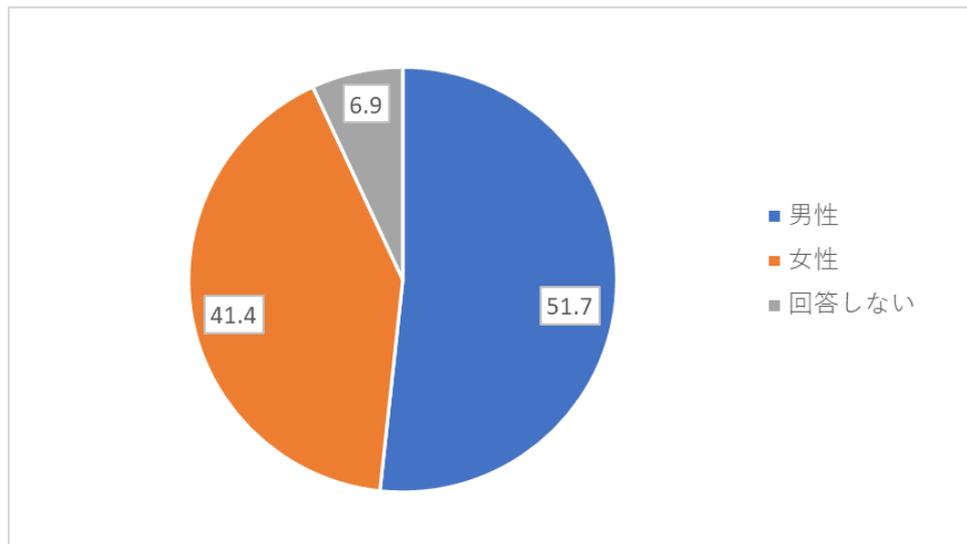


図1. 性別 (n=29)

2) 国籍・地域

国籍・地域は、「日本」が最も多く69.1%、次いで「中国」が17.2%、「台湾」が6.9%、「韓国」と「タイ」が3.4%であった。調査回答者の約7割が日本の国籍を有していた。

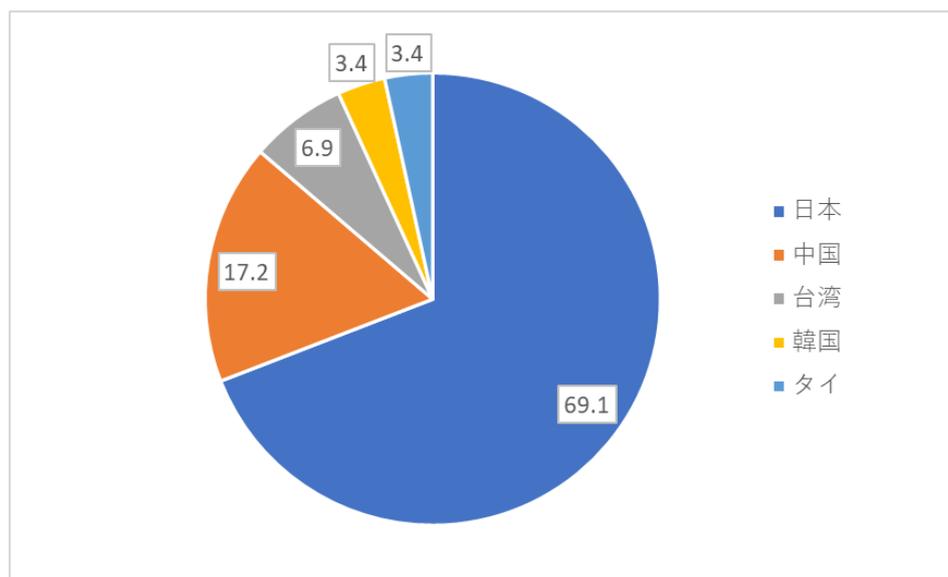


図2. 国籍 (n=29)

3) 年齢構成

年齢構成は、「20歳代」が31.0%と最も多く、次いで「30歳代」が20.7%、「50歳代」が17.2%、「70歳以上」が13.8%、「60歳代」が10.3%であった。このことから、今回の参加者は、若年層が多く20歳代と30歳代が過半数を占めた。

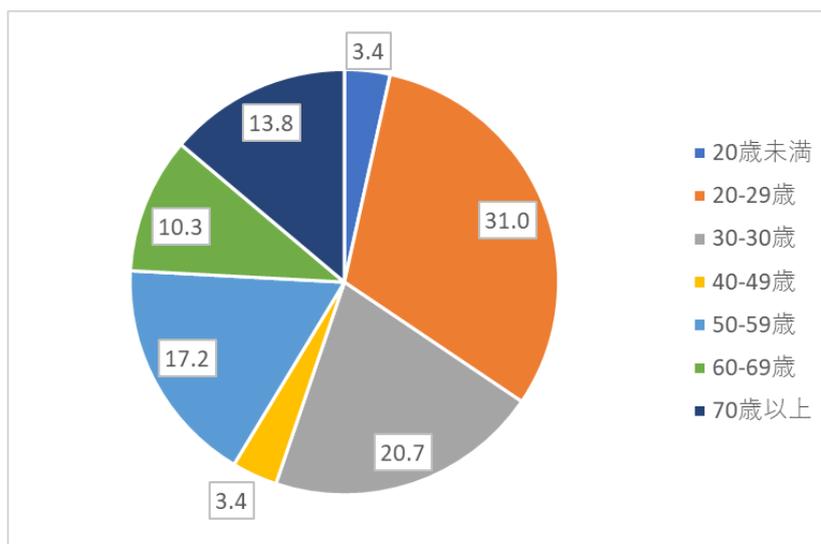


図3. 年齢構成 (n=29)

4) 職業

職業は、「大学生」が31.0%と最も多く、次いで「会社員・団体職員」が20.7%、「アルバイト・パート」が17.2%、「無職」が13.8%であった。

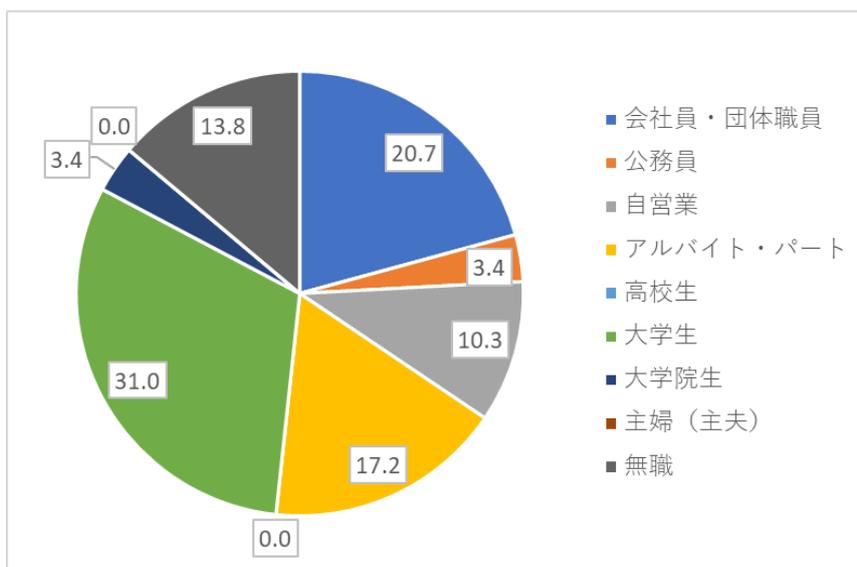


図4. 職業 (n=29)

5) 居住地

居住地は、「神戸市内」が 69.0%と最も多く、次いで「兵庫県以外」が 27.6%、「神戸市以外の兵庫県」が 3.4%であった。このことから、約 7 割近くは神戸市在住であり、神戸市以外を合わせた兵庫県在住の参加者は 72.4%であった。

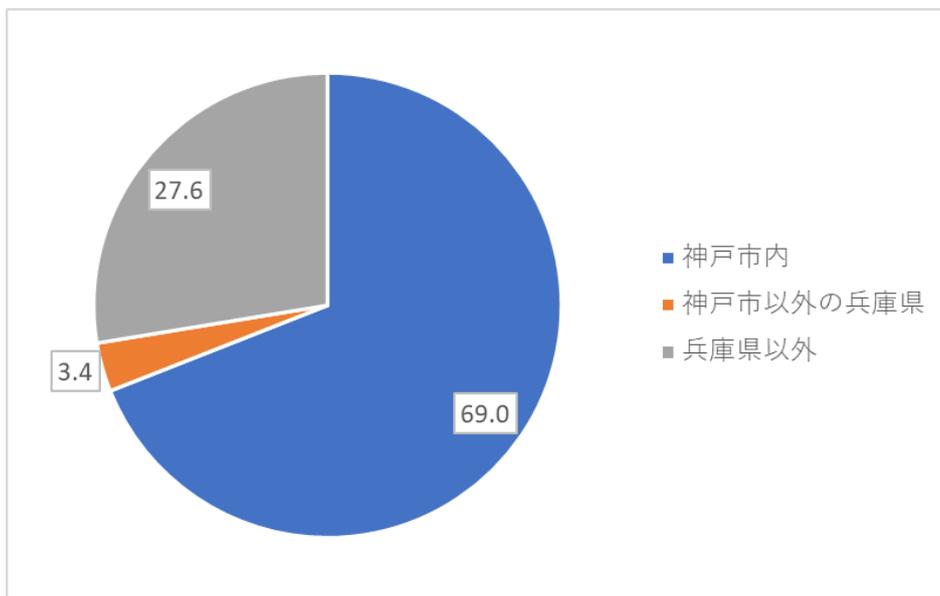


図 5. 居住地 (n=29)

本大会におけるボランティア活動について

1) 応募形態

応募形態は、「個人ボランティア」と「団体ボランティア」のみで、「個人ボランティア」が 48.3%、「団体ボランティア」が 51.7%であった。

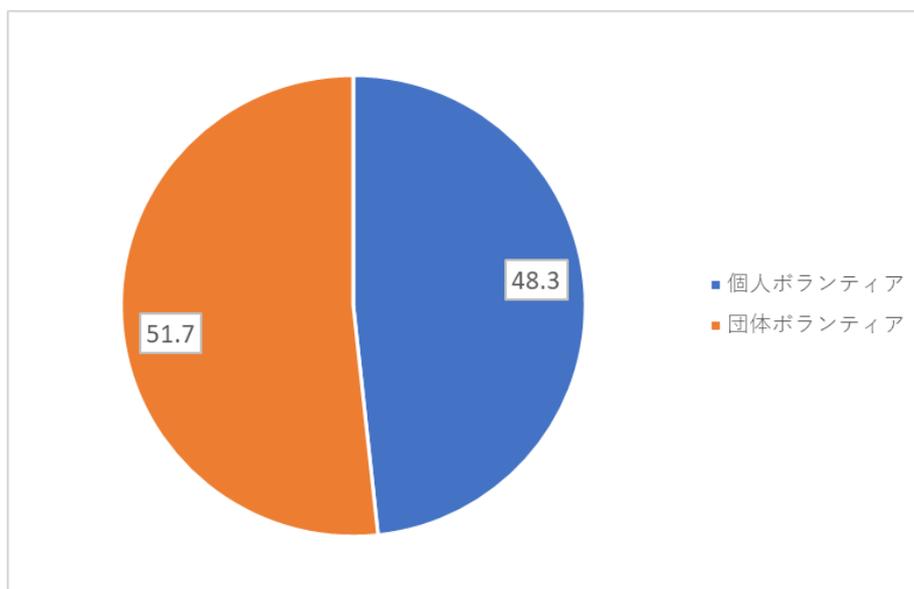


図 6. 応募形態 (n=29)

2) 情報源

ボランティアの募集情報における手段・方法（複数回答）については、情報源が「学校」と回答した割合が37.9%と最も多く、「神戸マラソンのホームページ」が34.5%、「職場・学校以外の団体」と「ポスター・ちらし」が13.8%であった。

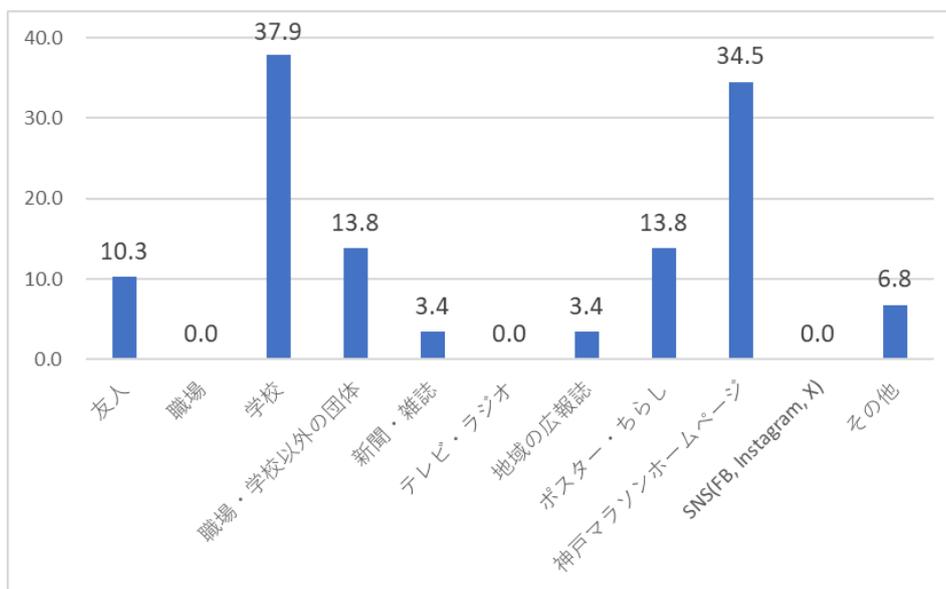


図7. 情報源 (n=24)

3) 担当業務

担当業務は、「コース沿道整理」「手荷物預かり・返却」「インフォメーション」の3種類である。「インフォメーション」が51.7%と最も多く、次いで「手荷物預かり・返却」が31.0%、「コース沿道整理」が17.2%であった。

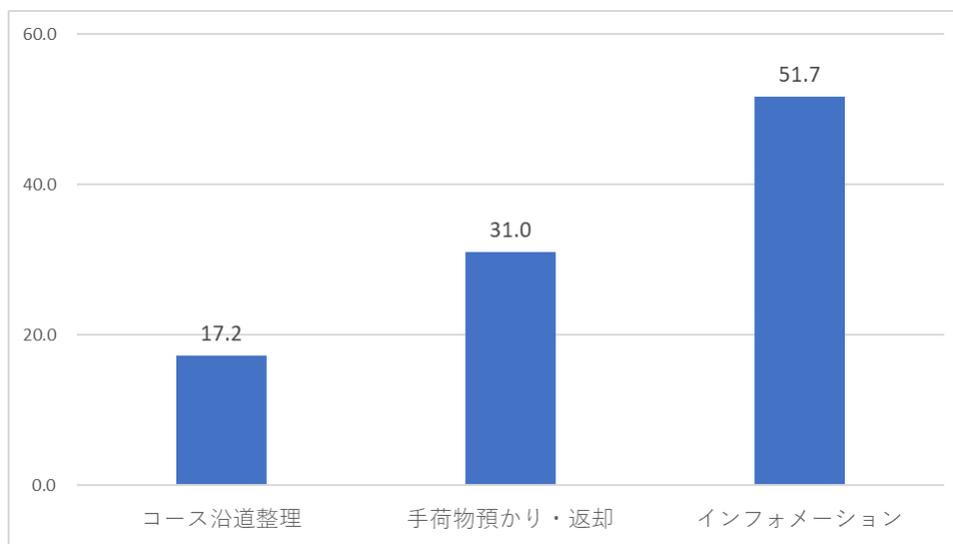


図8. 担当業務 (n=29)

4) 担当言語

担当言語は何だったか、当てはまるものすべてを選択してもらった（複数回答）。その結果、「英語」が 75.9%と最も多く、次いで「中国語」が 27.6%、「韓国語」が 13.8%であった。「その他」については、「インドネシア語」と「タイ語」が 3.4%であった。

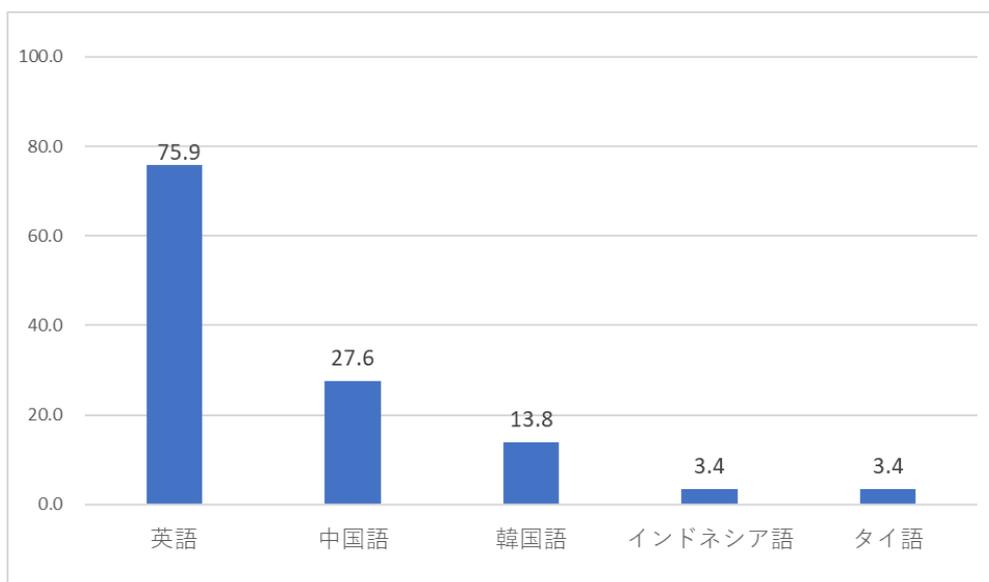


図 9. 担当言語 (n=29)

5) 対応機会

対応機会は、ボランティア中に対応した頻度を質問している。「1-5 回」が 58.6%と最も多く、次いで「0 回」と「11 回以上」が 20.7%であり、「6-10 回」が 0.0%であった。対応機会が 1 回もなかった参加者は、全体の 5 分の 1 であったことから活動頻度の低さが伺える。

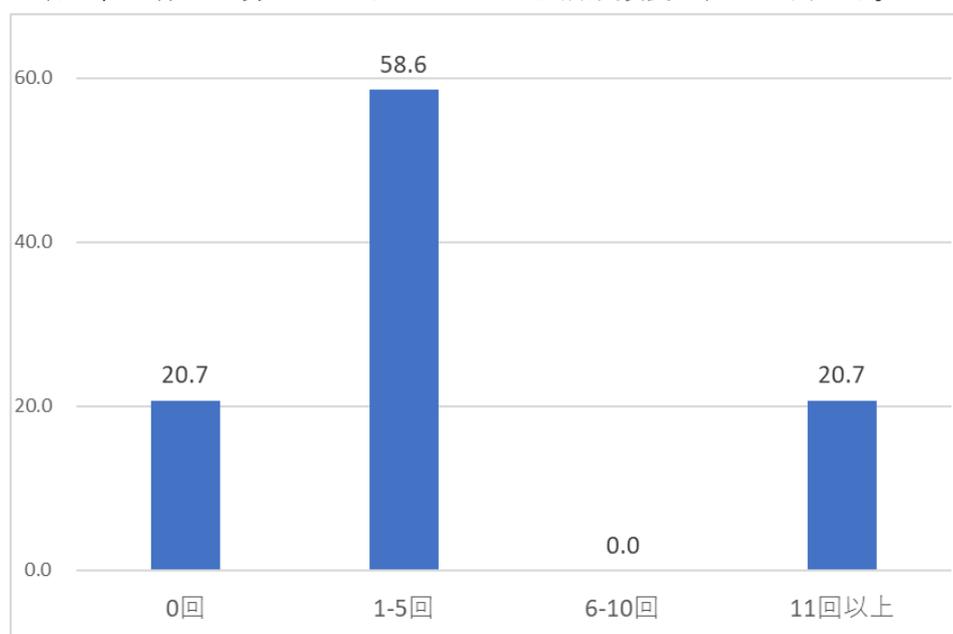


図 10. 対応機会 (n=29)

6) 語学対応ボランティアへの参加動機

ボランティアに参加した動機 6 項目を「1.当てはまらない 2.あまり当てはまらない 3.まあ当てはまる 4.非常に当てはまる」の 4 つの中から回答してもらった。平均値が最も高かったのは、「自分の能力を活かしたい」が 3.59 であり、次いで「外国の方と交流したい」が 3.52、「日常では得られない経験」が 3.48、「日本や外国の文化に興味」が 3.28、「現在や将来の仕事に役立つ」が 2.86 であった。

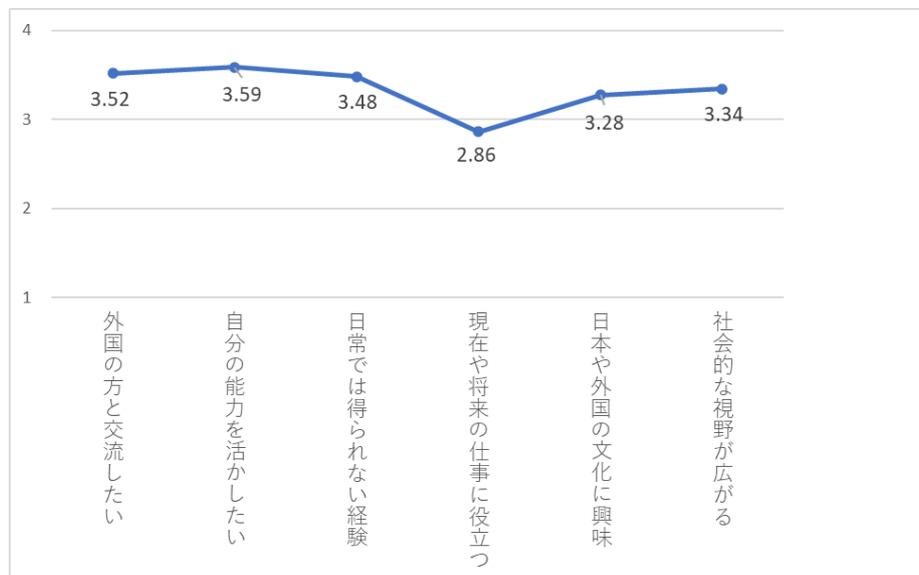


図 11. 参加動機 (n=29)

7) 全体的な満足度

今回のボランティア全体を通しての満足度を「非常に満足している」「まあ満足している」「あまり満足していない」「満足していない」の 4 つの中から回答してもらった。「非常に満足している」が 34.5%、「まあ満足している」が 58.6%、「あまり満足していない」が 6.9%、「満足していない」が 0.0%であった。「非常に満足している」と「まあ満足している」を足した値は 93.1%であり、多くの参加者は満足している状況がうかがえる。

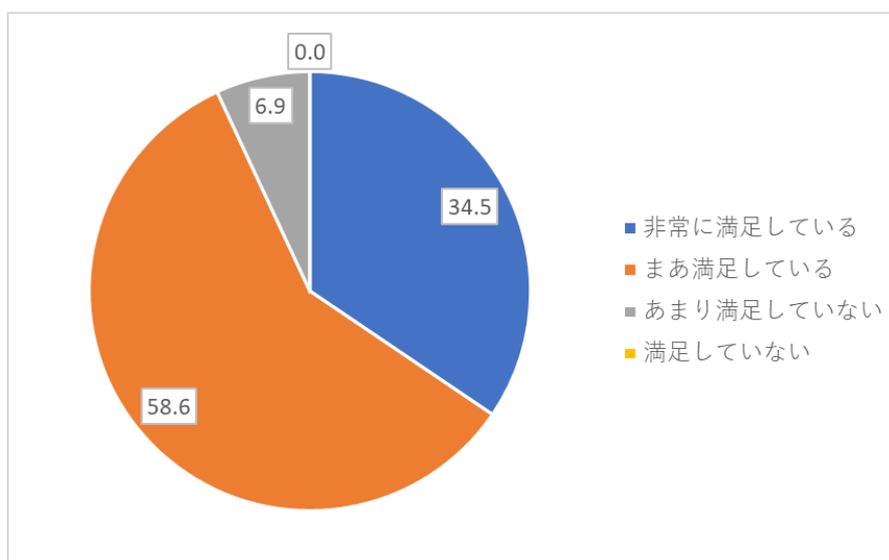


図 12. 全体的な満足度 (n=29)

次回大会への参加意図とこれまでの活動状況

1) 来年の神戸マラソンボランティアへの参加意図

来年の神戸マラソンボランティアへの参加意図を「1.参加したい 2.参加したくない 3.わからない」の3つの中から回答してもらった。「参加したい」が75.9%、「参加したくない」が0.0%、「わからない」が24.1%であった。

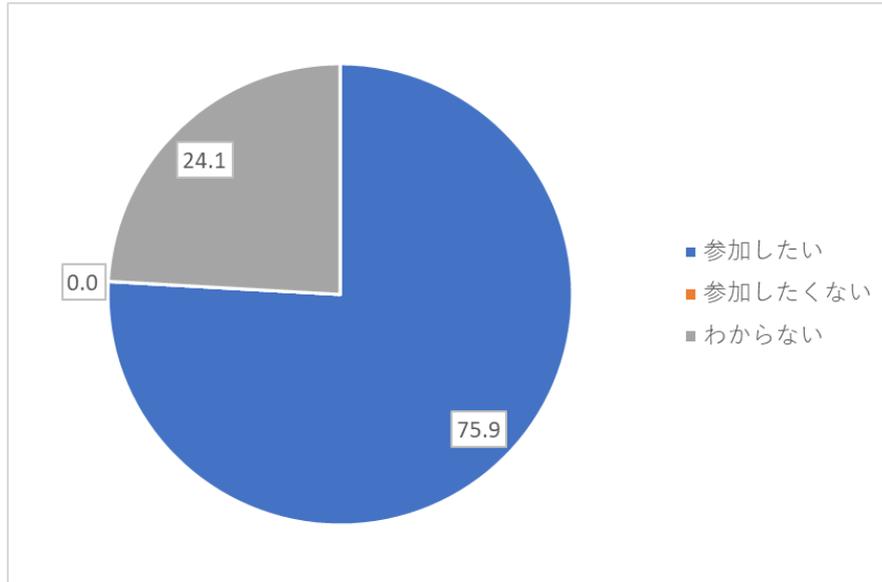


図 13. 来年のボランティアへの参加意図 (n=29)

2) 神戸マラソンボランティア活動の経験

神戸マラソンボランティア活動回数を「初めて」～「11回目」までの間で選択してもらった。「初めて」の参加者が最も多く65.5%、次いで「2回目」が6.9%、「3～5回目」が0.0%、「6回目」が3.4%、「7回目」が0.0%、「8回目」が6.9%、「9・10回目」が3.4%、「11回目」が10.3%であった。

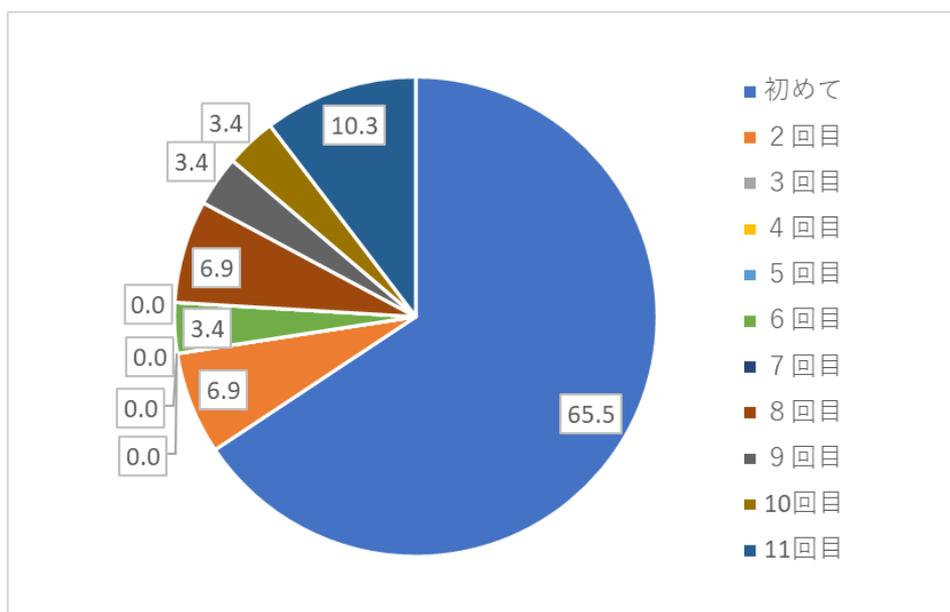


図 13. 来年のボランティアへの参加意図 (n=29)

「語学対応ボランティアの満足度に対する理由」（自由記述）

○満足群

・ 楽しさ、充実感、達成感

- ・ 自分の達成感を得た。(20 歳代、女性)

・ 交流

- ・ 中国語を使って参加者と交流ができたからです。(20 歳代、女性)

・ 機会

- ・ 本当に滅多にない機会であるため、このような活動を通じて社会との交流するだけでなく、経験を積んで成長する機会を得たから。(20 歳代、男性)
- ・ 通訳として活躍する場面には出会わなかったが、困った人がいなかったということが何よりであるし、応援をされていて満足できたから。(20 歳代、女性)
- ・ 自分がこの街に力を尽くしたかったが機会がなかなかありません。それ以外、外国人と話すチャンスを増やして非常に楽しいでした。(30 歳代、女性)

・ 語学力

- ・ 英語対応の機会は少なかったが、英語で対応することで神戸を訪れた方の不安をひとつ取り除けたと感じたから。(30 歳代、男性)
- ・ 困っておられたさまざまな外国人の方の通訳をすることができ、嬉しかったです。(30 歳代、女性)
- ・ 自分の能力で解決可能な範囲の質問だった為。(30 歳代、男性)

・ 対応

- ・ コース上で棄権された方の対応をしました。収容バスがくるまで、その場で待機していただきました。英語が話せるスタッフを探しており、胸のシールを見てこえをかけたとのこと。少しは役に立てて良かったと思います。(30 歳代、男性)
- ・ 外国人選手に何も事故なく終了できた為。(40 歳代、回答しない)
- ・ 対応できた。(50 歳代、男性)
- ・ 日本人の方への対応をする機会の方が多かったのです。(50 歳代、女性)
- ・ 昨年より英語対応が多かったから。(60 歳代、男性)
- ・ 外国人の通訳の機会が少なかったが、イベントに通訳を配置することは、大変重要なことです。(70 歳代、女性)
- ・ 外国人や神戸以外の方には分かりにくいルートマップの案内で役立てることができました。(70 歳代、男性)

・ その他

- ・ いろんなことを学びました。(20 歳代、回答しない)
- ・ 出番がないかと思いましたが、一人、膝を痛めた外人さんの医師の診断とテーピングのコミュニケーションをサポートしました。他のメンバーと沿道の応援ができたのでよかったです。(50 歳代、女性)
- ・ 神戸マラソンをサポートできた事。(70 歳代 男性)
- ・ 自分自身の能力を活かすことができた。(70 歳代、女性)

● 不満足群

・ 交流

- ・ 外国人の参加者が少ないのであまり交流ができてなかったからです。(20 歳代、女性)

・ 機会

- ・ 使う機会がない。(50 歳代、女性)
- ・ 英語圏の参加者が少ないため、出番があまりなかった。(60 歳代、男性)

・ その他

- ・ それほど語学力を必要とする場面がなかった。(50 歳代、女性)
- ・ 高齢の方の一部に活動内容理解の乏しい方がいたことは残念。(60 歳代、男性)

「来年のボランティア参加についての理由」(自由記述)

○ 満足群

- ・ 色々学ぶことが多かったらから。(20 歳代、男性)
- ・ 経験を積みたい！(20 歳代、回答しない)
- ・ 自分が外国の方交流できる。(20 歳代、女性)
- ・ 4 回生になるので、時間があれば、参加します。(20 歳代、女性)
- ・ いい経験でした。(20 歳代、男性)
- ・ 自分の能力で他人を助けたいです。(30 歳代、女性)
- ・ 宿泊を伴う参加になるため神戸の滞在時間が長く、ボランティアそのもののやりがいの他にも地域の魅力や関わる人の温かさを感じられるから。(30 歳代、男性)
- ・ 少しでもお役に立ちたいので。(30 歳代、女性)
- ・ 選手として参加してみたくなった為。(40 歳代、回答しない)
- ・ ボランティアそのものが楽しい。(50 歳代、女性)
- ・ 自分自身も楽しめるので。(50 歳代、女性)
- ・ 自身がランナーなので、今迄お世話になったご恩返し。又、トラブル対応や各種相談が親身に出来ると思います。(60 歳代、男性)
- ・ また「グループわ」から団体で参加したい。(60 歳代、男性)
- ・ 来年は海外参加者が増えると予想。(60 歳代、男性)
- ・ お役にたてるから。(70 歳代、男性)
- ・ 38 歳からスポーツボランティアを経験させて頂けますことに喜び、楽しみ、視野をもう少し深めたく思います。是非宜しくお願い致します。自分が健康である限り。(70 歳代、女性)
- ・ イベントで、外国人と交流することは、国際都市神戸市の誇りです。(70 歳代、女性)
- ・ 神戸市民として役にたてる機会なので。(70 歳代、男性)

● 不満足群

- ・ 来年からは社会人になるので、仕事で英語を使う場面だけで十分満足するかもしれないから。(20 歳代、女性)
- ・ 通訳のビブスをつけたが、そこまでの能力はない為。(30 歳代、男性)
- ・ ランナーでの参加を第一希望としたいからです。(30 歳代、男性)
- ・ 結構人数がいるので必要ないと感じました。(50 歳代、女性)

「神戸マラソンを盛り上げるアイデア」(自由記述)

- ・ 役割をしっかりと各自が把握しておくように指示があること。(20 歳代、女性)
- ・ エイドに神戸の名物(食べ物やスイーツ)をおく。(30 歳代、男性)
- ・ 前座でこどもマラソンや親子の部。(30 歳代、男性)
- ・ ランナー以外が楽しめるイベントが各地でもっと開催されると良いと思う。(30 歳代、男性)
- ・ 参加賞の充実と、グレードアップ。参加賞は、神戸らしさがない。他都市の真似。魅力を出すべき。(50 歳代、男性)
- ・ レース当日、日・韓選手の写真撮影を沢山してさしあげました。撮影ブースがあるとかなりの需要があると思います。(60 歳代、男性)

- ・インフォメーションの看板の文字をもっと大きくしてほしいです。(70 歳代、女性)
- ・神戸以外の参加者により寄り添った対応が感じられる大会とする。(70 歳代、男性)
- ・人に対する心からの思いやり(例えば人のお話をよく理解して笑顔で接する)ことが基本だと思います。思いやりの心が必要だと。(70 歳代、女性)

「語学対応ボランティア活動を終えての感想、意見、要望」(自由記述)

○ 満足群

- ・楽しかった。(20 歳代、女性)
- ・通訳としてお役に立つ場面はなかったが、普段できないような経験ができました。(20 歳代、女性)
- ・神戸市のイベントのお手伝いができることは、大変嬉しい。(70 歳代、女性)

● 不満足群

- ・3日間参加しましたが、そのうち2日は人数が多すぎてすることがなかったです。(50 歳代、女性)
- ・スタート地点の給水コーナーで第二ウェーブスタート前にボランティアがランナーへ提供する食品を食べて遊んでいる(マナーがなってない)。また、提供のペットボトル水の持ち帰りがあった。ボランティアリーダーが何をするか理解されておらず、インフォメーションに尋ねてくる。(研修の厳格化でリーダーの資質向上が必要)活動解散の手順がなされず、勝手に帰るボランティアが多く見られる。ボランティアセンター職員そのものが、ボランティア活動とは何か、どうするか理解していないことが明白となった。(60 歳代、男性)

△ 要望群

- ・後ろからも言語対応をしている事を認知できるようにしてたらもう少し困っている外国人の参加者の方々が助けてもらえるのではないかと思います。(20 歳代、男性)
- ・道の中央にコーンを置いたが、道がせまくはみ出て走るランナーがいた。トイレの列がピーク時には20人ほど並んでいた。垂水19区です。(30 歳代、男性)
- ・当日の外国語対応はほとんどなかったですが、リーダーさんがテキパキと指示をくださったので活動しやすかったです。(30 歳代、女性)
- ・道案内に英語や韓国語、中国語などの外国語が記載されていないのは不親切だと思います。また、1号館の救護所への車椅子の動線が都度確保しないといけないのが面倒でしたし、走り終わったランナーの人を足止めしないといけないので、改善できるのではないかなと思います。(30 歳代、男性)
- ・手荷物預けに遅延したランナーのための遅延トラック案内ビラがあるとスムーズかと思いました。(30 歳代、男性)
- ・対応が例え0であったとしても、おもてなし神戸を忘れないで欲しい。(50 歳代、男性)
- ・それぞれリーダーがおり、そのリーダーによってその持ち場の空気が左右されるということを痛感しました。それから、自分の持ち場を書いた表がわかりにくく、同じ持ち場だと思っていたら違っていました。もう少し具体的に「ヘルプデスク」や「海外ランナー」等具体的な持ち場を記載してほしいです。(50 歳代、女性)
- ・スタート後にボランティアが行う掃除分担を予め決めておいたほうが良いと思います。トイレの行列整理に改善の余地があると思います。(60 歳代、男性)
- ・案内地図をもっと大きくする。(60 歳代、男性)
- ・荷物預けブロックマップやスタートブロックへのルートマップが神戸非居住者には分かりにくいので、スタートエリアの全体図、現在位置がわかるように改善が必要です。トイレの場所もより詳細な説明が必要です。(70 歳代、男性)
- ・みなとのもり公園で活動したが、AからFブロックの人が十数名間違えて来ていた。東遊園地へと案内したが、その旨の案内表示があったほうが望ましいです。(70 歳代、男性)
- ・私のグループの選別ありがたく、感謝いっぱいです。スタッフの方が率先して活動して和のある最高のグループでした。ただランナーに渡されるバナナ、水をスタッフのブースの方が食していましたことにそのブースのボランティアの方々の心を疑います。(70 歳代、女性)

『神戸マラソン 2023』
ボランティアに関する調査報告書
(Research report on a study of volunteers at Kobe Marathon 2023)

2024 年 1 月発行

編集 兵庫体育・スポーツ科学学会
ひょうご地域スポーツ振興プロジェクト
「神戸マラソン 2023 ボランティア調査グループ」

発行 神戸マラソン実行委員会事務局